

厚生労働省

平成23年度

「医療の質の評価・ 公表等推進事業」報告



2012年3月10日
全日本民主医療機関連合会

QUALITY IMPROVEMENT

<目次>

はじめに	1
2011 年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈・公開と Web システム	2
外部評価委員の考察	4
参加病院基本情報	6
共通分母	7
I 患者満足度に関するアウトカム指標	
1 患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合 A) 入院患者 B) 外来患者	11
II 病院全体に関する指標	
1 A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率	17
2 褥瘡新規発生率	23
3 退院後 30 日以内の緊急再入院割合	29
4 死亡退院患者割合 (精死亡率)	33
5 剖検率	37
6 ケアカンファレンス実施割合	41
7 リハビリテーション実施率	47
8 予定手術開始前 1 時間以内の予防的抗生剤投与割合	51
9 A) 入院手術患者の術後 4 8 時間以内緊急再手術割合 B) 一入院期間中の手術後 3 0 日以内緊急再手術割合	57
1 0 救急車受け入れ割合	63
1 1 心肺停止で救急搬入された患者の A) 心拍再開割合・ B) 心拍再開し生存退院した割合	67
III 主な疾患に関する指標	
1 市中肺炎患者死亡率 (成人)	73
2 胃がん手術後平均在院日数	79
3 急性心筋梗塞患者に対する 24 時間以内のアスピリン投与率	83
IV 地域連携に関する指標	
1 紹介患者率	87
2 逆紹介患者率	91

はじめに

厚生労働省『平成23年度医療の質の評価・公開等推進事業』に採択され、全日本民主医療機関連合会(以下、民医連)としてまとめました17指標の結果を、ここに公表いたします。

私ども民医連では、2011年1月から独自に「医療の質の向上・公開推進事業」(QI推進事業)を開始いたしました。そのうち38病院(104～635床、計9,752床)で厚生労働省の本事業に申請・参加したものです。

そもそも臨床指標が正しく算出できるのか、国や施設によって定義が違うのに比較する意味があるのか、数字のみが一人歩きしてデメリットにならないかなど、QI推進事業に取り組むにあたって民医連内部でも議論がありました。しかし、李啓充氏がエンド・リザルト制の例を引き「社会に対する医療のアカウンタビリティ」の必要性を説き、また、諸文献でプロセス評価・アウトカム評価によって質向上をはかる先進諸国の取り組みが紹介される時代になっており、実際に聖路加国際病院では「QIを測定して、それをみんなに見えるようにすることで、かなりのQIが驚くほど改善」した(ホーソン効果)と発表されています。患者・地域住民とともに地域医療を良くしたいと願う民医連として、QI推進事業は正面から取り組むべき課題と考えられました。

当面のQI推進事業の目標は、民医連に加盟するすべての病院において臨床指標の設定・評価・改善・公開とその組織機構(PDCA管理サイクル)を確立・継続していくことにあります。この間、全日本民医連理事会・医療部会のもとに2名の外部委員を含む臨床指標評価委員会を設置して、四半期ごとに集計・評価、民医連内で共有してきました。

2011年10月に開催した民医連QI推進事業・交流集会では、「具体的なベンチマークが可能となり、自院の医療活動の水準を知るうえで貴重なデータとなる」「管理会議や医局会議、職責者会議などに報告し、今までにないインパクトを与えている」など「端緒的ですが、民医連内外に前向きな変化を作り出している」ことが明らかとなりました。

この1年間で2回実施した参加病院からのアンケートには、指標毎の測定や改善の事例が

多く寄せられています。先進的なところでは、法人として病院以外の診療所や施設でも「質の向上」を目指して指標を定め、評価・改善に取り組んでいます。中長期的には、病院に限らず、民医連に加盟するすべての事業所において適切な指標を設定し評価・改善・公開とそれを進める組織機構(PDCA管理サイクル)を確立したいと考えています。繰り返しますが、QI推進事業の中心課題は、このPDCAサイクルを継続する機構づくりにあります。

すでに新たな指標を加えて合計28指標で2012年民医連QI推進事業に取り組んでいます。2011年1月のスタートでは55病院でしたが、2012年は68病院の参加となり、さらに参加病院が増えつつあります。地域の第一線にある民医連の病院は多くが中小規模病院であり、私どもがQI推進事業に取り組むことで日本の医療を支えている多数の中小病院の現状を反映し、地域医療を考える上で何らかの課題を浮き彫りにできる可能性があります。日常の医療の質を具体的に向上させつつ、日本の中小病院の展望に関わって多少とも寄与できる事業となることを祈念しています。

最後に、本稼働して1年、短い期間に期待以上の前進ができた背景には、内外に先進病院の実践があり、その教訓に学びながら、正確で迅速な指標収集に関わった診療情報管理士など多くのスタッフの努力、そして外部評価委員である猪飼宏・新保卓郎先生のご尽力、さらに準備期間を含む2年間で4回の全国会議・集会を開催してきた全日本民医連QI委員や事務局の奮闘がありました。ここに感謝の意をこめて記します。民医連では、この間の蓄積をもとに2012年も着実に発展させてまいります。

全日本民医連QI委員会
委員長 五十嵐 修

2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈・公開とWebシステム

● 2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」報告の注釈

2011年厚労省「医療の質の評価・公表等推進事業」については、①病院基本情報②共通分母③指標の定義・解釈と考察④「月次数値一覧表」⑤「グラフ表示」の構成で報告します。

1. 病院基本情報

各病院の基本的な規模・機能(病床数・病床機能、DPC病院・基幹型臨研病院・近接診療所の有無)を「病院基本情報一覧表」にしています。各指標の数値・分析の前提として参考にして下さい。

2. 共通分母

各指標の計算に必要な「共通分母」は、A)入院患者延べ数～G)平均在院日数まで月次推移表で一覧にしています。

3. 指標の定義・解釈と考察

ここでは、指標毎の定義、指標算定式とその分母・分子の解釈、2011年下期の数値の分析と考察をまとめています。考察にあたっては、今年度2回実施した参加病院からのアンケート等から測定や改善事例を参考にしています。尚、指標の定義と解釈のQ&Aは、別冊を参照下さい。

4. 月次数値一覧表

「月次数値一覧表」における「未回答」は、該当指標ですが、測定数値が回答されていない表示、「－」は、非該当の表示、「0(数字のゼロ)」は、測定したが、実績がゼロであるという表示です。各指標の計算結果の数値には、「最小値」「25%数値」「中央値」「75%数値」「最大値」が下段に表示されています。

5. グラフ表示

「グラフ表示」は、指標毎の数値を棒・線グラフと四分値グラフ(箱ひげ図)で「見える化」し、出来るだけ分析・考察に活用できるように工夫しています。今後も引き続き改善していきます。

- ① 指標Ⅱ-5、Ⅲ-1を除き、その他の指標は、期間を通算した平均でグラフ表示しています。
- ② 指標Ⅱ-1～3・9、Ⅲ-1・2は昇順、Ⅰ-1、Ⅱ-5～8、10～11、Ⅲ-3、Ⅳ-1～2は降順で表示しています。
- ③ 各指標の月平均中央値の表示(指標Ⅱ-5・6を除く)をしています。
- ④ 手術関連の指標では、分母0、分子0の場合は、中央値の計算、グラフに反映されないよう除外しています(該当なしと判断)。

【指標毎グラフ表示の注釈】

Ⅱ 病院全体に関する指標

- 「指標Ⅱ-1 A)入院患者の転倒・転落発生率、B)治療を必要とする転倒・転落発生率」のグラフは、両方を比較できるようグラフ表示しています。
- 「指標Ⅱ-2 褥瘡新規発生率」および「指標Ⅱ-3 退院後30日以内の緊急再入院割合」のグラフは、平均在院日数との関係で分析できるように線グラフを加えて表示しています。
- 「指標Ⅱ-4 死亡退院患者割合(精死亡率)」は、病床規模別月平均(①100～199床、②200～299床、③300床以上)に分けてグラフ表示しました。
- 「指標Ⅱ-5 剖検率」のグラフは、率ではなく件数(年間合計)を表示しています。
- 「指標Ⅱ-6 ケアカンファレンス実施割合」は、月毎の改善がみられるよう月別推移と平均のグラフを表示しています。
- 「指標Ⅱ-7 リハビリテーション実施率」は、各病院を病床規模別(①100～199床、②200～299床、③300床以上)に分けてグラフ表示して工夫しています。
- 「指標Ⅱ-9 A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合、一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合」は、入院手術数の合計が年間5件以下をグラフから除外しています。
- 「指標Ⅱ-11 心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合、B)心拍再開し生存退院した割合」は、「救急搬入されたC P A患者数」が2.5件以上の病院を対象にグラフを作成しています。

Ⅲ 主な疾患に関する指標

○「指標Ⅲ-1 市中肺炎患者死亡率(成人)」のグラフは、標準化死亡比を算出し表示してい

ます(1を基準に1以上は死亡率が高い、1以下は死亡率が低い)。「標準化死亡比年間平均」のグラフを表示しています。

●2011年民医連QI推進事業報告の公開について

○2011年の公開については、厚労省事業報告(38病院)は、全日本民医連ホームページで一般公開、民医連QI事業報告(60病院)は、会員用で公開します。なお、会員用では、「登

録病院用」と「一般公開用」に分けて「QI推進事業」にかかわる報告書・資料も合わせて公開していますので積極的に閲覧・活用して下さい。

●民医連QI推進事業Webシステムについて

○「民医連QI推進事業」の大きな特徴は、迅速で正確な入力・共有・分析のための「医療指標の入力・集約・分析・公開Webシステム」を導入していることです。

○その主な内容は、①実績月を翌月末までに入力、その翌々月から公開・活用できること
②県連・規模・機能別病院や測定期間が選択できるとともに、指標毎の数値一覧とグラフ表示が、自動表示され分析・考察に即時活用できること③病院毎の「時系列推移表」の機能が、時系列での分析・改善の推移が表示できること。稼働開始でさらに改善予定。

④3月中には、一覧表及びグラフ表示が2年単位で比較できる「経年分析表」の導入を準備しています。稼働して一年であり、「迅速で正確なシステム」には、未整備の課題もありますが、さらに現場で活用・改善に生かされるシステムにしていきたいと思います。

○なお、この報告で利用している「Q I」とは、「Quality・Indicator・Improvement」の頭文字であり、「質向上の指標・改善」の意味で使用しています。

外部評価委員からの考察

猪飼 宏(京都大学 大学院医学研究科 助教)

厚生労働省による「医療の質の評価・公開等推進事業」に全日本民主医療機関連合会が参加され、順調に結果報告に至ったことを喜ぶたいと思います。各施設ならびに事務局のご尽力に敬意を表します。

特に、急性期～亜急性期、さらには障害者医療まで、さまざまな医療に取り組む全国38施設が統一された指標のもとに診療実績やその内容を公開・共有しようと手を挙げ、短い準備期間にもかかわらず漏れなくデータを提出できていることは、「医療の質の評価と改善」の文化が浸透しつつあることを示しており、大きな意味があります。

現時点での成果

1. 多くの施設でデータは作成・提出可能であることが確認できました。

いずれの項目も、病院の規模やDPC参加の有無と関係なくデータが集まっており、指標として測定が可能であることがわかりました。

アンケートを通じて、測定が困難な理由や、簡便にデータを集める工夫など情報共有も進んでいます。

2. 測定・集計方法が安定しました。

指標Ⅱ－1～4や指標Ⅲ－1など値の小さいアウトカム指標も12ヶ月のデータ蓄積により測定結果は安定しており、グラフ作成などデータ利用の方法も整いつつあります。

特に、指標Ⅲ－1に見られるリスク調整の工夫は一見複雑に見えるものの本プロジェクトのように多様な診療機能を抱える病院群で比較を行う上ではとりわけ有用だと考えられます。

3. すべての指標で施設間のばらつきが見られました。

すなわちどの病院も、何らかの指標に沿って他の施設に学ぶことができる、あるいは自施設での取り組みを共有することで他施設の改善の一助になる可能性があります。現に、アンケートを通じて、集計結果の活用法や、診療改善の取り組みが共有されています。

また、指標によって100%を達成している施設があることは、どの施設も「やればできる」という証明になります。

これらのことから、現在測定中の指標は、いずれも継続することが有用であると考えられます。

注意点

測定マニュアルに沿っていても、データの出所や集計の方法には施設ごとのバラツキがあり、精度はまだ一定しているとは言えません。また、肺炎の指標を見てもわかるように、病院によって見ている患者の構成が違います。

従って、各施設でデータを活用される際には、並び順に一喜一憂するのではなく、各施設での経時的な変化を捉えるために活用するのが第一です。

ただし、他施設よりも大幅に値の外れている施設は、測定の方法や診療プロセスを点検されることも重要です。

今後に向けて

A. 引き続き高いデータ提出率と施設間比較に耐える普遍的な測定方法の確立をめざして、情報交換と工夫を重ねましょう。

B. 診療現場での取り組みが明確に数値化され、変化を実感できるためにも、しばらくは一貫したルールで現在の測定を継続することが有用です。

C. 特にアウトカム指標である指標Ⅱ－3・4・9・11には大きな結果のばらつきがあり、診療上・測定上の要因を個別に検討することが重要でしょう。

外部評価委員からの考察

新保卓郎(国立国際医療研究センター 医療情報解析研究部 部長)

全日本民医連「医療の質の向上・公開推進事業」は平成22年度より開始され、23年度には厚生労働省「医療の質の評価・公開等推進事業」に採択された。厚労省事業では4領域の17件の臨床評価指標(QI)が全国38病院から収集された。予定されたすべてのQIにおいて着実な収集が行われ、各施設の継続的な努力が伺え良好であった。

各施設での取り組みとは別に事業グループ全体として、年間を通じての活動は以下のようであろう。

1) QIの定義、適用基準、解釈の統一と周知

QIの定義(分子・分母の定義)と解釈、適用基準や除外基準は事業グループとして統一される必要がある。これに基づいて正確なQIの測定が可能となり、施設間の比較やベンチマークが容易となる。将来的には他の病院グループとの比較も考慮される。各施設からしばしばこれらに関して質問が寄せられた。これに際し、QI委員会への報告、討論、意思決定、周知などの過程が効果的に機能しているようにみえた。

2) 結果の分析

全国の施設から集められたQIが要約され、QI委員会で分析・検討が実施された。「入院患者の転倒・転落発生率」、「褥瘡新規発生率」などの指標では、施設内の調査が不十分な場合にむしろよくみえてしまうことが指摘された。また施設の特徴を大きく反映する可能性がありベンチマークが容易でないQIとして、「リハビリテーション実施率」などがあげられた。ベンチマークは確かに改善のための効果的な誘因になるが、ランキングに不必要に囚われないこと、継続的に観察を続けることの重要性が指摘された。

3) フィードバック

またグループ全体として交流集会、事業報告会が開催され、各施設間での意見交換や経験の共有化が活発に行われた。

4) データ収集と公開のためのWebシステム開発

データの収集はWebで実施され、集計とグラフ化機能が構築された。グラフは全体的な概要を視覚的に把握するのに有用であった。また各施設からの閲覧も容易であった。データをダウンロードすれば独自の検討も可能であった。

各QIについては、以下のような傾向が認められた。

「入院患者の転倒・転落発生率」「褥瘡新規発生率」「退院後30日以内の緊急再入院割合」であるが、グループ全体で年間を通じて中央値はほぼ変化はないが、当初最も高かった病院で減少傾向がみられ、このため最大値も減少傾向であった。当初高かった施設での質向

上活動の効果の可能性についてはさらに調査が必要と思われた。

「予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合」は、事業グループ全体の中央値が増加傾向であった。

「救急車受け入れ割合」は2011年1-3月に比べ、その後増加傾向にみえた。この間、グループ全体での「救急車受け入れ数」、「救急要請数」とも年間を通じて漸増していた。このため、「救急車受け入れ割合」の増加を単に「救急要請数」の夏期期間中の減少とは考えにくいと思われた。さらに長期的に観察すべきではあるが、地域医療への貢献度の向上が推測された。

「市中肺炎患者死亡率」は患者背景や重症度の影響を受けやすいQIである。このため重症度を4段階に分けたうえで標準化死亡比が算出された。これによりベンチマークがより容易になった。

QI推進事業参加病院に対しアンケートが行われ、本事業の影響などについて調査された。各施設の現場で指標の測定に際し多大な努力を要していることが伺われたが、概ね本事業は前向きにとらえられていた。参加病院では、医療の質を改善するための委員会等が設置され、改善活動を促す契機となっていた。また今まで施設内でも不明であった診療行為の実態が明瞭となり、また他施設との比較も可能となって、医療の質向上のためのよい動機付けとなっていた。QIの改善に向けた調査・検討が病院内で開始された事例は10-15件あった。またより具体的な改善のための方策として、人員の配置や診療・ケア方針の変更を実施した事例も3件あった。施設内での注意喚起や研修・報告会など連携活動に利用されているとの回答が6件あり、病院内全体での情報共有につながっていた。

また参加病院からあげられた問題点としては、病院内でQIの測定体制が未確立なものであること、手作業での測定を余儀なくされ効率的にQIが収集されないこと、施設内でも測定方法が不統一であり判定に自信がもてない場合があること、他病院との比較可能性に関する疑念や不安、などがあった。このような問題が、活動の停滞につながる可能性も懸念された。

結論として、本事業は民医連という全国規模の病院ネットワークを活かし、着実に実施された。各施設でのQIの測定に苦心はなおあるが、医療の質改善への取り組みが少しずつ端緒についている。この経験をグループ全体で共有しつつ、効果的な改善策を立案・実施していくこと、そしてQIを継続的に測定していく中で改善活動の評価を行っていくことが重要であろう。既に一部のQIでは確定的ではないまでも、改善の兆しが見えている。また今後WebなどでQIの測定結果が公開される。公開方法や、一般や医療施設が受ける影響についても検討されるべきであろう。

参加病院基本情報

	県連	病院	許可病床				許可 病床数 合計	再掲				近接 診療所	D P C 病院	基幹型 臨研病院
			A-1) 一般病床数	A-2) 療養病床数 (医療)	A-3) 療養病床数 (介護)	A-8) 精神病床数		A-4) 亜急性期 病床数	A-5) 回復期リハ 病床数	A-6) 緩和ケア 病床数	A-7) 障害者 病床数			
1	北海道	勤医協中央病院	348	54	0	0	402	0	54	23	0	○	○	○
2	北海道	一条通病院	114	54	0	0	168	0	54	0	54	○		○
3	青 森	健生病院	282	0	0	0	282	0	60	0	0	○	○	○
4	宮 城	坂総合病院	357	0	0	0	357	0	46	0	0	○	○	○
5	宮 城	長町病院	53	91	0	0	144	10	91	0	0	○		
6	群 馬	前橋協立病院	169	20	10	0	199	0	48	0	0			○
7	埼 玉	埼玉協同病院	401	0	0	0	401	0	50	0	0		○	○
8	千 葉	船橋二和病院	260	39	0	0	299	0	31	0	0	○	○	○
9	東 京	みさと健和病院	282	0	0	0	282	0	45	20	0	○	○	○
10	東 京	小豆沢病院	94	40	0	0	134	10	40	0	0			○
11	東 京	東葛病院	295	36	0	0	331	0	32	0	55	○	○	○
12	東 京	立川相互病院	345	0	0	0	345	0	38	0	0	○	○	○
13	新 潟	下越病院	248	42	0	0	290	0	42	0	50		○	○
14	石 川	城北病院	224	48	42	0	314	21	46	0	0	○	○	○
15	山 梨	甲府共立病院	283	0	0	0	283	0	0	0	0	○	○	○
16	長 野	長野中央病院	302	0	0	0	302	20	56	0	0	○	○	○
17	長 野	健和会病院	129	70	0	0	199	0	37	0	42	○	○	
18	長 野	松本協立病院	183	0	0	0	183	0	0	0	0		○	○
19	愛 知	協立総合病院	434	0	0	0	434	0	0	16	0		○	○
20	愛 知	名南病院	182	0	0	0	182	18	0	0	0			○
21	愛 知	千秋病院	143	96	0	0	239	10	48	0	0			○
22	三 重	津生協病院	103	46	0	0	149	0	0	0	53	○		○
23	京 都	京都民医連中央病院	363	48	0	0	411	0	42	14	50	○	○	○
24	大 阪	耳原総合病院	386	0	0	0	386	0	0	23	0	○	○	○
25	兵 庫	尼崎医療生協病院	199	0	0	0	199	8	0	20	0			○
26	鳥 取	鳥取生協病院	260	0	0	0	260	6	44	16	50		○	○
27	岡 山	総合病院水島協同病院	282	0	0	0	282	0	0	0	60	○	○	○
28	岡 山	総合病院岡山協立病院	318	0	0	0	318	12	46	0	48		○	○
29	広 島	広島共立病院	199	0	0	0	199	0	50	0	0		○	○
30	徳 島	徳島健生病院	162	24	0	0	186	10	24	0	61			○
31	香 川	高松平和病院	111	52	0	0	163	0	52	0	0	○		○
32	福 岡	健和会大手町病院	527	108	0	0	635	0	108	0	108	○	○	○
33	福 岡	千鳥橋病院	336	0	0	0	336	0	0	0	99	○	○	○
34	福 岡	米の山病院	171	48	0	0	219	16	48	0	36		○	○
35	長 崎	上戸町病院	60	44	0	0	104	0	44	0	0			○
36	宮 崎	宮崎生協病院	124	0	0	0	124	0	0	0	30		○	○
37	鹿児島	総合病院鹿児島生協病院	266	40	0	0	306	0	40	0	0	○	○	○
38	沖 縄	沖縄協同病院	280	0	0	0	280	0	0	0	0		○	○

	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く																				
	A) 入院患者延べ数 (退院患者延べ数含む)							B) 調査月の新入院患者数							C) 前月最終日在院患者数 (24時現在)						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	11068	10993	10726	10775	10796	11217	10929.17	689	765	705	746	753	725	730.50	320	337	337	324	321	351	331.67
一条通病院	4425	4306	3936	4363	4325	4280	4272.50	114	108	118	118	130	121	118.17	134	129	125	130	139	136	132.17
健生病院	8722	8753	8680	8828	8678	8833	8749.00	331	351	352	314	295	356	333.17	266	267	275	275	287	269	273.17
坂総合病院	10664	10323	9883	10244	10137	10284	10255.83	608	517	560	582	585	590	573.67	308	311	333	309	316	297	312.33
長町病院	3975	4081	3921	3893	3692	4004	3927.67	66	74	65	67	69	62	67.17	127	125	129	113	124	117	122.50
前橋協立病院	5631	5689	5227	5520	5219	5407	5448.83	258	281	244	276	286	283	271.33	165	172	171	163	176	176	170.50
埼玉協同病院	10596	10137	9871	10277	9962	10262	10184.17	709	688	652	663	664	672	674.67	334	293	290	302	308	318	307.50
船橋二和病院	8211	7984	7438	7759	7475	7957	7804.00	485	481	451	472	471	446	467.67	248	245	223	221	236	237	235.00
みさと健和病院	7423	7209	7136	7491	7141	7587	7331.17	462	454	478	479	491	485	474.83	234	208	222	243	226	215	224.67
小豆沢病院	3627	3795	3699	3745	3616	3680	3693.67	105	121	109	129	123	123	118.33	113	113	120	118	119	121	117.33
東葛病院	9058	9225	8822	9394	9077	9248	9137.33	465	483	411	462	475	462	459.67	279	270	284	272	273	298	279.33
立川相互病院	9528	9687	9148	9480	9229	9467	9423.17	576	596	557	589	548	617	580.50	313	299	300	316	310	305	307.17
下越病院	7893	7869	7795	8309	7991	7843	7950.00	296	328	301	304	287	268	297.33	249	229	242	242	256	244	243.67
城北病院	7583	7850	7633	7958	7259	8034	7719.50	212	256	183	245	207	256	226.50	235	228	242	236	236	244	236.83
甲府共立病院	7904	7552	7600	7590	7575	7745	7661.00	474	522	470	479	486	513	490.67	241	216	238	228	236	227	231.00
長野中央病院	9344	9126	9004	9420	9146	9359	9233.17	507	461	487	486	535	500	496.00	278	275	293	293	295	297	288.50
健和会病院	5894	5800	5584	5968	5601	5687	5755.67	220	230	214	209	234	230	222.83	171	187	182	178	170	154	173.67
松本協立病院	5538	5408	5250	5526	5276	5308	5384.33	314	316	301	310	307	316	310.67	173	147	188	179	177	170	172.33
協立総合病院	11101	11052	10250	10678	10272	10783	10689.33	679	725	684	706	677	730	700.17	345	311	332	316	340	312	326.00
名南病院	4238	4174	3936	4104	3727	4049	4038.00	149	181	152	154	153	174	160.50	135	128	137	137	129	128	132.33
千秋病院	6935	7296	6779	7077	6570	7105	6960.33	128	156	119	138	140	154	139.17	216	235	226	223	219	223	223.67
津生協病院	4331	4398	4163	4249	4167	4250	4259.67	117	137	129	129	124	139	129.17	136	138	135	136	140	128	135.50
京都民医連中央病院	8656	8618	8472	10866	11505	11701	9969.67	479	510	484	553	517	512	509.17	259	245	267	270	347	371	293.17
耳原総合病院	9810	9037	9248	9844	8788	8923	9275.00	679	767	664	682	662	665	686.50	281	268	282	289	288	299	284.50
尼崎医療生協病院	5756	5660	5388	5497	5263	5321	5480.83	320	331	297	310	277	309	307.33	187	168	169	165	163	170	170.33
鳥取生協病院	7578	7568	7172	7443	7037	7523	7386.83	253	285	233	249	273	296	264.83	245	235	221	221	225	215	227.00
総合病院水島協同病院	7347	7558	7255	7490	7374	7284	7384.67	297	315	294	309	322	303	306.67	229	225	230	219	230	230	227.17
総合病院岡山協立病院	8684	8743	8431	8502	8113	8697	8528.33	338	330	301	343	324	343	329.83	246	261	276	255	266	259	260.50
広島共立病院	5557	5716	5066	5377	5652	5812	5530.00	284	286	241	283	271	275	273.33	177	167	161	147	169	188	168.17
徳島健生病院	5300	5135	5035	5017	4428	4776	4948.50	127	117	128	110	149	134	127.50	168	164	161	163	149	149	159.00
高松平和病院	3204	3272	3228	3378	3320	3526	3321.33	205	184	176	174	198	210	191.17	95	101	104	99	99	113	101.83
健和会大手町病院	16835	17122	16445	17010	16933	17610	16992.50	615	624	572	603	622	560	599.33	513	510	534	518	515	563	525.50
千鳥橋病院	9337	9433	9424	9509	8983	9357	9340.50	467	462	464	468	466	451	463.00	264	267	285	285	252	295	274.67
米の山病院	6250	6474	6083	6350	6346	6499	6333.67	195	211	192	198	182	236	202.33	195	185	198	202	214	209	200.50
上戸町病院	3132	2996	2927	3068	3048	3256	3071.17	110	109	113	109	117	124	113.67	93	94	90	92	87	96	92.00
宮崎生協病院	2965	3162	3021	3160	3234	3222	3127.33	139	154	122	148	144	157	144.00	97	91	93	90	100	98	94.83
総合病院鹿児島生協病	9030	9450	9080	9090	9027	9208	9147.50	460	487	461	458	447	438	458.50	289	286	294	274	295	256	282.33
沖縄協同病院	8981	9106	7807	8791	7935	8377	8499.50	650	643	621	614	588	641	626.17	259	276	258	278	278	252	266.83
最小値																					
25%値																					
中央値																					
75%値																					
最大値																					
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

共通分母

	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く																				
	D) 退院患者数							E) 病院外来患者 (1日平均)							F) 近接診療所外来患者 (1日平均)						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	696	748	718	749	723	781	735.83	356	344	363	357	364	366	358.33	312	310	326	327	351	339	327.50
一条通病院	119	112	113	109	133	130	119.33	104	102	105	108	112	103	105.67	183	192	169	219	230	222	202.50
健生病院	330	338	357	302	313	366	334.33	142	140	137	128	132	141	136.67	469	500	487	470	500	502	488.00
坂総合病院	620	514	538	605	578	609	577.33	213	211	210	216	229	244	220.50	587	601	614	617	647	655	620.17
長町病院	68	70	68	80	58	69	68.83	224	222	230	254	253	260	240.50	-	-	-	-	-	-	-
前橋協立病院	248	281	252	263	286	284	269.00	399	403	425	429	470	475	433.50	-	-	-	-	-	-	-
埼玉協同病院	750	689	641	657	654	742	688.83	1023	1071	1159	1155	1193	1184	1130.83	-	-	-	-	-	-	-
船橋二和病院	488	503	453	458	470	475	474.50	101	97	99	101	97	107	100.33	557	558	579	584	550	575	567.17
みさと健和病院	488	462	464	467	502	495	479.67	79	82	82	92	89	99	87.17	721	724	695	684	682	787	715.50
小豆沢病院	108	114	125	150	137	138	128.67	176	180	181	192	212	202	190.50	-	-	-	-	-	-	-
東葛病院	475	471	429	466	450	515	467.67	114	118	113	103	101	112	110.17	680	638	665	687	697	740	684.50
立川相互病院	590	595	541	595	553	639	585.50	293	274	307	290	304	327	299.17	654	631	693	653	711	724	677.67
下越病院	316	315	301	290	299	299	303.33	399	418	418	410	421	407	412.17	-	-	-	-	-	-	-
城北病院	223	231	192	253	200	253	225.33	85	90	94	85	89	85	88.00	338	344	365	365	385	382	363.17
甲府共立病院	499	500	480	471	495	542	497.83	216	196	211	201	224	231	213.17	365	340	367	368	371	398	368.17
長野中央病院	510	453	477	484	532	525	496.83	740	757	777	755	776	807	768.67	-	-	-	-	-	-	-
健和会病院	232	231	202	213	242	250	228.33	512	525	493	454	477	479	490.00	-	-	-	-	-	-	-
松本協立病院	341	290	305	310	321	344	318.50	473	479	486	490	497	480	484.17	-	-	-	-	-	-	-
協立総合病院	663	759	662	722	653	756	702.50	867	906	870	889	894	923	891.50	-	-	-	-	-	-	-
名南病院	147	178	157	158	157	176	162.17	192	206	188	194	202	197	196.50	-	-	-	-	-	-	-
千秋病院	126	138	127	138	142	148	136.50	262	270	265	267	284	288	272.67	-	-	-	-	-	-	-
津生協病院	115	140	128	125	136	134	129.67	187	179	187	194	232	217	199.33	122	115	118	115	121	122	118.83
京都民医連中央病院	493	488	481	476	493	575	501.00	253	228	258	255	249	272	252.50	556	521	587	555	562	594	562.50
耳原総合病院	692	753	658	683	651	715	692.00	362	353	372	366	366	381	366.67	267	260	263	263	260	264	262.83
尼崎医療生協病院	324	330	299	315	285	324	312.83	398	412	431	432	472	449	432.33	-	-	-	-	-	-	-
鳥取生協病院	263	279	253	245	283	302	270.83	338	330	350	333	338	361	341.67	-	-	-	-	-	-	-
総合病院水島協同病院	301	310	305	298	322	323	309.83	108	99	104	106	110	110	106.17	545	539	556	571	599	586	566.00
総合病院岡山協立病院	323	315	322	332	331	352	329.17	479	477	485	486	525	529	496.83	-	-	-	-	-	-	-
広島共立病院	294	292	255	261	252	315	278.17	256	265	273	262	268	273	266.17	-	-	-	-	-	-	-
徳島健生病院	131	120	126	124	149	147	132.83	208	201	217	207	210	219	210.33	-	-	-	-	-	-	-
高松平和病院	195	178	173	179	184	230	189.83	230	220	225	225	227	239	227.67	842	92	113	87	89	99	220.33
健和会大手町病院	618	600	588	606	574	607	598.83	385	382	393	404	363	404	388.50	-	-	-	-	-	-	-
千鳥橋病院	465	444	464	501	423	483	463.33	115	106	111	106	111	122	111.83	504	504	513	510	543	545	519.83
米の山病院	205	198	188	186	187	241	200.83	336	273	270	268	277	272	282.67	-	-	-	-	-	-	-
上戸町病院	109	113	111	114	108	120	112.50	190	188	190	183	189	190	188.33	-	-	-	-	-	-	-
宮崎生協病院	145	152	125	138	146	161	144.50	232	242	224	254	252	266	245.00	-	-	-	-	-	-	-
総合病院鹿児島生協病	464	484	453	478	426	476	463.50	295	290	289	295	280	295	290.67	483	460	435	450	436	461	454.17
沖縄協同病院	633	641	644	613	592	653	629.33	608	607	602	594	615	631	609.50	-	-	-	-	-	-	-
最小値																					
25%値																					
中央値																					
75%値																					
最大値																					
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

共通分母	未回答：当該指標について未回答の場合 -：該当なし						
	指標計算に必要な共通分母を入力します ※介護保険関係は除く						
	G) 平均在院日数						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	15.9	14.5	15.0	14.4	14.6	14.8	14.9
一条通病院	37.9	39.1	34.0	38.4	32.8	34.1	35.9
健生病院	26.3	25.4	24.4	28.6	28.5	24.4	26.2
坂総合病院	17.3	20.0	18.0	17.2	17.4	17.1	17.8
長町病院	59.3	56.6	58.9	52.9	58.1	61.1	57.7
前橋協立病院	22.2	20.2	21.0	20.4	18.2	19.0	20.1
埼玉協同病院	14.5	14.7	15.2	15.5	15.1	14.5	14.9
船橋二和病院	16.8	16.2	16.4	16.6	15.8	17.2	16.5
みさと健和病院	15.6	15.7	15.1	15.8	14.3	15.4	15.3
小豆沢病院	34.0	32.2	31.6	26.8	27.8	28.1	29.9
東葛病院	19.2	19.3	21.0	20.2	19.6	18.9	19.7
立川相互病院	16.3	16.2	16.6	16.0	16.7	15.0	16.1
下越病院	25.7	24.4	25.8	27.9	27.2	27.6	26.4
城北病院	34.8	32.2	40.7	31.9	35.6	31.5	34.1
甲府共立病院	16.2	14.7	16.0	15.9	15.4	14.6	15.5
長野中央病院	18.3	19.9	18.6	19.4	17.1	18.2	18.5
健和会病院	26.0	25.1	26.8	28.2	23.5	23.6	25.5
松本協立病院	16.9	17.8	17.3	17.8	16.8	16.0	17.1
協立総合病院	16.5	14.8	15.2	14.9	15.4	14.5	15.2
名南病院	28.6	23.2	25.4	26.3	24.0	23.1	25.0
千秋病院	54.6	49.6	55.1	51.2	46.5	47.0	50.4
津生協病院	37.3	31.7	32.3	33.4	32.0	31.1	32.9
京都民医連中央病院	17.8	17.2	17.5	21.1	22.7	21.5	19.7
耳原総合病院	14.3	11.8	13.9	14.4	13.3	12.9	13.4
尼崎医療生協病院	17.8	17.1	18.0	17.5	18.7	16.8	17.6
鳥取生協病院	29.3	26.8	29.5	30.1	25.3	25.1	27.5
総合病院水島協同病院	24.5	24.1	24.2	24.6	22.9	23.2	23.9
総合病院岡山協立病院	26.2	27.1	27.0	25.1	24.7	25.0	25.8
広島共立病院	19.2	19.7	20.4	19.7	21.6	19.7	20.0
徳島健生病院	41.0	43.3	39.6	42.8	29.7	33.9	38.0
高松平和病院	16.0	18.0	18.4	19.1	17.3	16.0	17.4
健和会大手町病院	27.3	27.9	28.3	28.1	28.3	30.1	28.3
千鳥橋病院	20.0	20.8	20.3	19.6	20.2	20.0	20.1
米の山病院	31.2	31.6	32.0	33.0	34.3	27.2	31.4
上戸町病院	28.6	26.9	26.1	27.5	27.0	26.6	27.1
宮崎生協病院	20.8	20.6	24.4	22.0	22.3	20.2	21.6
総合病院鹿児島生協病	19.5	19.4	19.8	19.4	20.6	20.1	19.8
沖縄協同病院	14.0	14.1	12.3	14.3	13.4	12.9	13.5
最小値	14.0	11.8	12.3	14.3	13.3	12.9	13.4
25%値	16.8	17.1	17.4	17.3	16.9	16.2	17.2
中央値	20.4	20.4	21.0	20.8	22.0	20.2	20.1
75%値	28.6	27.1	28.0	28.2	27.7	27.1	27.4
最大値	59.3	56.6	58.9	52.9	58.1	61.1	57.7
	日	日	日	日	日	日	日

I-1 患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合 A) 入院患者、B) 外来患者

【アウトカム】

●指標の意義

・治療の結果、安全性と説明、療養環境、入院期間などに対する患者の満足度は、医療の質を測るうえで直接的な評価指標の重要な一つです。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	A) 退院患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計 B) 外来患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計	各病院で、アンケート用紙に「総合的な評価に関わる項目(5段階)」を位置づける。
分 母	A) 入院患者の有効回答数 B) 外来患者の有効回答数	
収集期間	収集期間：9月～11月(報告月12月)	
調整方法	9月～11月の間で、各病院で期間を決めて実施し、12月に報告する	

●考 察

それぞれの病院で行っている患者アンケートの「総合評価」に該当する項目で「満足している」「やや満足している」と答えた患者さんの割合です。アンケートは、各病院で使っていたアンケート用紙を用い、配布・回収方法、有効回答数の多寡も異なるため、病院間の比較には適当ではありません。

入院の中央値は87.55%、外来の中央値は84.45%の満足度となっています。38病院について入院と外来の満足度アンケートを比較すると、入院の満足度の方が相対的に高い病院が24病院、外来の満足度が高い病院は14病院となっており、それぞれ満足度の平均値は入院84.78%、外来80.61%と、入院の満足度が高い結果になりました。入院と外来の満足度が乖離している病院もあり(た

例えば入院が90%台で外来が40%台、逆に入院がおよそ60%で外来は90%台など)、各病院での分析が必要です。

今回の各病院で行ったアンケートの集計では、入院の満足度の最大値は99.19%、最小値が59.38%。外来の満足度では最大値が95.48%、最小値が42.09%と数値上は病院間で大きな違いがありました。本指標は期間中に一度だけ収集されたものであり、今後も調査を継続して、さらに時系列で分析を深める必要があります。また、満足度の向上を目指して具体的な課題を明らかにするためには、病棟や外来の部署ごとにアンケートを採るなど、より詳細な調査が必要と思われます。

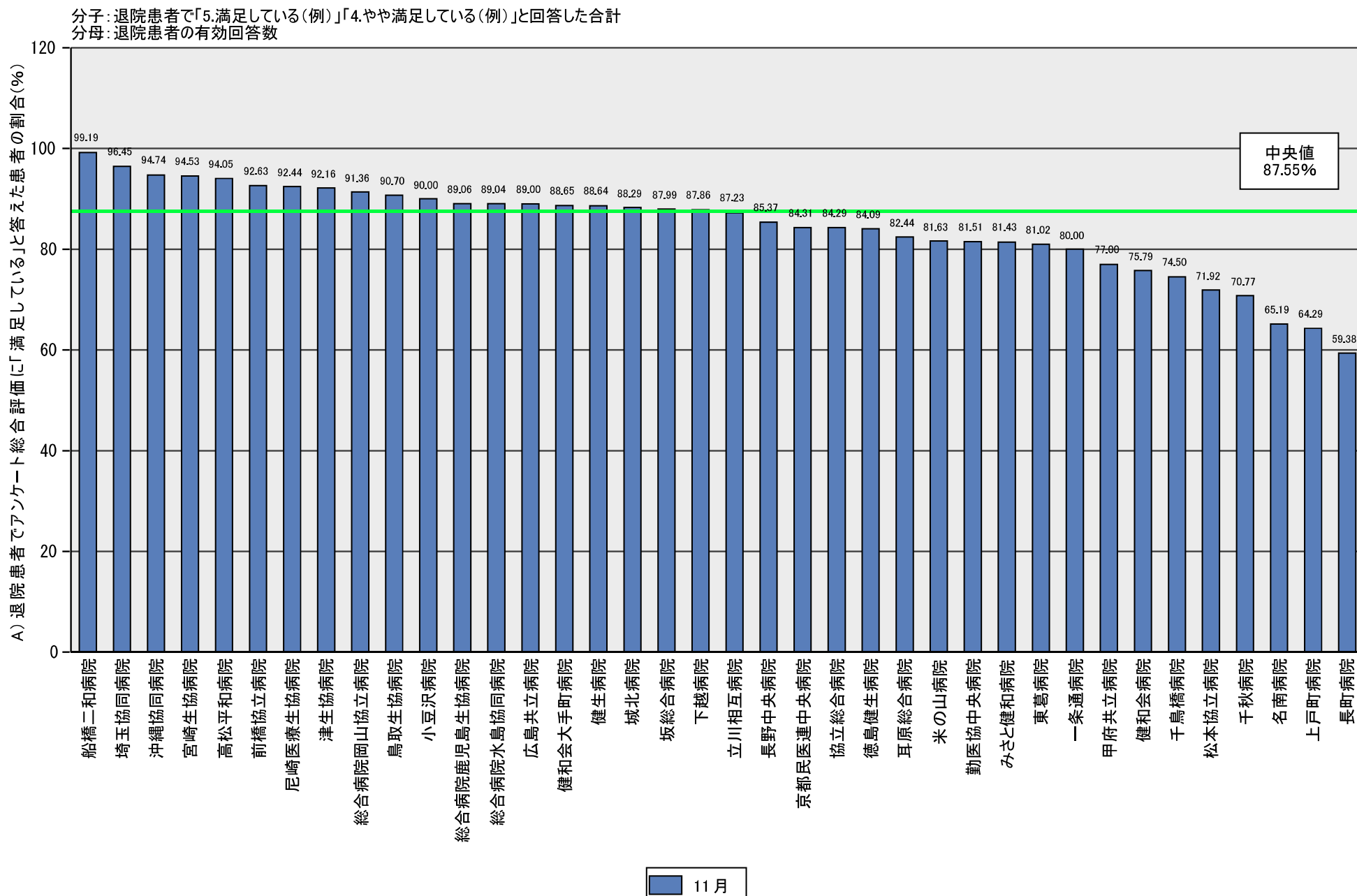
分子：A) 退院患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計、B) 外来患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計
 分母：A) 退院患者の有効回答数、B) 外来患者の有効回答数

未回答：当該指標について未回答の場合

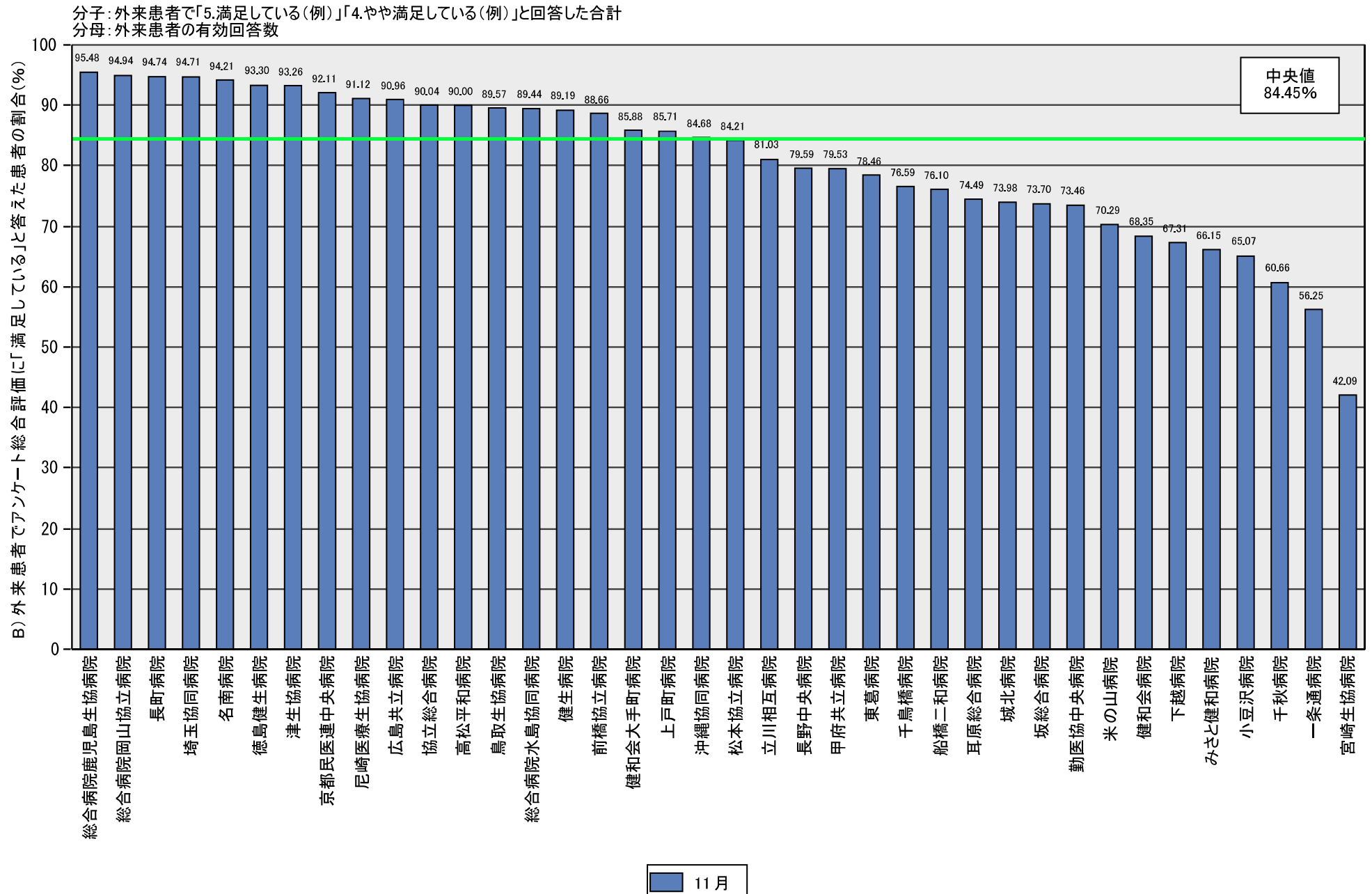
-：該当なし

	患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合					
	A) 入院患者			B) 外来患者		
	A) 退院患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計	B) 外来患者で「5.満足している(例)」「4.やや満足している(例)」と回答した合計	A) 退院患者の有効回答数	B) 外来患者の有効回答数	A) 退院患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合	B) 外来患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合
	11月	11月	11月	11月	11月	11月
勤医協中央病院	97	119	119	162	81.51	73.46
一条通病院	20	18	25	32	80.00	56.25
健生病院	523	396	590	444	88.64	89.19
坂総合病院	315	950	358	1289	87.99	73.70
長町病院	19	72	32	76	59.38	94.74
前橋協立病院	88	422	95	476	92.63	88.66
埼玉協同病院	136	358	141	378	96.45	94.71
船橋二和病院	123	328	124	431	99.19	76.10
みさと健和病院	114	43	140	65	81.43	66.15
小豆沢病院	18	95	20	146	90.00	65.07
東葛病院	111	306	137	390	81.02	78.46
立川相互病院	82	47	94	58	87.23	81.03
下越病院	152	350	173	520	87.86	67.31
城北病院	98	836	111	1130	88.29	73.98
甲府共立病院	77	136	100	171	77.00	79.53
長野中央病院	105	156	123	196	85.37	79.59
健和会病院	673	5095	888	7454	75.79	68.35
松本協立病院	146	176	203	209	71.92	84.21
協立総合病院	236	660	280	733	84.29	90.04
名南病院	88	423	135	449	65.19	94.21
千秋病院	46	330	65	544	70.77	60.66
津生協病院	47	180	51	193	92.16	93.26
京都民医連中央病院	215	350	255	380	84.31	92.11
耳原総合病院	108	476	131	639	82.44	74.49
尼崎医療生協病院	159	882	172	968	92.44	91.12
鳥取生協病院	78	146	86	163	90.70	89.57
総合病院水島協同病院	65	483	73	540	89.04	89.44
総合病院岡山協立病院	74	413	81	435	91.36	94.94
広島共立病院	89	151	100	166	89.00	90.96
徳島健生病院	37	167	44	179	84.09	93.30
高松平和病院	79	153	84	170	94.05	90.00
健和会大手町病院	164	505	185	588	88.65	85.88
千鳥橋病院	149	350	200	457	74.50	76.59
米の山病院	120	123	147	175	81.63	70.29
上戸町病院	9	6	14	7	64.29	85.71
宮崎生協病院	743	702	786	1668	94.53	42.09
総合病院鹿児島生協病院	228	169	256	177	89.06	95.48
沖縄協同病院	180	525	190	620	94.74	84.68
最小値					59.38	42.09
25%値					81.12	73.77
中央値					87.55	84.45
75%値					90.53	90.73
最大値					99.19	95.48
	人	人	人	人	%	%

A) 退院患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合



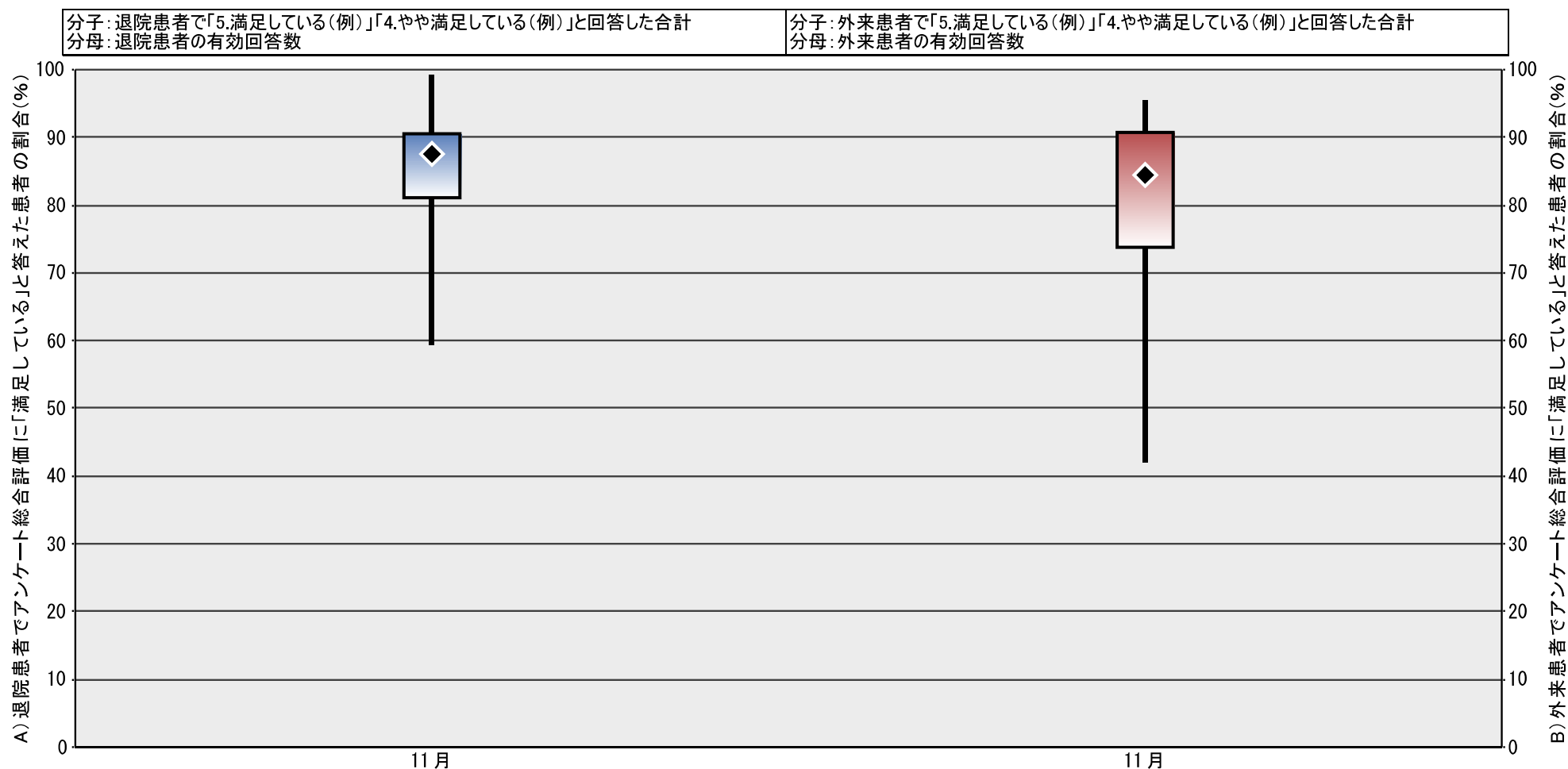
B) 外来患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合



患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた患者の割合

A) 入院患者

B) 外来患者



	A) 退院患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合	B) 外来患者でアンケート総合評価に「満足している」と答えた患者の割合
最小値	59.38	42.09
25%値	81.12	73.77
◆ 中央値	87.55	84.45
75%値	90.53	90.73
最大値	99.19	95.48
● 自病院	(なし)	(なし)

Ⅱ－１ A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率

【アウトカム】

●指標の意義

・転倒・転落を予防し、外傷を軽減するための指標。特に、治療が必要な患者を把握していく。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	A) 入院患者の転倒・転落件数 B) 治療を必要とする転倒・転落件数	B) はレベルの定義なし。「治療が必要な場合」の全てを算出する。画像検査を実施して異状がない場合は除く(画像など検査だけの場合は除く)。
分 母	入院患者延数(24時在院患者+退院患者数の合計)	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法	‰ (パーミル、千分率)表示	

●考 察

38病院の7～12月期の転倒・転落発生率は、以下のとおりでした。なお、定義にあるとおり、確認のため検査を行っただけの事例は除き、何らかの治療を要したものをすべてをBとして報告を求めました。

A 最大値9.43% 最小値1.61% 中央値4.09%

B 最大値0.82% 最小値0.02% 中央値0.22%

38病院すべての件数を合計した発生率の平均値はA 4.33% (7244/1,674,869)、B 0.26% (439/1,674,869)でした。

A；転倒・転落発生率の上位5病院をみると、Bも共に高値である病院が2病院ありました。一方、Aが上位でもB；治療を必要とする転倒・転落発生率は中位あるいは中位以下の病院があり、治療を要さない事例でも見逃さずに報告することでAが上位となっているように推察されました。

今回の集計では入院患者延べ数と転倒・転落数には正の相関が伺えましたが、治療を要した転倒・転落数については明確ではありませんでした。転倒・転落事故の報告システムや骨折予防の方策、「治療を必要とする」定義の違いなどがあり、各病院において経時的に検討することが必要です。転倒・転落が発生しうる要因を減らすことが本来の目

的であり、リスクアセスメントを繰り返し行うことが重要です。ちなみに日本病院会の発生率に比べて高い値でしたが、患者年齢や疾病構成、施設環境、発生時のシチュエーションなど多面的な分析が求められます。

参考；日本病院会「入院患者の転倒・転落発生率」最大値3.86%、最小値0.70%、中央値1.98%、平均値2.03% (平成22年度報告)

【改善事例】

- ・ 事故報告(転倒転落)の提出期限が守られるようになった(以前は数ヶ月前の報告書が突然提出されたりしていた)。
- ・ 2月あたりより増える傾向にあり、各病棟への注意を促し、一定の改善がみられた。
- ・ 治療が必要ではないものの、転倒転落率が高いことが分かったため、人員・器具、マネジメント、教育・研修などの視点から検討が必要とされた。
- ・ 他院に比較して件数が多かったため、内容を再度確認した。患者希望の湿布処方時も報告を行っていることもあり、当院では基準通りに報告が行えていることを再確認し、医療安全管理委員会でも協議を継続中。

分子：A) 入院患者の転倒・転落件数、B) 治療を必要とする転倒・転落件数

分母：入院患者延べ数（退院患者延べ数含める）（A,B共通）

	共通分母							A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率													
	A) 入院患者延べ数 (退院患者延べ数含む)							A) 入院患者の転倒・転落件数							B) 治療を必要とする転倒・転落件数						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	11068	10993	10726	10775	10796	11217	10929.17	47	34	42	60	49	32	44.00	1	0	3	0	2	1	1.17
一条通病院	4425	4306	3936	4363	4325	4280	4272.50	15	13	10	13	14	10	12.50	0	0	0	1	0	0	0.17
健生病院	8722	8753	8680	8828	8678	8833	8749.00	27	23	36	29	36	39	31.67	1	0	0	0	1	0	0.33
坂総合病院	10664	10323	9883	10244	10137	10284	10255.83	25	40	43	49	37	45	39.83	0	2	0	1	2	0	0.83
長町病院	3975	4081	3921	3893	3692	4004	3927.67	14	18	24	23	18	19	19.33	1	2	1	3	3	0	1.67
前橋協立病院	5631	5689	5227	5520	5219	5407	5448.83	21	26	23	13	16	34	22.17	1	0	1	2	2	1	1.17
埼玉協同病院	10596	10137	9871	10277	9962	10262	10184.17	55	53	33	46	40	46	45.50	1	1	2	1	1	0	1.00
船橋二和病院	8211	7984	7438	7759	7475	7957	7804.00	30	40	36	36	49	33	37.33	0	4	6	6	4	0	3.33
みさと健和病院	7423	7209	7136	7491	7141	7587	7331.17	29	38	39	28	20	30	30.67	1	0	0	0	1	1	0.50
小豆沢病院	3627	3795	3699	3745	3616	3680	3693.67	33	21	19	36	25	30	27.33	1	0	3	3	7	1	2.50
東葛病院	9058	9225	8822	9394	9077	9248	9137.33	13	37	37	34	17	29	27.83	1	0	0	0	0	1	0.33
立川相互病院	9528	9687	9148	9480	9229	9467	9423.17	35	22	29	45	49	46	37.67	9	2	11	4	3	5	5.67
下越病院	7893	7869	7795	8309	7991	7843	7950.00	20	14	14	26	32	10	19.33	3	1	2	2	4	0	2.00
城北病院	7583	7850	7633	7958	7259	8034	7719.50	56	51	39	49	58	66	53.17	6	8	4	2	10	8	6.33
甲府共立病院	7904	7552	7600	7590	7575	7745	7661.00	18	14	24	15	25	10	17.67	1	0	1	0	0	0	0.33
長野中央病院	9344	9126	9004	9420	9146	9359	9233.17	24	27	24	27	15	21	23.00	0	0	0	0	1	0	0.17
健和会病院	5894	5800	5584	5968	5601	5687	5755.67	25	20	24	22	23	34	24.67	0	0	3	3	4	0	1.67
松本協立病院	5538	5408	5250	5526	5276	5308	5384.33	26	28	18	18	23	27	23.33	1	3	1	0	1	1	1.17
協立総合病院	11101	11052	10250	10678	10272	10783	10689.33	51	71	34	39	43	53	48.50	3	3	1	5	0	0	2.00
名南病院	4238	4174	3936	4104	3727	4049	4038.00	12	16	9	11	12	15	12.50	0	3	2	2	2	3	2.00
千秋病院	6935	7296	6779	7077	6570	7105	6960.33	71	26	37	49	44	50	46.17	1	1	4	1	0	3	1.67
津生協病院	4331	4398	4163	4249	4167	4250	4259.67	18	16	18	16	14	23	17.50	2	1	0	0	0	0	0.50
京都民医連中央病院	8656	8618	8472	10866	11505	11701	9969.67	38	54	40	136	75	67	68.33	0	2	1	6	0	0	1.50
耳原総合病院	9810	9037	9248	9844	8788	8923	9275.00	29	21	35	30	24	26	27.50	3	2	2	1	0	1	1.50
尼崎医療生協病院	5756	5660	5388	5497	5263	5321	5480.83	30	20	29	27	31	26	27.17	1	3	2	1	0	1	1.33
鳥取生協病院	7578	7568	7172	7443	7037	7523	7386.83	38	39	27	33	23	17	29.50	0	0	0	0	0	3	0.50
総合病院水島協同病院	7347	7558	7255	7490	7374	7284	7384.67	37	33	23	25	28	20	27.67	4	6	5	2	0	0	2.83
総合病院岡山協立病院	8684	8743	8431	8502	8113	8697	8528.33	59	66	65	38	44	57	54.83	3	7	2	0	0	2	2.33
広島共立病院	5557	5716	5066	5377	5652	5812	5530.00	49	50	49	53	59	53	52.17	2	6	0	3	2	3	2.67
徳島健生病院	5300	5135	5035	5017	4428	4776	4948.50	25	16	18	19	19	13	18.33	2	0	1	0	4	1	1.33
高松平和病院	3204	3272	3228	3378	3320	3526	3321.33	6	1	11	9	3	2	5.33	1	0	1	0	0	0	0.33
健和会大手町病院	16835	17122	16445	17010	16933	17610	16992.50	69	48	73	90	75	69	70.67	11	4	7	9	7	8	7.67
千鳥橋病院	9337	9433	9424	9509	8983	9357	9340.50	56	43	31	39	43	28	40.00	12	3	7	10	3	6	6.83
米の山病院	6250	6474	6083	6350	6346	6499	6333.67	49	38	36	39	40	34	39.33	1	4	1	1	1	0	1.33
上戸町病院	3132	2996	2927	3068	3048	3256	3071.17	6	5	4	8	17	10	8.33	0	0	0	0	1	0	0.17
宮崎生協病院	2965	3162	3021	3160	3234	3222	3127.33	8	17	17	12	11	10	12.50	0	4	1	1	4	2	2.00
総合病院鹿児島生協病	9030	9450	9080	9090	9027	9208	9147.50	39	51	50	42	56	58	49.33	1	2	3	1	0	3	1.67
沖縄協同病院	8981	9106	7807	8791	7935	8377	8499.50	11	13	8	20	16	20	14.67	0	2	4	4	2	4	2.67
最小値																					
25%値																					
中央値																					
75%値																					
最大値																					
	人	人	人	人	人	人	人	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件

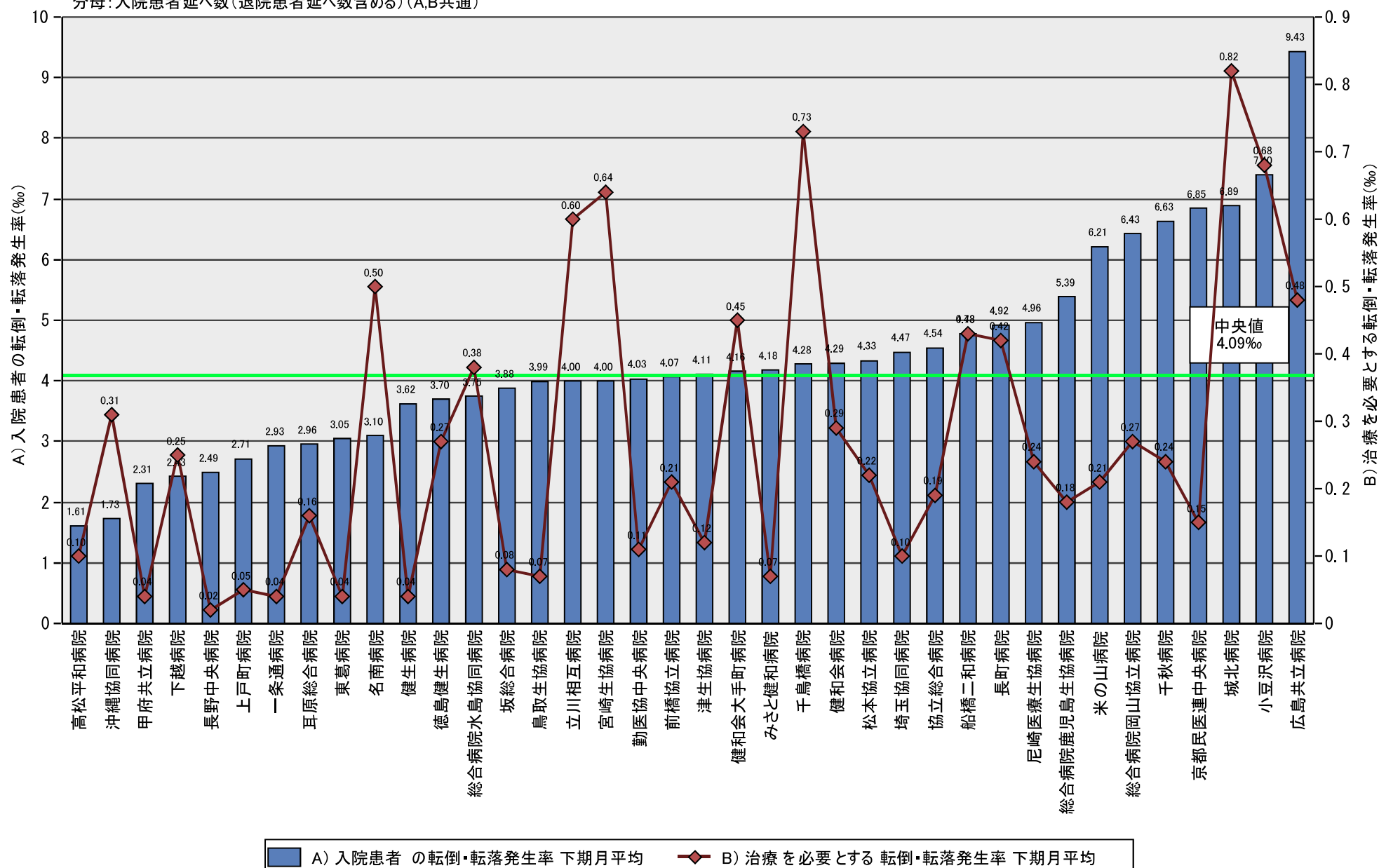
未回答：当該指標について未回答の場合

-：該当なし

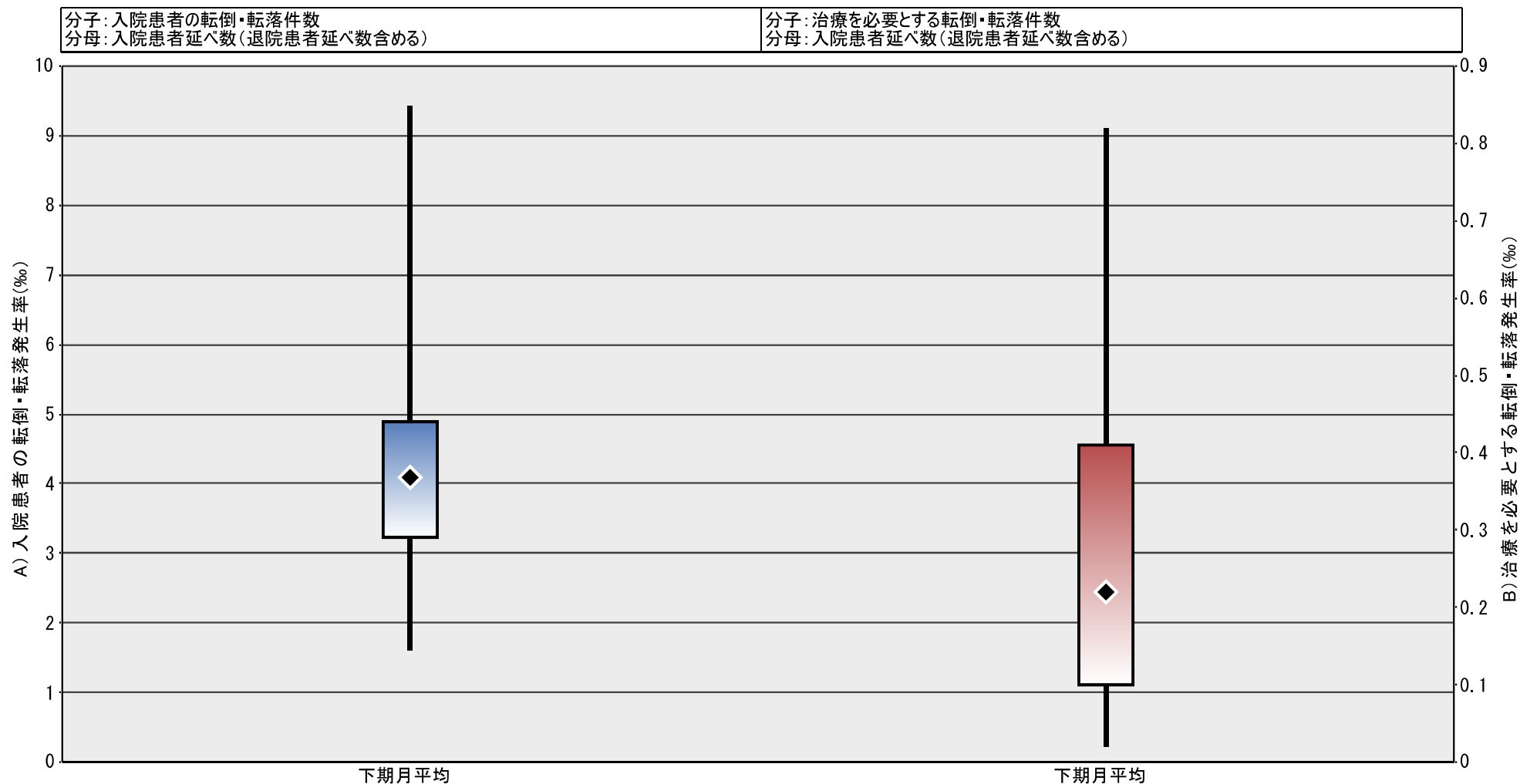
	A) 入院患者の転倒・転落発生率							B) 治療を必要とする転倒・転落発生率						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	4.25	3.09	3.92	5.57	4.54	2.85	4.03	0.09	0.00	0.28	0.00	0.19	0.09	0.11
一条通病院	3.39	3.02	2.54	2.98	3.24	2.34	2.93	0.00	0.00	0.00	0.23	0.00	0.00	0.04
健生病院	3.10	2.63	4.15	3.29	4.15	4.42	3.62	0.11	0.00	0.00	0.00	0.12	0.00	0.04
坂総合病院	2.34	3.87	4.35	4.78	3.65	4.38	3.88	0.00	0.19	0.00	0.10	0.20	0.00	0.08
長町病院	3.52	4.41	6.12	5.91	4.88	4.75	4.92	0.25	0.49	0.26	0.77	0.81	0.00	0.42
前橋協立病院	3.73	4.57	4.40	2.36	3.07	6.29	4.07	0.18	0.00	0.19	0.36	0.38	0.18	0.21
埼玉協同病院	5.19	5.23	3.34	4.48	4.02	4.48	4.47	0.09	0.10	0.20	0.10	0.10	0.00	0.10
船橋二和病院	3.65	5.01	4.84	4.64	6.56	4.15	4.78	0.00	0.50	0.81	0.77	0.54	0.00	0.43
みさと健和病院	3.91	5.27	5.47	3.74	2.80	3.95	4.18	0.13	0.00	0.00	0.00	0.14	0.13	0.07
小豆沢病院	9.10	5.53	5.14	9.61	6.91	8.15	7.40	0.28	0.00	0.81	0.80	1.94	0.27	0.68
東葛病院	1.44	4.01	4.19	3.62	1.87	3.14	3.05	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.04
立川相互病院	3.67	2.27	3.17	4.75	5.31	4.86	4.00	0.94	0.21	1.20	0.42	0.33	0.53	0.60
下越病院	2.53	1.78	1.80	3.13	4.00	1.28	2.43	0.38	0.13	0.26	0.24	0.50	0.00	0.25
城北病院	7.38	6.50	5.11	6.16	7.99	8.22	6.89	0.79	1.02	0.52	0.25	1.38	1.00	0.82
甲府共立病院	2.28	1.85	3.16	1.98	3.30	1.29	2.31	0.13	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.04
長野中央病院	2.57	2.96	2.67	2.87	1.64	2.24	2.49	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.02
健和会病院	4.24	3.45	4.30	3.69	4.11	5.98	4.29	0.00	0.00	0.54	0.50	0.71	0.00	0.29
松本協立病院	4.69	5.18	3.43	3.26	4.36	5.09	4.33	0.18	0.55	0.19	0.00	0.19	0.19	0.22
協立総合病院	4.59	6.42	3.32	3.65	4.19	4.92	4.54	0.27	0.27	0.10	0.47	0.00	0.00	0.19
名南病院	2.83	3.83	2.29	2.68	3.22	3.70	3.10	0.00	0.72	0.51	0.49	0.54	0.74	0.50
千秋病院	10.24	3.56	5.46	6.92	6.70	7.04	6.63	0.14	0.14	0.59	0.14	0.00	0.42	0.24
津生協病院	4.16	3.64	4.32	3.77	3.36	5.41	4.11	0.46	0.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12
京都民医連中央病院	4.39	6.27	4.72	12.52	6.52	5.73	6.85	0.00	0.23	0.12	0.55	0.00	0.00	0.15
耳原総合病院	2.96	2.32	3.78	3.05	2.73	2.91	2.96	0.31	0.22	0.22	0.10	0.00	0.11	0.16
尼崎医療生協病院	5.21	3.53	5.38	4.91	5.89	4.89	4.96	0.17	0.53	0.37	0.18	0.00	0.19	0.24
鳥取生協病院	5.01	5.15	3.76	4.43	3.27	2.26	3.99	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.40	0.07
総合病院水島協同病院	5.04	4.37	3.17	3.34	3.80	2.75	3.75	0.54	0.79	0.69	0.27	0.00	0.00	0.38
総合病院岡山協立病院	6.79	7.55	7.71	4.47	5.42	6.55	6.43	0.35	0.80	0.24	0.00	0.00	0.23	0.27
広島共立病院	8.82	8.75	9.67	9.86	10.44	9.12	9.43	0.36	1.05	0.00	0.56	0.35	0.52	0.48
徳島健生病院	4.72	3.12	3.57	3.79	4.29	2.72	3.70	0.38	0.00	0.20	0.00	0.90	0.21	0.27
高松平和病院	1.87	0.31	3.41	2.66	0.90	0.57	1.61	0.31	0.00	0.31	0.00	0.00	0.00	0.10
健和会大手町病院	4.10	2.80	4.44	5.29	4.43	3.92	4.16	0.65	0.23	0.43	0.53	0.41	0.45	0.45
千鳥橋病院	6.00	4.56	3.29	4.10	4.79	2.99	4.28	1.29	0.32	0.74	1.05	0.33	0.64	0.73
米の山病院	7.84	5.87	5.92	6.14	6.30	5.23	6.21	0.16	0.62	0.16	0.16	0.16	0.00	0.21
上戸町病院	1.92	1.67	1.37	2.61	5.58	3.07	2.71	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.05
宮崎生協病院	2.70	5.38	5.63	3.80	3.40	3.10	4.00	0.00	1.27	0.33	0.32	1.24	0.62	0.64
総合病院鹿児島生協病	4.32	5.40	5.51	4.62	6.20	6.30	5.39	0.11	0.21	0.33	0.11	0.00	0.33	0.18
沖縄協同病院	1.22	1.43	1.02	2.28	2.02	2.39	1.73	0.00	0.22	0.51	0.46	0.25	0.48	0.31
最小値	1.22	0.31	1.02	1.98	0.90	0.57	1.61	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
25%値	2.86	2.98	3.30	3.16	3.28	2.87	3.23	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.10
中央値	4.13	3.94	4.17	3.80	4.17	4.27	4.09	0.15	0.21	0.23	0.17	0.18	0.11	0.22
75%値	5.03	5.26	5.13	4.88	5.54	5.37	4.89	0.34	0.50	0.49	0.47	0.40	0.38	0.41
最大値	10.24	8.75	9.67	12.52	10.44	9.12	9.43	1.29	1.27	1.20	1.05	1.94	1.00	0.82
	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰	‰

A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率

分子:A) 入院患者の転倒・転落件数、B) 治療を必要とする転倒・転落件数
分母: 入院患者延べ数(退院患者延べ数含める)(A,B共通)



A) 入院患者の転倒・転落発生率 B) 治療を必要とする転倒・転落発生率



	A) 入院患者の転倒・転落発生率	B) 治療を必要とする転倒・転落発生率
最小値	1.61	0.02
5%値	3.23	0.10
中央値	4.09	0.22
95%値	4.89	0.41
最大値	9.43	0.82
病院	(なし)	(なし)

Ⅱ－２ 褥瘡新規発生率

【アウトカム】

●指標の意義

- ・褥瘡予防対策は、提供されるべき医療の重要な項目であり、栄養管理、ケアの質評価にかかわる指標。
- ・褥瘡アセスメント、予防アプローチの組織化の促進。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	入院後に新規に発生した褥瘡の数(別部位は1として計測)	ひとりの患者でも複数発生した場合はその個数を算出する。
分 母	調査月の新入院患者数+前月最終日在院患者数(24時現在)	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

日本褥瘡学会の「褥瘡有病率」「褥瘡推定発生率」は「調査日に褥瘡を保有する患者数」等として褥瘡の深さや大きさなどで区分はしていません。民医連指標も「深さ」など限定せず、「持続する発赤」(d1あるいはステージⅠ)事例から、同一患者で複数あれば複数個としてカウントしています。

今回の2011年7～12月の調査では、最大値5.47%、最小値0.07%、中央値1.24%、平均値1.48%でした。

最大値5.47%である病院は、医師2名を含む褥瘡対策チームが毎週回診して褥瘡を見逃さない取り組みをしており、早期発見する仕組みづくりや看護スタッフを中心とした褥瘡管理への「感度」を高めることを意識的に追求しているといいます。褥瘡対策チームのスタッフ構成や回診頻度、病院内でのリーダーシップの発揮など今後も充実させながら、指標データを活用して質の向上をはかる必要があります。

参考:定義が違うので単純に比較はできませんが、日本褥瘡学会は「褥瘡有病率」病院0.96～3.32%、「褥瘡推定発生率」病院0.60～1.76%(2006年)の数値をガイドラインに記しています。

【改善事例】

- ・褥瘡対策委員会においても、「褥瘡治療計画書」については意識していたが、あらためて新規褥瘡発生率を下げることを意識し始めた。
- ・全国的に比較すると発生率が突出して高かったことの分析結果として、当院でのNSTチームによるケアの緻密性が高いことやマットの状態に起因していること等が考えられた。短絡的に抑制率の高さや寝たきり患者が多いといった現象のみに捉われることなく、集団的に討議して対策を行うといった活動に結びついていると評価している。

分子：入院後に新規に発生した褥創の数（別部位は1として計測）
 分母：調査月の新規入院患者数＋前月最終日在院患者数（24時現在）

回答項目	共通分母																					褥瘡新規発生率							
	B) 調査月の新入院患者数							C) 前月最終日在院患者数 (24時現在)							G) 平均在院日数							入院後に新規に発生した褥瘡の数 (別部位は1として計測)							
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	
勤医協中央病院	689	765	705	746	753	725	730.50	320	337	337	324	321	351	331.67	15.9	14.5	15	14.4	14.6	14.8	14.9	5	14	14	8	13	10	10.67	
一条通病院	114	108	118	118	130	121	118.17	134	129	125	130	139	136	132.17	37.9	39.1	34	38.4	32.8	34.1	35.9	5	6	3	5	7	11	6.17	
健生病院	331	351	352	314	295	356	333.17	266	267	275	275	287	269	273.17	26.3	25.4	24.4	28.6	28.5	24.4	26.2	2	7	8	3	11	20	8.50	
坂総合病院	608	517	560	582	585	590	573.67	308	311	333	309	316	297	312.33	17.3	20	18	17.2	17.4	17.1	17.8	7	10	3	12	4	12	8.00	
長町病院	66	74	65	67	69	62	67.17	127	125	129	113	124	117	122.50	59.3	56.6	58.9	52.9	58.1	61.1	57.7	6	1	1	9	5	5	4.50	
前橋協立病院	258	281	244	276	286	283	271.33	165	172	171	163	176	176	170.50	22.2	20.2	21	20.4	18.2	19	20.1	4	2	4	1	2	8	3.50	
埼玉協同病院	709	688	652	663	664	672	674.67	334	293	290	302	308	318	307.50	14.5	14.7	15.2	15.5	15.1	14.5	14.9	7	2	4	8	9	11	6.83	
船橋二和病院	485	481	451	472	471	446	467.67	248	245	223	221	236	237	235.00	16.8	16.2	16.4	16.6	15.8	17.2	16.5	7	12	7	6	9	9	8.33	
みさと健和病院	462	454	478	479	491	485	474.83	234	208	222	243	226	215	224.67	15.6	15.7	15.1	15.8	14.3	15.4	15.3	1	0	6	5	4	6	3.67	
小豆沢病院	105	121	109	129	123	123	118.33	113	113	120	118	119	121	117.33	34	32.2	31.6	26.8	27.8	28.1	29.9	1	0	0	0	0	0	0.17	
東葛病院	465	483	411	462	475	462	459.67	279	270	284	272	273	298	279.33	19.2	19.3	21	20.2	19.6	18.9	19.7	17	12	21	16	26	26	19.67	
立川相互病院	576	596	557	589	548	617	580.50	313	299	300	316	310	305	307.17	16.3	16.2	16.6	16	16.7	15	16.1	11	15	10	12	9	11	11.33	
下越病院	296	328	301	304	287	268	297.33	249	229	242	242	256	244	243.67	25.7	24.4	25.8	27.9	27.2	27.6	26.4	9	8	14	18	18	21	14.67	
城北病院	212	256	183	245	207	256	226.50	235	228	242	236	236	244	236.83	34.8	32.2	40.7	31.9	35.6	31.5	34.1	11	12	11	7	7	9	9.50	
甲府共立病院	474	522	470	479	486	513	490.67	241	216	238	228	236	227	231.00	16.2	14.7	16	15.9	15.4	14.6	15.5	15	6	3	7	9	7	7.83	
長野中央病院	507	461	487	486	535	500	496.00	278	275	293	293	295	297	288.50	18.3	19.9	18.6	19.4	17.1	18.2	18.5	6	13	10	14	5	18	11.00	
健和会病院	220	230	214	209	234	230	222.83	171	187	182	178	170	154	173.67	26	25.1	26.8	28.2	23.5	23.6	25.5	3	1	0	4	4	2	2.33	
松本協立病院	314	316	301	310	307	316	310.67	173	147	188	179	177	170	172.33	16.9	17.8	17.3	17.8	16.8	16	17.1	3	4	5	3	0	2	2.83	
協立総合病院	679	725	684	706	677	730	700.17	345	311	332	316	340	312	326.00	16.5	14.8	15.2	14.9	15.4	14.5	15.2	6	3	6	6	7	6	5.67	
名南病院	149	181	152	154	153	174	160.50	135	128	137	137	129	128	132.33	28.6	23.2	25.4	26.3	24	23.1	25.0	2	7	7	7	2	3	4.67	
千秋病院	128	156	119	138	140	154	139.17	216	235	226	223	219	223	223.67	54.6	49.6	55.1	51.2	46.5	47	50.4	7	4	1	3	3	1	3.17	
津生協病院	117	137	129	129	124	139	129.17	136	138	135	136	140	128	135.50	37.3	31.7	32.3	33.4	32	31.1	32.9	3	3	4	4	4	3	3.50	
京都民医連中央病院	479	510	484	553	517	512	509.17	259	245	267	270	347	371	293.17	17.8	17.2	17.5	21.1	22.7	21.5	19.7	8	10	7	6	5	13	8.17	
耳原総合病院	679	767	664	682	662	665	686.50	281	268	282	289	288	299	284.50	14.3	11.8	13.9	14.4	13.3	12.9	13.4	16	8	7	13	6	13	10.50	
尼崎医療生協病院	320	331	297	310	277	309	307.33	187	168	169	165	163	170	170.33	17.8	17.1	18	17.5	18.7	16.8	17.6	5	11	8	9	8	11	8.67	
鳥取生協病院	253	285	233	249	273	296	264.83	245	235	221	221	225	215	227.00	29.3	26.8	29.5	30.1	25.3	25.1	27.5	3	3	9	3	5	12	5.83	
総合病院水島協同病院	297	315	294	309	322	303	306.67	229	225	230	219	230	230	227.17	24.5	24.1	24.2	24.6	22.9	23.2	23.9	5	3	6	3	8	3	4.67	
総合病院岡山協立病院	338	330	301	343	324	343	329.83	246	261	276	255	266	259	260.50	26.2	27.1	27	25.1	24.7	25	25.8	10	8	7	7	17	11	10.00	
広島共立病院	284	286	241	283	271	275	273.33	177	167	161	147	169	188	168.17	19.2	19.7	20.4	19.7	21.6	19.7	20.0	5	10	5	3	9	7	6.50	
徳島健生病院	127	117	128	110	149	134	127.50	168	164	161	163	149	149	159.00	41	43.3	39.6	42.8	29.7	33.9	38.0	18	15	18	19	9	15	15.67	
高松平和病院	205	184	176	174	198	210	191.17	95	101	104	99	99	113	101.83	16	18	18.4	19.1	17.3	16	17.4	2	0	3	3	3	3	2.33	
健和会大手町病院	615	624	572	603	622	560	599.33	513	510	534	518	515	563	525.50	27.3	27.9	28.3	28.1	28.3	30.1	28.3	48	55	60	44	54	55	52.67	
千鳥橋病院	467	462	464	468	466	451	463.00	264	267	285	285	252	295	274.67	20	20.8	20.3	19.6	20.2	20	20.1	7	12	11	10	13	13	11.00	
米の山病院	195	211	192	198	182	236	202.33	195	185	198	202	214	209	200.50	31.2	31.6	32	33	34.3	27.2	31.4	5	8	2	3	2	2	3.67	
上戸町病院	110	109	113	109	117	124	113.67	93	94	90	92	87	96	92.00	28.6	26.9	26.1	27.5	27	26.6	27.1	2	3	4	2	3	3	2.83	
宮崎生協病院	139	154	122	148	144	157	144.00	97	91	93	90	100	98	94.83	20.8	20.6	24.4	22	22.3	20.2	21.6	3	1	3	6	4	5	3.67	
総合病院鹿児島生協病	460	487	461	458	447	438	458.50	289	286	294	274	295	256	282.33	19.5	19.4	19.8	19.4	20.6	20.1	19.8	10	13	20	12	21	18	15.67	
沖縄協同病院	650	643	621	614	588	641	626.17	259	276	258	278	278	252	266.83	14	14.1	12.3	14.3	13.4	12.9	13.5	9	2	1	4	6	6	4.67	
最小値																													
25%値																													
中央値																													
75%値																													
最大値																													
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	日	日	日	日	日	日	日	件	件	件	件	件	件	件	

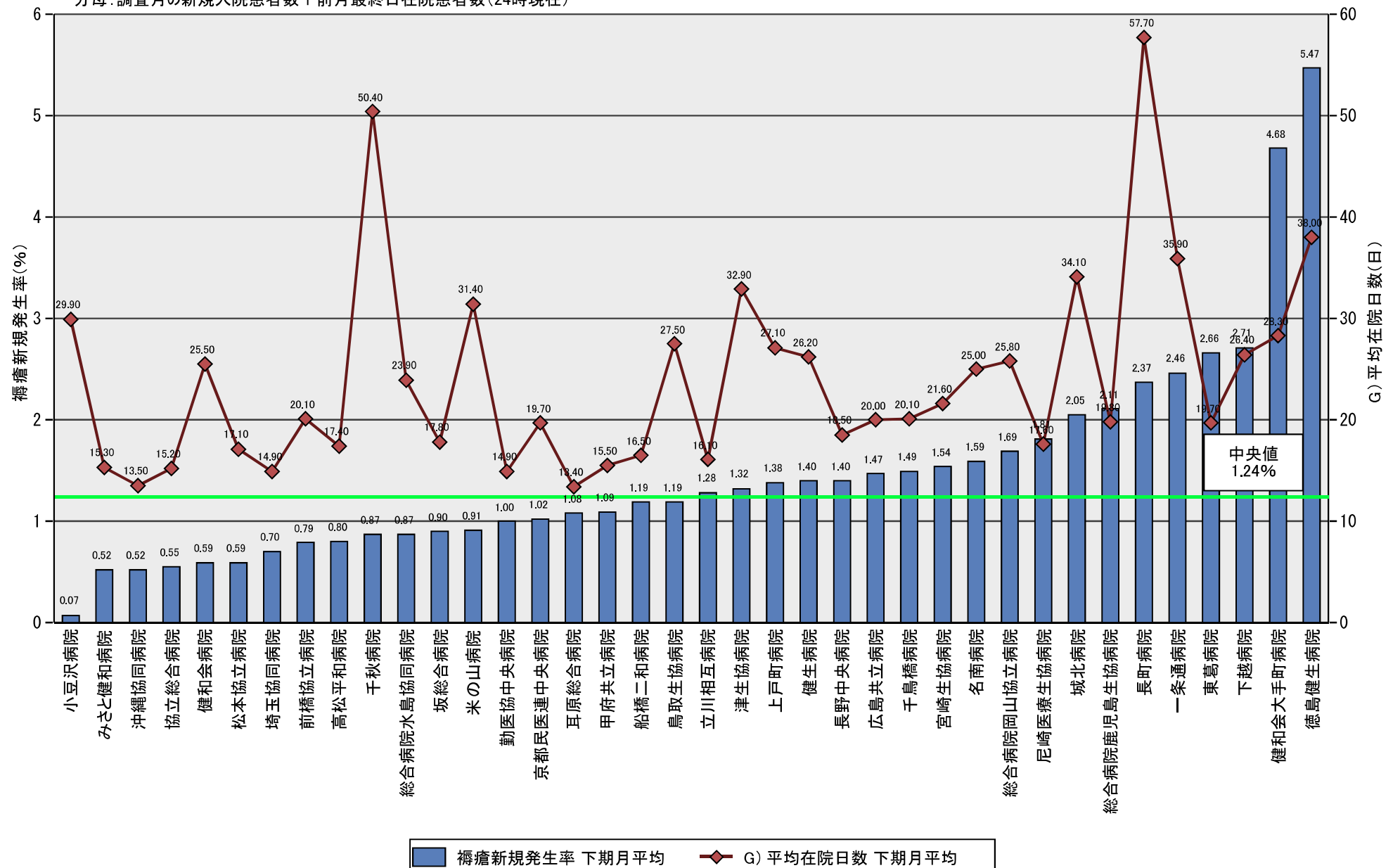
未回答：当該指標について未回答の場合

-：該当なし

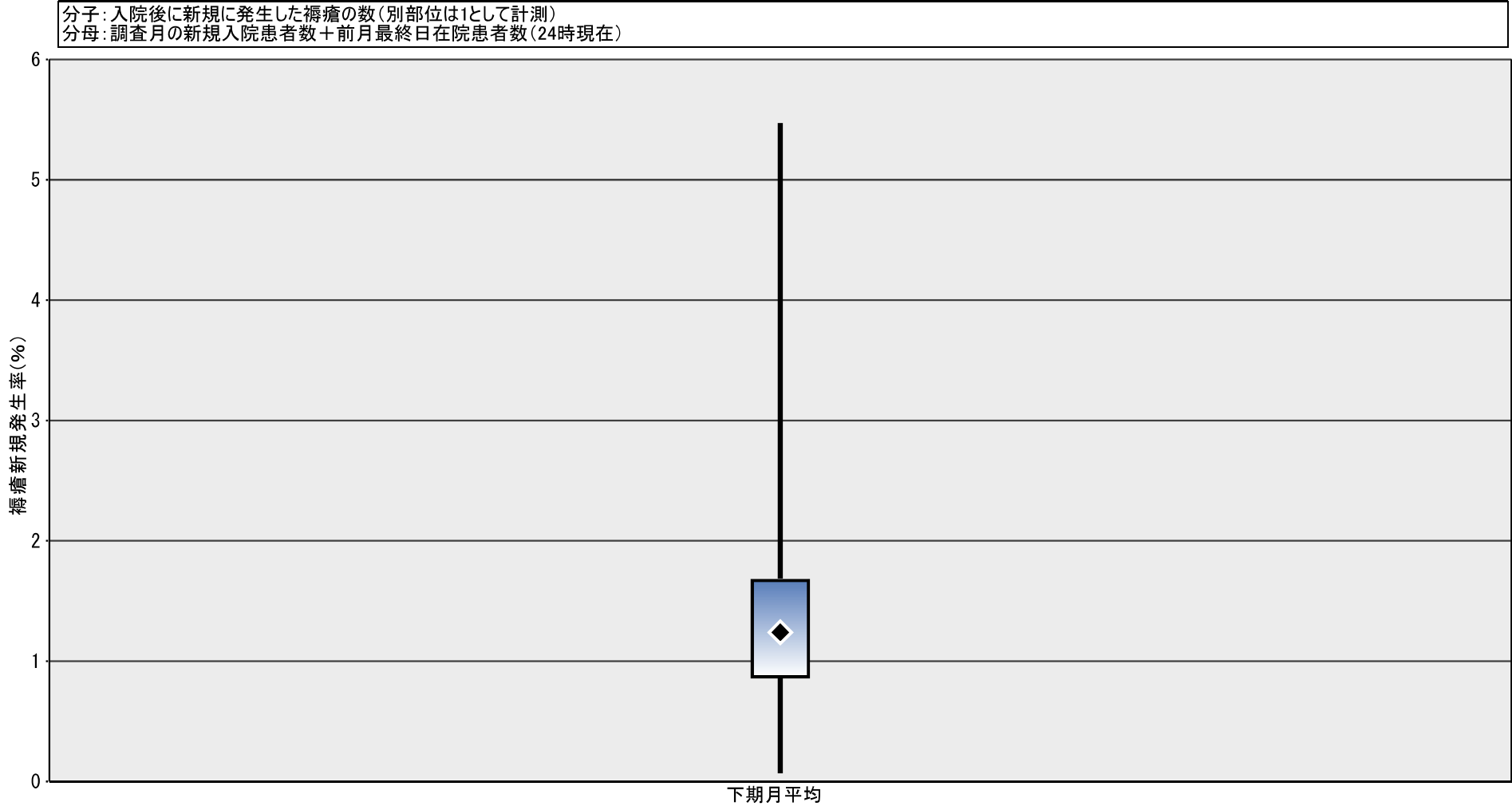
回答項目							
	梅毒新規発生率						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	0.50	1.27	1.34	0.75	1.21	0.93	1.00
一条通病院	2.02	2.53	1.23	2.02	2.60	4.28	2.46
健生病院	0.34	1.13	1.28	0.51	1.89	3.20	1.40
坂総合病院	0.76	1.21	0.34	1.35	0.44	1.35	0.90
長町病院	3.11	0.50	0.52	5.00	2.59	2.79	2.37
前橋協立病院	0.95	0.44	0.96	0.23	0.43	1.74	0.79
埼玉協同病院	0.67	0.20	0.42	0.83	0.93	1.11	0.70
船橋二和病院	0.95	1.65	1.04	0.87	1.27	1.32	1.19
みさと健和病院	0.14	0.00	0.86	0.69	0.56	0.86	0.52
小豆沢病院	0.46	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
東葛病院	2.28	1.59	3.02	2.18	3.48	3.42	2.66
立川相互病院	1.24	1.68	1.17	1.33	1.05	1.19	1.28
下越病院	1.65	1.44	2.58	3.30	3.31	4.10	2.71
城北病院	2.46	2.48	2.59	1.46	1.58	1.80	2.05
甲府共立病院	2.10	0.81	0.42	0.99	1.25	0.95	1.09
長野中央病院	0.76	1.77	1.28	1.80	0.60	2.26	1.40
健和会病院	0.77	0.24	0.00	1.03	0.99	0.52	0.59
松本協立病院	0.62	0.86	1.02	0.61	0.00	0.41	0.59
協立総合病院	0.59	0.29	0.59	0.59	0.69	0.58	0.55
名南病院	0.70	2.27	2.42	2.41	0.71	0.99	1.59
千秋病院	2.03	1.02	0.29	0.83	0.84	0.27	0.87
津生協病院	1.19	1.09	1.52	1.51	1.52	1.12	1.32
京都民医連中央病院	1.08	1.32	0.93	0.73	0.58	1.47	1.02
耳原総合病院	1.67	0.77	0.74	1.34	0.63	1.35	1.08
尼崎医療生協病院	0.99	2.20	1.72	1.89	1.82	2.30	1.81
鳥取生協病院	0.60	0.58	1.98	0.64	1.00	2.35	1.19
総合病院水島協同病院	0.95	0.56	1.15	0.57	1.45	0.56	0.87
総合病院岡山協立病院	1.71	1.35	1.21	1.17	2.88	1.83	1.69
広島共立病院	1.08	2.21	1.24	0.70	2.05	1.51	1.47
徳島健生病院	6.10	5.34	6.23	6.96	3.02	5.30	5.47
高松平和病院	0.67	0.00	1.07	1.10	1.01	0.93	0.80
健和会大手町病院	4.26	4.85	5.42	3.93	4.75	4.90	4.68
千鳥橋病院	0.96	1.65	1.47	1.33	1.81	1.74	1.49
米の山病院	1.28	2.02	0.51	0.75	0.51	0.45	0.91
上戸町病院	0.99	1.48	1.97	1.00	1.47	1.36	1.38
宮崎生協病院	1.27	0.41	1.40	2.52	1.64	1.96	1.54
総合病院鹿児島生協病	1.34	1.68	2.65	1.64	2.83	2.59	2.11
沖縄協同病院	0.99	0.22	0.11	0.45	0.69	0.67	0.52
最小値	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07
25%値	0.72	0.52	0.63	0.71	0.69	0.93	0.87
中央値	0.99	1.24	1.19	1.07	1.23	1.36	1.24
75%値	1.67	1.68	1.67	1.76	1.87	2.29	1.67
最大値	6.10	5.34	6.23	6.96	4.75	5.30	5.47
	%	%	%	%	%	%	%

褥瘡新規発生率

分子：入院後に新規に発生した褥創の数（別部位は1として計測）
分母：調査月の新規入院患者数＋前月最終日在院患者数（24時現在）



褥瘡新規発生率



褥瘡新規発生率	
最小値	0.07
25%値	0.87
◆ 中央値	1.24
75%値	1.67
最大値	5.47
● 自病院	(なし)

Ⅱ－３ 退院後30日以内の緊急再入院割合

【アウトカム】

●指標の意義

- ・予定外の再入院を防ぐ。
(初回入院時の治療が不十分であったこと、回復が不完全な状態で早期退院を強いたことによるなど)
- ・医療者側が予期していても、患者に説明されていなければ予期しない再発・悪化、合併症発症とする。DPCの再入院調査の理由参照。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈	
分 子	その後、30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症、併存症で予期しない緊急入院した患者(下記①～③に該当するもの) ①予期しない原疾患(※1)の悪化、再発のため ②予期しない原疾患(※1)の合併症発症のため ③予期しない併存症(※2)の悪化のため ※1：前回入院時に医療資源を最も投入した傷病を指す ※2：前回入院時の入院時併存傷病及び入院後発症傷病を指す	(分母) 6～8月の退院患者が 9～11月 //	(分子) その後30日以内に予期しない緊急再入院をした // ⇒ 10月報告 ⇒ 1月報告
収集期間	6～8月, 9～11月		
調整方法	1ヶ月の期間では対象数が少ないので3ヶ月期間毎の把握		

●考 察

2011年7～12月期の参加病院全体における退院後30日以内の緊急再入院割合は、中央値1.89%（最大値4.75% 最小値0.00%）、平均値2.03%でした。

病床規模でみると、一般病床300床以上の病院14病院の平均緊急再入院割合は、1.75%（14病院再入院総数777 総退院数44,369）でした。さらに、そのうち平均在院日数20日未満は9病院で、その平均緊急再入院割合は1.67%（病院再入院総数531 総退院数31,869）でした。今回の集計では、病床規模の大

きな急性期病院において特に緊急再入院割合が多い傾向は認められませんでした。

参考：指標の定義や設定期間が異なりますが、日本病院会(QI事業参加病院のほとんどが地域の3次機能を担っている)の「退院後6週間以内の緊急再入院率」(平成22年度7～10月期データ)では、中央値3.5%（最大値7.2% 最小値0.6% 平均値3.3%）でした。

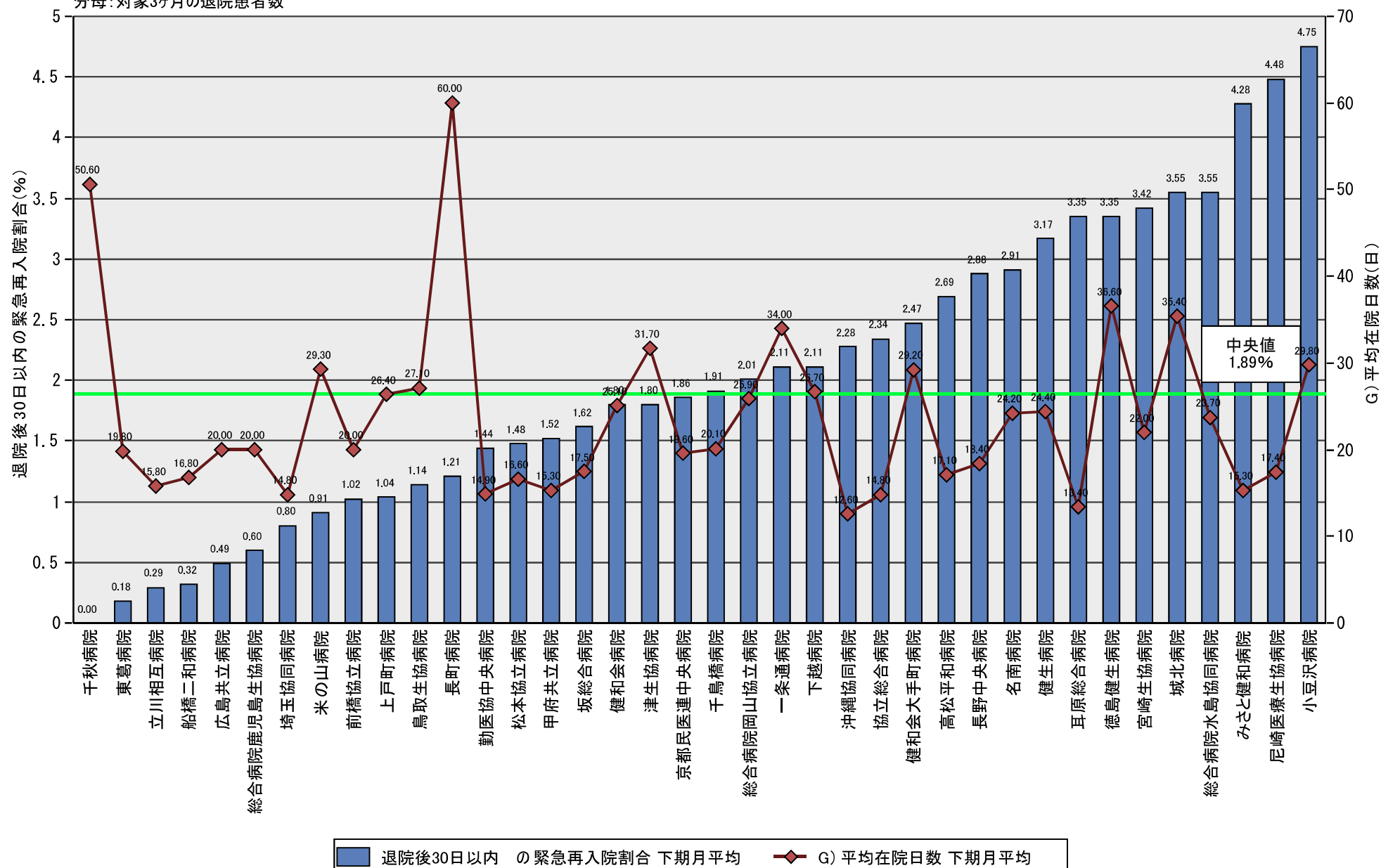
分子：その後、30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症等で予期しない緊急入院した患者
 分母：対象3ヶ月の退院患者数

未回答：当該指標について未回答の場合
 -：該当なし

回答項目	共通分母			退院後30日以内の緊急再入院割合								
	G)平均在院日数			その後、30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症等で予期しない緊急入院した患者			対象3ヶ月の退院患者数			退院後30日以内の緊急再入院割合		
	9月	12月	平均	9月	12月	平均	9月	12月	平均	9月	12月	平均
勤医協中央病院	15	14.8	14.9	35	28	31.50	2177	2190	2183.50	1.61	1.28	1.44
一条通病院	34	34.1	34.0	5	10	7.50	356	355	355.50	1.40	2.82	2.11
健生病院	24.4	24.4	24.4	40	24	32.00	1045	972	1008.50	3.83	2.47	3.17
坂総合病院	18	17.1	17.5	25	30	27.50	1672	1721	1696.50	1.50	1.74	1.62
長町病院	58.9	61.1	60.0	1	4	2.50	206	207	206.50	0.49	1.93	1.21
前橋協立病院	21	19	20.0	7	9	8.00	763	801	782.00	0.92	1.12	1.02
埼玉協同病院	15.2	14.5	14.8	16	17	16.50	2080	2053	2066.50	0.77	0.83	0.80
船橋二和病院	16.4	17.2	16.8	6	3	4.50	1475	1381	1428.00	0.41	0.22	0.32
みさと健和病院	15.1	15.4	15.3	57	65	61.00	1418	1433	1425.50	4.02	4.54	4.28
小豆沢病院	31.6	28.1	29.8	19	14	16.50	334	361	347.50	5.69	3.88	4.75
東葛病院	21	18.9	19.8	3	2	2.50	1375	1431	1403.00	0.22	0.14	0.18
立川相互病院	16.6	15	15.8	6	4	5.00	1770	1689	1729.50	0.34	0.24	0.29
下越病院	25.8	27.6	26.7	21	18	19.50	957	890	923.50	2.19	2.02	2.11
城北病院	40.7	31.5	35.4	32	16	24.00	709	645	677.00	4.51	2.48	3.55
甲府共立病院	16	14.6	15.3	21	23	22.00	1454	1446	1450.00	1.44	1.59	1.52
長野中央病院	18.6	18.2	18.4	39	46	42.50	1489	1466	1477.50	2.62	3.14	2.88
健和会病院	26.8	23.6	25.1	11	13	12.00	680	657	668.50	1.62	1.98	1.80
松本協立病院	17.3	16	16.6	12	16	14.00	962	932	947.00	1.25	1.72	1.48
協立総合病院	15.2	14.5	14.8	45	42	43.50	1960	1751	1855.50	2.30	2.40	2.34
名南病院	25.4	23.1	24.2	15	13	14.00	491	472	481.50	3.05	2.75	2.91
千秋病院	55.1	47	50.6	0	0	0.00	393	407	400.00	0.00	0.00	0.00
津生協病院	32.3	31.1	31.7	8	6	7.00	383	395	389.00	2.09	1.52	1.80
京都民医連中央病院	17.5	21.5	19.6	42	12	27.00	1449	1450	1449.50	2.90	0.83	1.86
耳原総合病院	13.9	12.9	13.4	63	76	69.50	2103	2043	2073.00	3.00	3.72	3.35
尼崎医療生協病院	18	16.8	17.4	46	38	42.00	953	922	937.50	4.83	4.12	4.48
鳥取生協病院	29.5	25.1	27.1	10	8	9.00	795	781	788.00	1.26	1.02	1.14
総合病院水島協同病院	24.2	23.2	23.7	34	31	32.50	904	925	914.50	3.76	3.35	3.55
総合病院岡山協立病院	27	25	25.9	28	11	19.50	954	985	969.50	2.94	1.12	2.01
広島共立病院	20.4	19.7	20.0	4	4	4.00	849	768	808.50	0.47	0.52	0.49
徳島健生病院	39.6	33.9	36.6	12	14	13.00	377	399	388.00	3.18	3.51	3.35
高松平和病院	18.4	16	17.1	11	19	15.00	579	536	557.50	1.90	3.54	2.69
健和会大手町病院	28.3	30.1	29.2	48	41	44.50	1836	1768	1802.00	2.61	2.32	2.47
千鳥橋病院	20.3	20	20.1	23	30	26.50	1390	1388	1389.00	1.65	2.16	1.91
米の山病院	32	27.2	29.3	5	6	5.50	591	614	602.50	0.85	0.98	0.91
上戸町病院	26.1	26.6	26.4	0	7	3.50	333	342	337.50	0	2.05	1.04
宮崎生協病院	24.4	20.2	22.0	16	13	14.50	438	409	423.50	3.65	3.18	3.42
総合病院鹿児島生協病	19.8	20.1	20.0	14	3	8.50	1445	1380	1412.50	0.97	0.22	0.60
沖縄協同病院	12.3	12.9	12.6	49	37	43.00	1926	1849	1887.50	2.54	2.00	2.28
最小値										0.00	0.00	0.00
25%値										0.93	1.05	1.07
中央値										1.78	1.99	1.89
75%値										2.99	2.80	2.90
最大値										5.69	4.54	4.75
	日	日	日	人	人	人	人	人	人	%	%	%

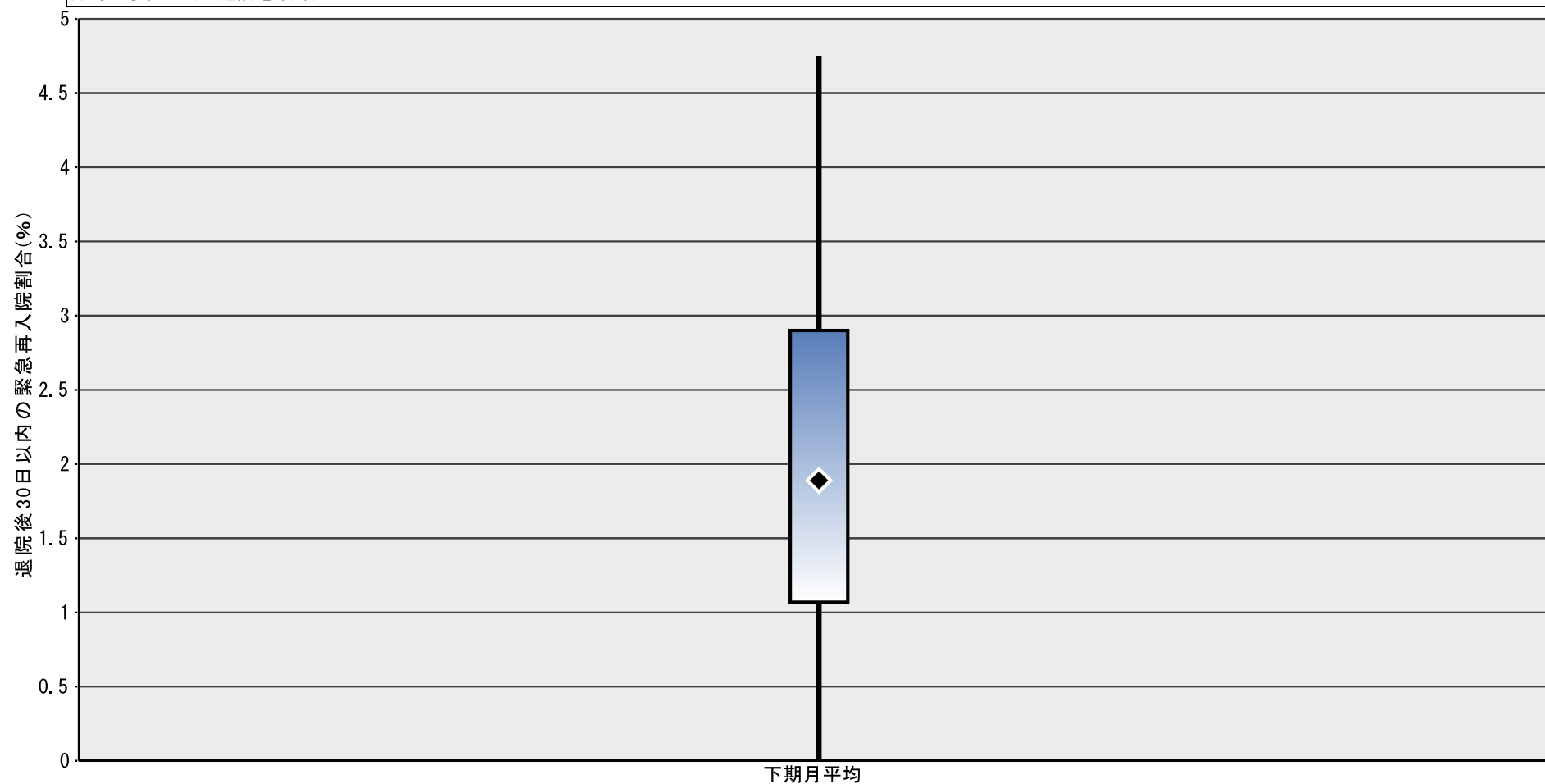
退院後30日以内の緊急再入院割合

分子:その後、30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症等で予期しない緊急入院した患者
分母:対象3ヶ月の退院患者数



退院後30日以内の緊急再入院割合

分子:その後、30日以内に同一傷病名または随伴症・合併症等で予期しない緊急入院した患者
分母:対象3ヶ月の退院患者数



退院後30日以内の緊急再入院割合

最小値	0.00
25%値	1.07
◆ 中央値	1.89
75%値	2.90
最大値	4.75
● 自病院	(なし)

Ⅱ－４ 死亡退院患者割合（精死亡率）

【アウトカム】

●指標の意義

・死亡退院した患者の症例から、診療の過程が妥当であったか、社会的問題がなかったかなどを検討し、診療内容の質向上を目指す。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡	精死亡率(死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡)、緩和ケア病棟含む
分 母	退院患者数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

病院の規模や入院患者層が異なるため、この指標から直接医療の質を他の病院と比較することはできません。ここでは38病院を病床規模別にグループ化して算出しました。

2011年7～12月期の死亡退院患者割合は100～199床6.44%、200～299床5.34%、300床以上4.66%となり、病床数が少ない病院群ほど死亡退院患者割合は高値でした。

本事業に参加する38病院を含む「全日本民医連医療の質向上・公開推進事業」に参加する60病院のデータからも、一般病床が少なく、月平均退院患者数が少ない病院ほど死亡退院患者割合が高いことが明らかでした。また死亡退院患者割合が高い病院は療養病床または障害者病床の比率が高い傾向が伺われました。一般病床が少なく、療養病床や障害者病床を持つ病院は内科中心で高齢者

の入院が多い一方、一般病床が多い病院は死亡のリスクが低い検査、手術、分娩などの入院が相当数あるためと推測されました。

参考：日本病院会「死亡退院患者率」最大値7.6%、最小値2.3%、中央値4.3%、平均値4.2%（平成22年度報告）分子・分母の除外項目に違いあり

【改善事例等】

- ・死亡退院患者割合がベンチマークの中央値5.06（1～3月）に対して当院が9.52であったことから、直近1ヶ月の死亡退院患者さんの退院サマリーを会議のなかで検討した。産婦人科病棟の休止、小児科医師体制縮小（2名→1名）のなかで80代、90代の高齢者の方の死亡が多く、当院の地域での役割とそこでの医師の奮闘をあらためて感じる場となった。

分子：死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡

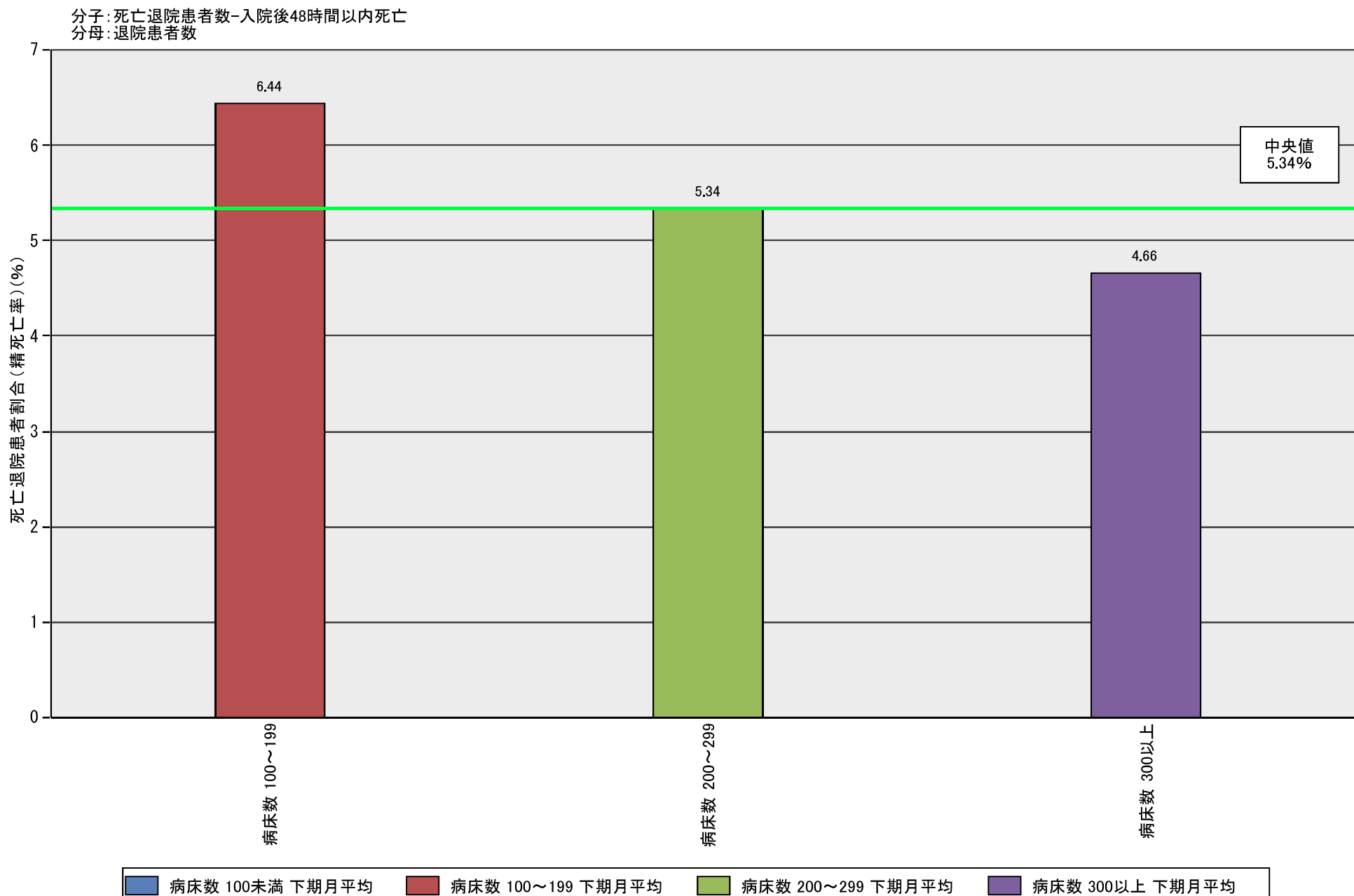
分母：退院患者数

未回答：当該指標について未回答の場合

-：該当なし

	D) 退院患者数							死亡退院患者割合（精死亡率）													
	D) 退院患者数							死亡退院患者数-入院後48時間以内死亡							死亡退院患者割合（精死亡率）						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
病床数 100～	2576	2601	2439	2539	2594	2822	2595.17	165	164	152	158	154	209	167.00	6.41	6.31	6.23	6.22	5.94	7.41	6.44
病床数 200～	3649	3684	3572	3468	3605	3844	3637.00	192	184	210	171	218	191	194.33	5.26	4.99	5.88	4.93	6.05	4.97	5.34
病床数 300以上	7582	7544	7164	7607	7241	8028	7527.67	318	346	324	336	358	424	351.00	4.19	4.59	4.52	4.42	4.94	5.28	4.66
最小値															4.19	4.59	4.52	4.42	4.94	4.97	4.66
25%値															4.73	4.79	5.20	4.68	5.44	5.13	5.00
中央値															5.26	4.99	5.88	4.93	5.94	5.28	5.34
75%値															5.84	5.65	6.06	5.58	6.00	6.35	5.89
最大値															6.41	6.31	6.23	6.22	6.05	7.41	6.44
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

死亡退院患者割合(精死亡率)



Ⅱ－５ 剖検率

【プロセス】

●指標の意義

・病理解剖は、亡くなられた患者様の死因を究明し、今後の医療に役立てていくためにも大切であり、臨床研修病院では研修上の観点からも大切となります。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	病理解剖実施数	他病院に依頼して病理解剖した数も含める
分 母	死亡退院数(入院)＋入院料を算定した外来死亡数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

7～12月期の調査で38病院中1件以上の病理解剖が実施された病院は29病院(76.3%)、そのうち複数件実施されたのは24病院(63.2%)でした。

臨床研修基幹型病院は36病院ですが、この29病院はすべて臨床研修病院でした。

参加病院全体でみると半年間の死亡退院数は5,000件あり、病理解剖実施数は136件、剖検率は2.72%でした。

近年、全国的に病理解剖件数は減少傾向にあり、死亡時画像診断(AI)の実施が増えています。

病理解剖の実施を増やしていくためには、患者・家族と信頼関係を築き、病理解剖の意義を理解していただく医療従事者側の働きかけが重要になります。

分子：病理解剖実施数

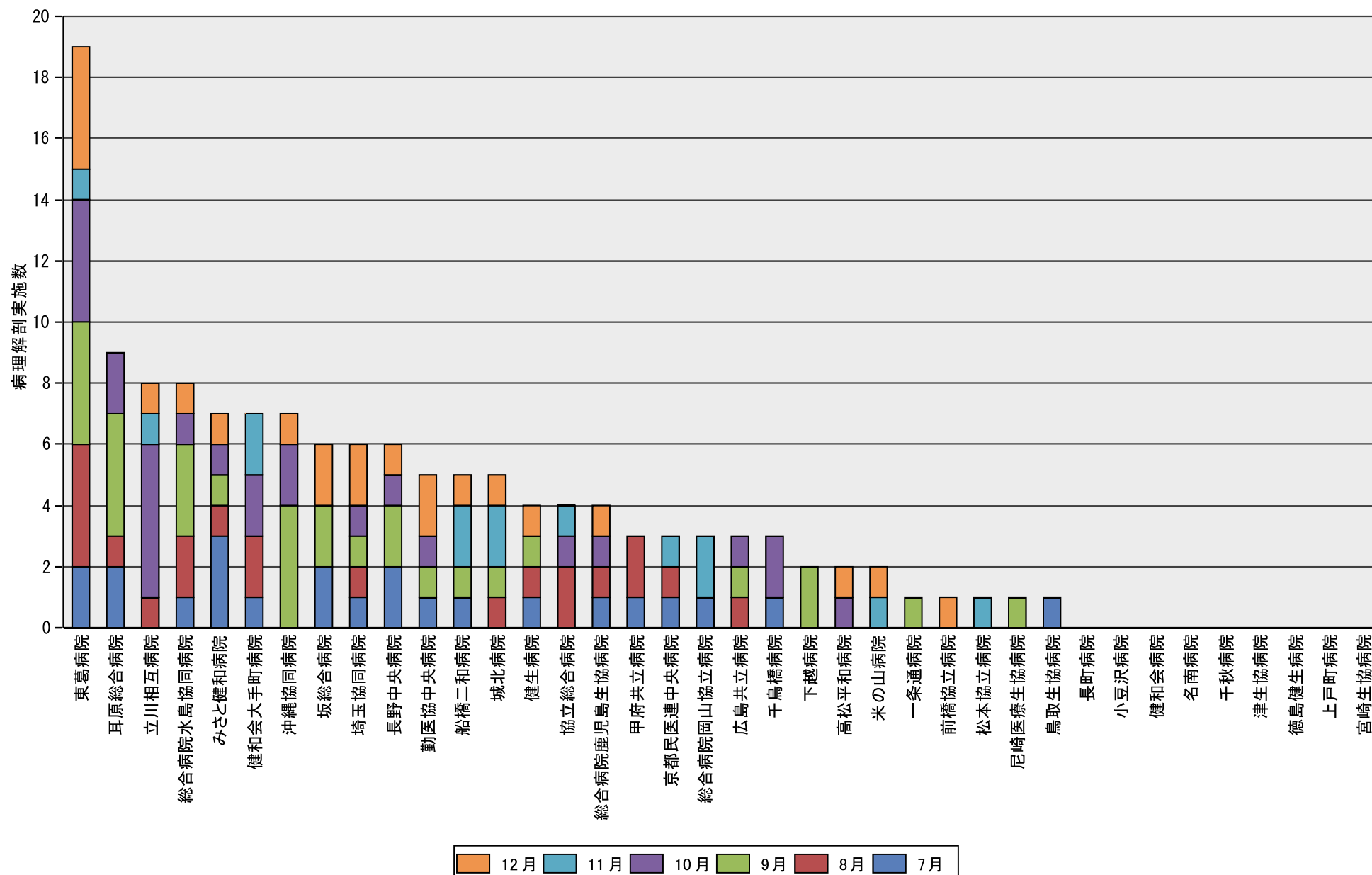
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：死亡退院数（入院）＋入院料を算定した外来死亡数

-：該当なし

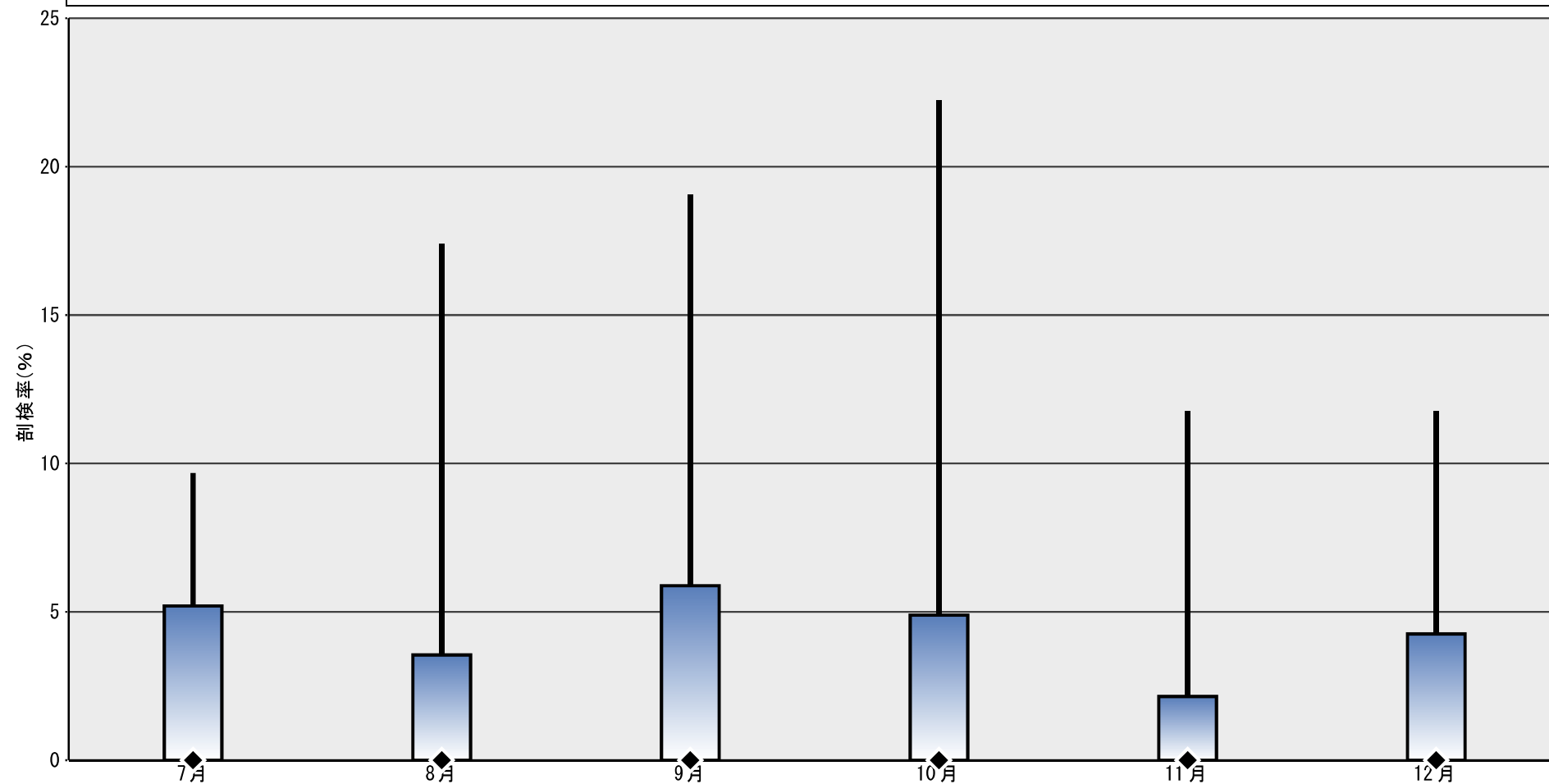
回答項目	剖検率				
	病理解剖実施数		死亡退院数（入院） ＋入院料を算定した外来死亡数		剖検率
	平均	合計	平均	合計	
勤医協中央病院	0.83	5	36.50	219	2.28
一条通病院	0.17	1	13.67	82	1.22
健生病院	0.67	4	24.83	149	2.68
坂総合病院	1.00	6	34.33	206	2.91
長町病院	0.00	0	3.50	21	0.00
前橋協立病院	0.17	1	16.50	99	1.01
埼玉協同病院	1.00	6	26.33	158	3.80
船橋二和病院	0.83	5	18.67	112	4.46
みさと健和病院	1.17	7	35.33	212	3.30
小豆沢病院	0.00	0	8.00	48	0.00
東葛病院	3.17	19	27.50	165	11.52
立川相互病院	1.33	8	29.33	176	4.55
下越病院	0.33	2	24.67	148	1.35
城北病院	0.83	5	17.83	107	4.67
甲府共立病院	0.50	3	29.83	179	1.68
長野中央病院	1.00	6	27.67	166	3.61
健和会病院	0.00	0	16.00	96	0.00
松本協立病院	0.17	1	19.00	114	0.88
協立総合病院	0.67	4	45.50	273	1.47
名南病院	0.00	0	10.67	64	0.00
千秋病院	0.00	0	16.00	96	0.00
津生協病院	0.00	0	18.83	113	0.00
京都民医連中央病院	0.50	3	21.50	129	2.33
耳原総合病院	1.50	9	38.17	229	3.93
尼崎医療生協病院	0.17	1	36.00	216	0.46
鳥取生協病院	0.17	1	22.17	133	0.75
総合病院水島協同病院	1.33	8	16.17	97	8.25
総合病院岡山協立病院	0.50	3	27.67	166	1.81
広島共立病院	0.50	3	14.33	86	3.49
徳島健生病院	0.00	0	7.17	43	0.00
高松平和病院	0.33	2	12.00	72	2.78
健和会大手町病院	1.17	7	47.67	286	2.45
千鳥橋病院	0.50	3	14.00	84	3.57
米の山病院	0.33	2	14.67	88	2.27
上戸町病院	0.00	0	3.00	18	0.00
宮崎生協病院	0.00	0	9.67	58	0.00
総合病院鹿児島生協病	0.67	4	22.50	135	2.96
沖縄協同病院	1.17	7	26.17	157	4.46
最小値					0.00
25％値					0.53
中央値					2.28
75％値					3.55
最大値					11.52
	件	件	件	件	％

病理解剖実施数



剖検率

分子: 病理解剖実施数
 死亡退院数(入院) + 入院料を算定した外来死亡数



剖検率

最小値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25%値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
◆ 中央値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
75%値	5.20	3.55	5.88	4.89	2.15	4.26
最大値	9.68	17.39	19.05	22.22	11.76	11.76
● 自病院	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)

Ⅱ－6 ケアカンファレンス実施割合

【アウトカム】

●指標の意義

- ・この指標はカンファレンスの実施ではなく、カンファレンス記録を評価します。記録を残すことによりチームでの情報共有が促進され、プロセス・アウトカムを評価することが可能となります。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	調査月退院患者のうち、入院期間中に1回以上医師・看護師・コメディカルによるカンファレンス記録のある患者	カンファレンスの回数ではなくて、記録のある患者数を算出する。 医師、看護師は必須で、プラス、コメディカルについてはどの職種でもかまいません。
分 母	退院患者数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

最大値：81.93% 最小値：5.19% 中央値：38.45%

80%を超えた2病院は、比較的平均在院日数が長い、100床規模のケアミックス型病院でした。

一方、10%未満の6病院は、300床前後の比較的規模の大きい急性期病院で、いずれもDPC対象病院・基幹型臨床研修病院です。

中央値の付近の病院は療養病床比率の高い病院とDPC病院が混在しており、病院・医療機能面で際立った傾向や特徴は見られませんでした。

この間実施された参加病院のアンケートからは、「カンファレンスを開催する」「診療録に記録に残す」「集計する」という一連のプロセスにおける業務改善が進んでいることが伺えました。しかし、今回の最小値、中央値は満足でき

る水準ではありません。最小値を引き上げ、病院間のばらつきを少なくすることが求められます。

【改善事例】

- ・退院時カンファレンスが滞っていたため、平均在院日数の増加を招いていた。他院より低い結果が出たことから、総括会議に資料として添付、全職員で問題の共有を図ることができた。
- ・データ収集することで、実施割合が低いことが分かった。記録の欠如、科別、医師別のケアカンファ不実施など問題点が判明した。
- ・看護記録委員会で記録の標準化に取り組み、改善してきている。

分子：医師・看護師・コメディカルによるカンファレンス記録のある患者（退院患者のうち）

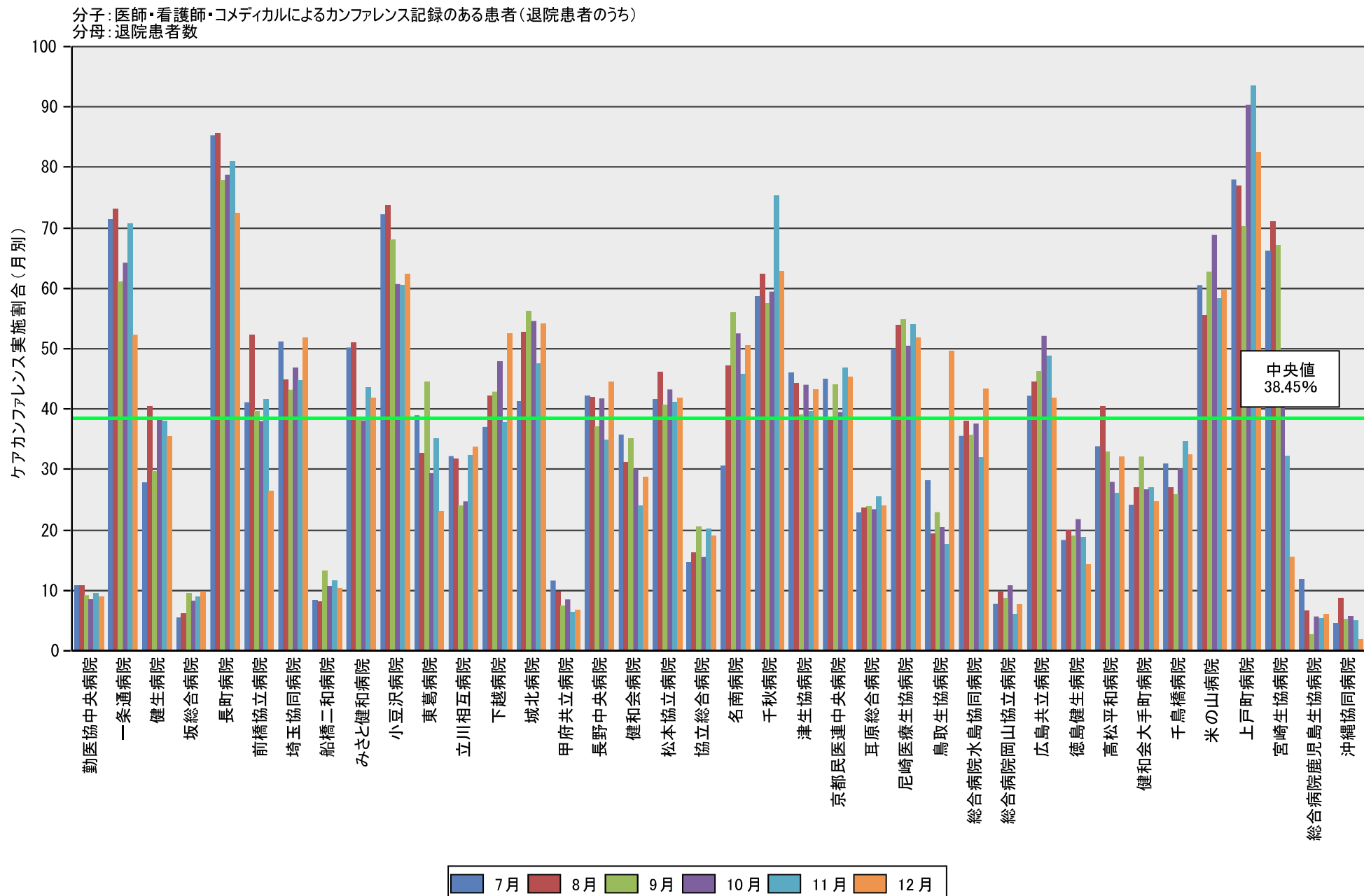
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：退院患者数

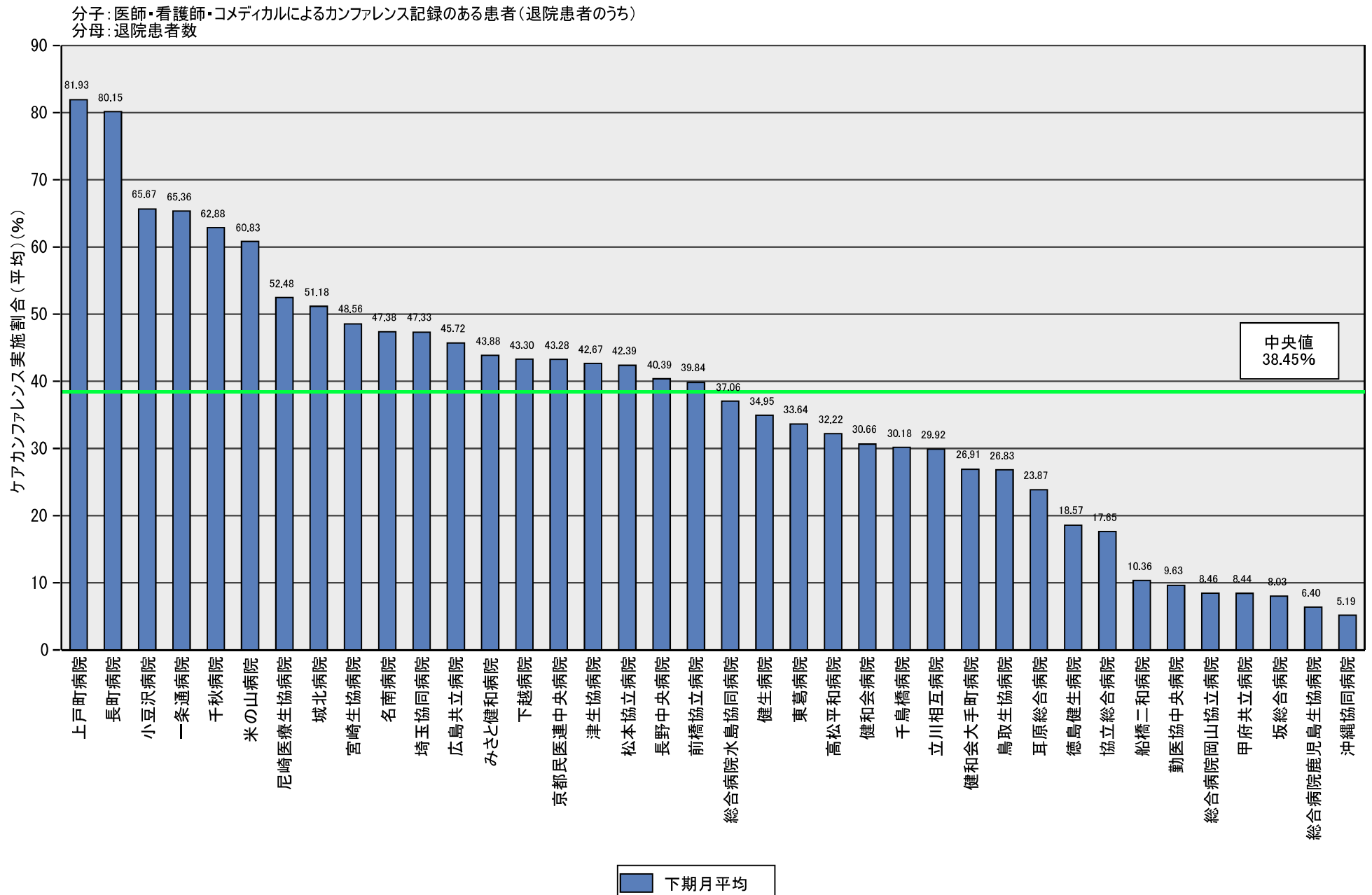
-：該当なし

回答項目	共通分母							ケアカンファレンス実施割合													
	D) 退院患者数							医師・看護師・コメディカルによる カンファレンス記録のある患者							ケアカンファレンス実施割合						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	696	748	718	749	723	781	735.83	75	81	66	64	69	70	70.83	10.78	10.83	9.19	8.54	9.54	8.96	9.63
一条通病院	119	112	113	109	133	130	119.33	85	82	69	70	94	68	78.00	71.43	73.21	61.06	64.22	70.68	52.31	65.36
健生病院	330	338	357	302	313	366	334.33	92	137	106	117	119	130	116.83	27.88	40.53	29.69	38.74	38.02	35.52	34.95
坂総合病院	620	514	538	605	578	609	577.33	34	32	51	50	52	59	46.33	5.48	6.23	9.48	8.26	9.00	9.69	8.03
長町病院	68	70	68	80	58	69	68.83	58	60	53	63	47	50	55.17	85.29	85.71	77.94	78.75	81.03	72.46	80.15
前橋協立病院	248	281	252	263	286	284	269.00	102	147	100	100	119	75	107.17	41.13	52.31	39.68	38.02	41.61	26.41	39.84
埼玉協同病院	750	689	641	657	654	742	688.83	384	309	277	308	293	385	326.00	51.20	44.85	43.21	46.88	44.80	51.89	47.33
船橋二和病院	488	503	453	458	470	475	474.50	41	41	60	49	55	49	49.17	8.40	8.15	13.25	10.70	11.70	10.32	10.36
みさと 健和病院	488	462	464	467	502	495	479.67	245	236	178	178	219	207	210.50	50.20	51.08	38.36	38.12	43.63	41.82	43.88
小豆沢病院	108	114	125	150	137	138	128.67	78	84	85	91	83	86	84.50	72.22	73.68	68.00	60.67	60.58	62.32	65.67
東葛病院	475	471	429	466	450	515	467.67	185	154	191	137	158	119	157.33	38.95	32.70	44.52	29.40	35.11	23.11	33.64
立川相互病院	590	595	541	595	553	639	585.50	190	189	130	147	179	216	175.17	32.20	31.76	24.03	24.71	32.37	33.80	29.92
下越病院	316	315	301	290	299	299	303.33	117	133	129	139	113	157	131.33	37.03	42.22	42.86	47.93	37.79	52.51	43.30
城北病院	223	231	192	253	200	253	225.33	92	122	108	138	95	137	115.33	41.26	52.81	56.25	54.55	47.50	54.15	51.18
甲府共立病院	499	500	480	471	495	542	497.83	58	49	36	40	32	37	42.00	11.62	9.80	7.50	8.49	6.46	6.83	8.44
長野中央病院	510	453	477	484	532	525	496.83	215	190	177	202	186	234	200.67	42.16	41.94	37.11	41.74	34.96	44.57	40.39
健和会病院	232	231	202	213	242	250	228.33	83	72	71	64	58	72	70.00	35.78	31.17	35.15	30.05	23.97	28.80	30.66
松本協立病院	341	290	305	310	321	344	318.50	142	134	124	134	132	144	135.00	41.64	46.21	40.66	43.23	41.12	41.86	42.39
協立総合病院	663	759	662	722	653	756	702.50	97	123	136	112	132	144	124.00	14.63	16.21	20.54	15.51	20.21	19.05	17.65
名南病院	147	178	157	158	157	176	162.17	45	84	88	83	72	89	76.83	30.61	47.19	56.05	52.53	45.86	50.57	47.38
千秋病院	126	138	127	138	142	148	136.50	74	86	73	82	107	93	85.83	58.73	62.32	57.48	59.42	75.35	62.84	62.88
津生協病院	115	140	128	125	136	134	129.67	53	62	50	55	54	58	55.33	46.09	44.29	39.06	44.00	39.71	43.28	42.67
京都市民医連中央病院	493	488	481	476	493	575	501.00	222	187	212	188	231	261	216.83	45.03	38.32	44.07	39.50	46.86	45.39	43.28
耳原総合病院	692	753	658	683	651	715	692.00	158	178	157	160	166	172	165.17	22.83	23.64	23.86	23.43	25.50	24.06	23.87
尼崎医療生協病院	324	330	299	315	285	324	312.83	162	178	164	159	154	168	164.17	50.00	53.94	54.85	50.48	54.04	51.85	52.48
鳥取生協病院	263	279	253	245	283	302	270.83	74	54	58	50	50	150	72.67	28.14	19.35	22.92	20.41	17.67	49.67	26.83
総合病院水島協同病院	301	310	305	298	322	323	309.83	107	118	109	112	103	140	114.83	35.55	38.06	35.74	37.58	31.99	43.34	37.06
総合病院岡山協立病院	323	315	322	332	331	352	329.17	25	31	28	36	20	27	27.83	7.74	9.84	8.70	10.84	6.04	7.67	8.46
広島共立病院	294	292	255	261	252	315	278.17	124	130	118	136	123	132	127.17	42.18	44.52	46.27	52.11	48.81	41.90	45.72
徳島健生病院	131	120	126	124	149	147	132.83	24	24	24	27	28	21	24.67	18.32	20.00	19.05	21.77	18.79	14.29	18.57
高松平和病院	195	178	173	179	184	230	189.83	66	72	57	50	48	74	61.17	33.85	40.45	32.95	27.93	26.09	32.17	32.22
健和会大手町病院	618	600	588	606	574	607	598.83	149	162	189	162	155	150	161.17	24.11	27.00	32.14	26.73	27.00	24.71	26.91
千鳥橋病院	465	444	464	501	423	483	463.33	144	120	120	151	147	157	139.83	30.97	27.03	25.86	30.14	34.75	32.51	30.18
米の山病院	205	198	188	186	187	241	200.83	124	110	118	128	109	144	122.17	60.49	55.56	62.77	68.82	58.29	59.75	60.83
上戸町病院	109	113	111	114	108	120	112.50	85	87	78	103	101	99	92.17	77.98	76.99	70.27	90.35	93.52	82.50	81.93
宮崎生協病院	145	152	125	138	146	161	144.50	96	108	84	61	47	25	70.17	66.21	71.05	67.20	44.20	32.19	15.53	48.56
総合病院鹿児島生協病	464	484	453	478	426	476	463.50	55	32	12	27	23	29	29.67	11.85	6.61	2.65	5.65	5.40	6.09	6.40
沖縄協同病院	633	641	644	613	592	653	629.33	29	56	34	35	30	12	32.67	4.58	8.74	5.28	5.71	5.07	1.84	5.19
最小値															4.58	6.23	2.65	5.65	5.07	1.84	5.19
25%値															23.15	20.91	23.16	22.19	21.15	20.07	24.61
中央値															36.41	40.49	37.74	38.07	35.04	38.67	38.45
75%値															49.02	52.00	52.71	49.84	46.61	51.53	47.37
最大値															85.29	85.71	77.94	90.35	93.52	82.50	81.93
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

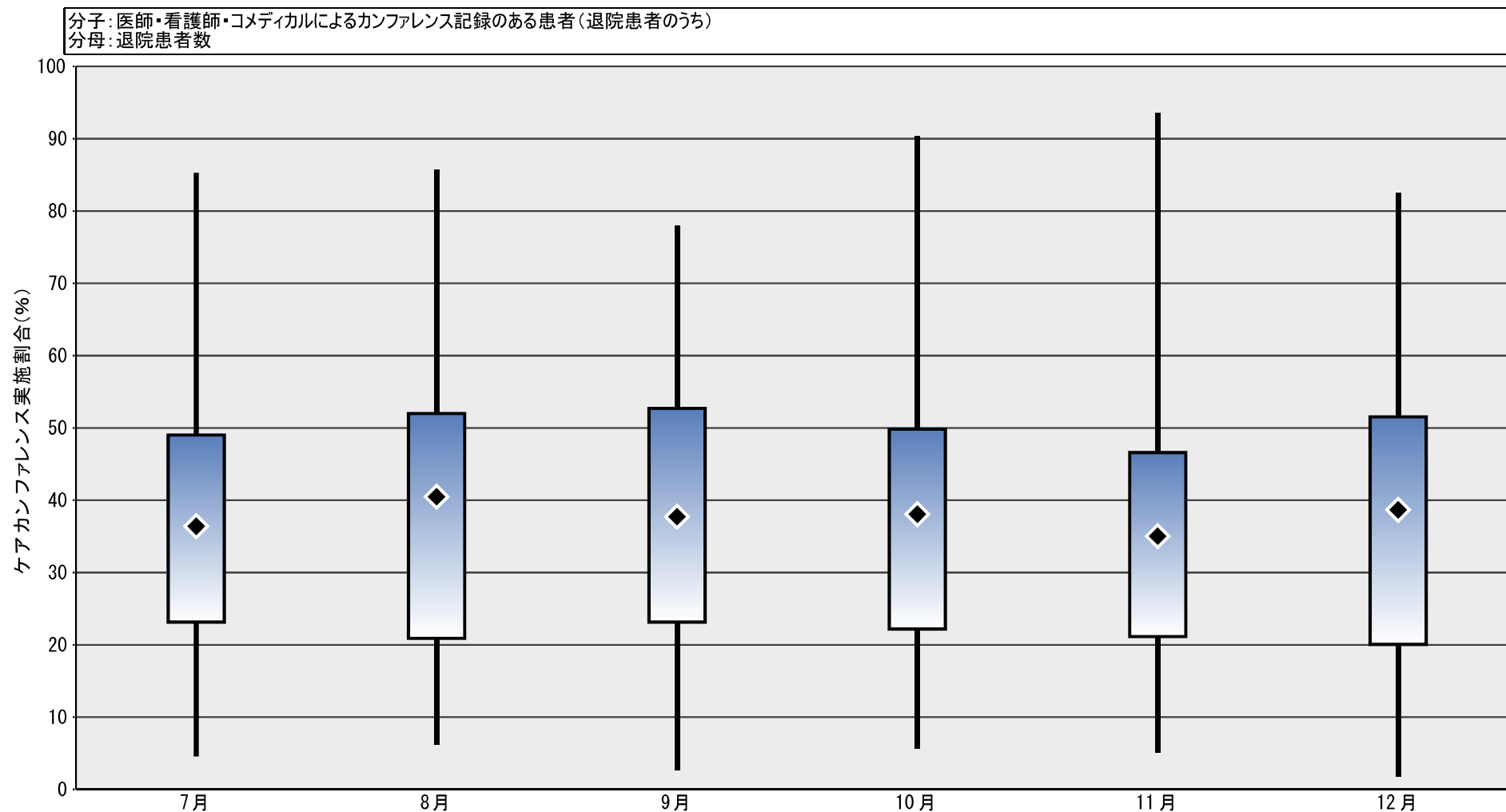
ケアカンファレンス実施割合（月別）



ケアカンファレンス実施割合（平均）



ケアカンファレンス実施割合



ケアカンファレンス実施割合

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最小値	4.58	6.23	2.65	5.65	5.07	1.84
25%値	23.15	20.91	23.16	22.19	21.15	20.07
◆ 中央値	36.41	40.49	37.74	38.07	35.04	38.67
75%値	49.02	52.00	52.71	49.84	46.61	51.53
最大値	85.29	85.71	77.94	90.35	93.52	82.50
● 自病院	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)

Ⅱ-7 リハビリテーション実施率

【プロセス】

●指標の意義

・廃用症候群や合併症を予防・改善し、早期に社会復帰につなげる。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	リハビリテーションを実施した退院患者（PT、OT、STいずれか）	当月退院患者のうちリハビリを実施した患者 DPCデータを使用する場合、様式1の存在する患者のEファイルの各リハビリ点数コードを用いて算出できる。ただし、一般病棟以外（回復期リハ病棟など）の算出方法については工夫が必要。
分 母	退院患者数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法	全病棟を対象とする（回復期リハ病棟含む）	

●考 察

この指標は、最大値81.78%、最小値11.04%、中央値28.29%でした。

病床数100～199床(①群14病院)、200～299床(②群10病院)、300床以上(③群14病院)として規模別でみると、リハビリテーション実施率が50%を超えている病院は①群で4病院あり、②群、③群ではありませんでした。規模別の中央値でみると①群、②群ではほぼ全体の中央値と同じですが、③群では全体の中央値よりも低くなっています。①群には主として慢性期医療に対応している病院のほか急性期医療型の病院も存在していますが、特に実施率の高い病院は慢性期医療を担っている病院が多くなっています。

言うまでもなく、廃用症候群の予防・改善には発症早期からのリハビリテーションが重要であり、急性期リハビリテーション実施率は在宅復帰率とともに重要な指標となっています。すでに、この間の指標数値をもとに急性期病棟へのセラピスト専属配置など早期リハビリテーションに向けた体制づくりを始め

た病院も現れました。

【改善事例】

- ・中央値より高いものの50%に至らず急性期へのアプローチを進めることを方針化、具体的な取り組みを開始～急性期病棟へのセラピスト専属配置。
- ・リハ部門にフィードバック。意見交換やリハビリ部門の視点を聞くことができた。急性期・回復期での比較など、改めて知る部分があったようだ。
- ・頑張っているはずという自己評価を見直し、介入率を高める動きが生まれた。病棟診療部の今年度の目標としてとりくまれている。
- ・以前から、低いと言われていたのが、他院との比較でデータ的にも分かってきたので、改善に向けて、PTの増員や、心臓リハビリの開始などで、実施率は、徐々に上がってきている。

分子：リハビリテーションを実施した退院患者（PT、OT、STいずれか）

未回答：当該指標について未回答の場合

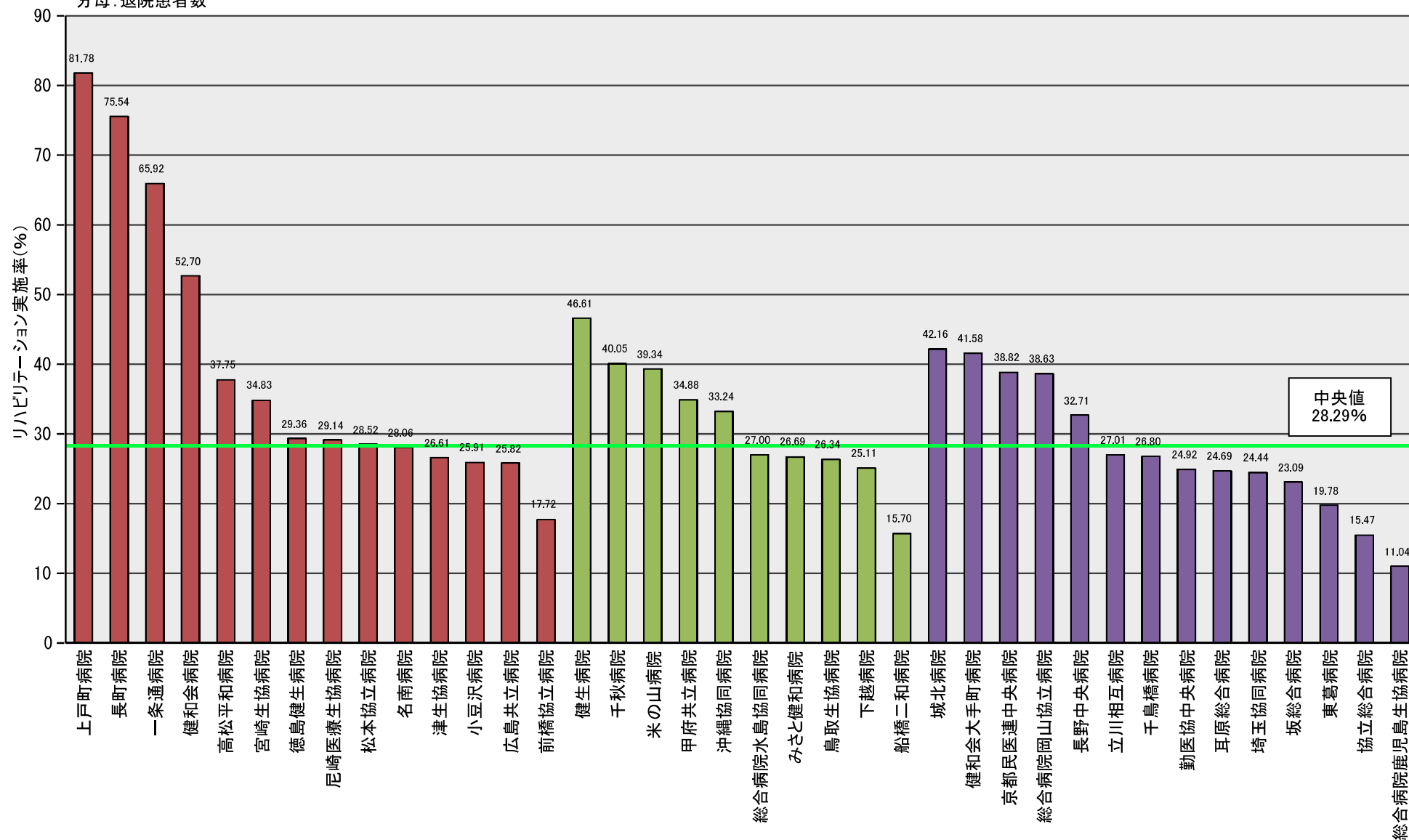
分母：退院患者数

-：該当なし

回答項目	共通分母							リハビリテーション実施率													
	D) 退院患者数							リハビリテーションを実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)							リハビリテーション実施率						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	696	748	718	749	723	781	735.83	177	198	166	170	174	215	183.33	25.43	26.47	23.12	22.70	24.07	27.53	24.92
一条通病院	119	112	113	109	133	130	119.33	84	83	75	68	78	84	78.67	70.59	74.11	66.37	62.39	58.65	64.62	65.92
健生病院	330	338	357	302	313	366	334.33	143	173	160	136	150	173	155.83	43.33	51.18	44.82	45.03	47.92	47.27	46.61
坂総合病院	620	514	538	605	578	609	577.33	143	128	115	135	133	146	133.33	23.06	24.90	21.38	22.31	23.01	23.97	23.09
長町病院	68	70	68	80	58	69	68.83	51	53	50	66	41	51	52.00	75.00	75.71	73.53	82.50	70.69	73.91	75.54
前橋協立病院	248	281	252	263	286	284	269.00	36	55	48	42	51	54	47.67	14.52	19.57	19.05	15.97	17.83	19.01	17.72
埼玉協同病院	750	689	641	657	654	742	688.83	194	175	142	172	141	186	168.33	25.87	25.40	22.15	26.18	21.56	25.07	24.44
船橋二和病院	488	503	453	458	470	475	474.50	73	77	72	78	65	82	74.50	14.96	15.31	15.89	17.03	13.83	17.26	15.70
みさと健和病院	488	462	464	467	502	495	479.67	140	129	115	126	131	127	128.00	28.69	27.92	24.78	26.98	26.10	25.66	26.69
小豆沢病院	108	114	125	150	137	138	128.67	27	37	31	34	41	30	33.33	25.00	32.46	24.80	22.67	29.93	21.74	25.91
東葛病院	475	471	429	466	450	515	467.67	92	93	86	93	82	109	92.50	19.37	19.75	20.05	19.96	18.22	21.17	19.78
立川相互病院	590	595	541	595	553	639	585.50	164	152	149	147	152	185	158.17	27.80	25.55	27.54	24.71	27.49	28.95	27.01
下越病院	316	315	301	290	299	299	303.33	74	89	57	71	79	87	76.17	23.42	28.25	18.94	24.48	26.42	29.10	25.11
城北病院	223	231	192	253	200	253	225.33	83	100	80	115	78	114	95.00	37.22	43.29	41.67	45.45	39.00	45.06	42.16
甲府共立病院	499	500	480	471	495	542	497.83	187	173	158	155	159	210	173.67	37.47	34.60	32.92	32.91	32.12	38.75	34.88
長野中央病院	510	453	477	484	532	525	496.83	174	145	143	163	174	176	162.50	34.12	32.01	29.98	33.68	32.71	33.52	32.71
健和会病院	232	231	202	213	242	250	228.33	116	120	91	130	129	136	120.33	50.00	51.95	45.05	61.03	53.31	54.40	52.70
松本協立病院	341	290	305	310	321	344	318.50	93	87	89	82	98	96	90.83	27.27	30.00	29.18	26.45	30.53	27.91	28.52
協立総合病院	663	759	662	722	653	756	702.50	92	123	120	113	98	106	108.67	13.88	16.21	18.13	15.65	15.01	14.02	15.47
名南病院	147	178	157	158	157	176	162.17	40	49	44	47	47	46	45.50	27.21	27.53	28.03	29.75	29.94	26.14	28.06
千秋病院	126	138	127	138	142	148	136.50	35	50	56	57	60	70	54.67	27.78	36.23	44.09	41.30	42.25	47.30	40.05
津生協病院	115	140	128	125	136	134	129.67	26	39	35	36	35	36	34.50	22.61	27.86	27.34	28.80	25.74	26.87	26.61
京都市民連中央病院	493	488	481	476	493	575	501.00	216	176	171	153	195	256	194.50	43.81	36.07	35.55	32.14	39.55	44.52	38.82
耳原総合病院	692	753	658	683	651	715	692.00	163	192	157	167	163	183	170.83	23.55	25.50	23.86	24.45	25.04	25.59	24.69
尼崎医療生協病院	324	330	299	315	285	324	312.83	84	92	94	95	83	99	91.17	25.93	27.88	31.44	30.16	29.12	30.56	29.14
鳥取生協病院	263	279	253	245	283	302	270.83	57	94	62	76	67	72	71.33	21.67	33.69	24.51	31.02	23.67	23.84	26.34
総合病院水島協同病院	301	310	305	298	322	323	309.83	64	100	83	77	88	90	83.67	21.26	32.26	27.21	25.84	27.33	27.86	27.00
総合病院岡山協立病院	323	315	322	332	331	352	329.17	126	113	138	133	128	125	127.17	39.01	35.87	42.86	40.06	38.67	35.51	38.63
広島共立病院	294	292	255	261	252	315	278.17	72	65	75	66	64	89	71.83	24.49	22.26	29.41	25.29	25.40	28.25	25.82
徳島健生病院	131	120	126	124	149	147	132.83	46	38	35	41	33	41	39.00	35.11	31.67	27.78	33.06	22.15	27.89	29.36
高松平和病院	195	178	173	179	184	230	189.83	71	81	66	66	64	82	71.67	36.41	45.51	38.15	36.87	34.78	35.65	37.75
健和会大手町病院	618	600	588	606	574	607	598.83	250	240	263	252	237	252	249.00	40.45	40.00	44.73	41.58	41.29	41.52	41.58
千鳥橋病院	465	444	464	501	423	483	463.33	118	117	122	113	127	148	124.17	25.38	26.35	26.29	22.55	30.02	30.64	26.80
米の山病院	205	198	188	186	187	241	200.83	69	82	72	77	67	107	79.00	33.66	41.41	38.30	41.40	35.83	44.40	39.34
上戸町病院	109	113	111	114	108	120	112.50	76	89	82	96	96	113	92.00	69.72	78.76	73.87	84.21	88.89	94.17	81.78
宮崎生協病院	145	152	125	138	146	161	144.50	38	71	47	39	50	57	50.33	26.21	46.71	37.60	28.26	34.25	35.40	34.83
総合病院鹿児島生協病	464	484	453	478	426	476	463.50	58	58	45	48	52	46	51.17	12.50	11.98	9.93	10.04	12.21	9.66	11.04
沖縄協同病院	633	641	644	613	592	653	629.33	189	203	227	195	217	224	209.17	29.86	31.67	35.25	31.81	36.66	34.30	33.24
最小値															12.50	11.98	9.93	10.04	12.21	9.66	11.04
25%値															23.45	25.75	24.02	24.46	24.31	25.61	25.29
中央値															27.24	31.67	28.61	29.28	29.94	29.03	28.29
75%値															37.02	39.06	38.26	39.26	38.17	40.83	38.77
最大値															75.00	78.76	73.87	84.21	88.89	94.17	81.78
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

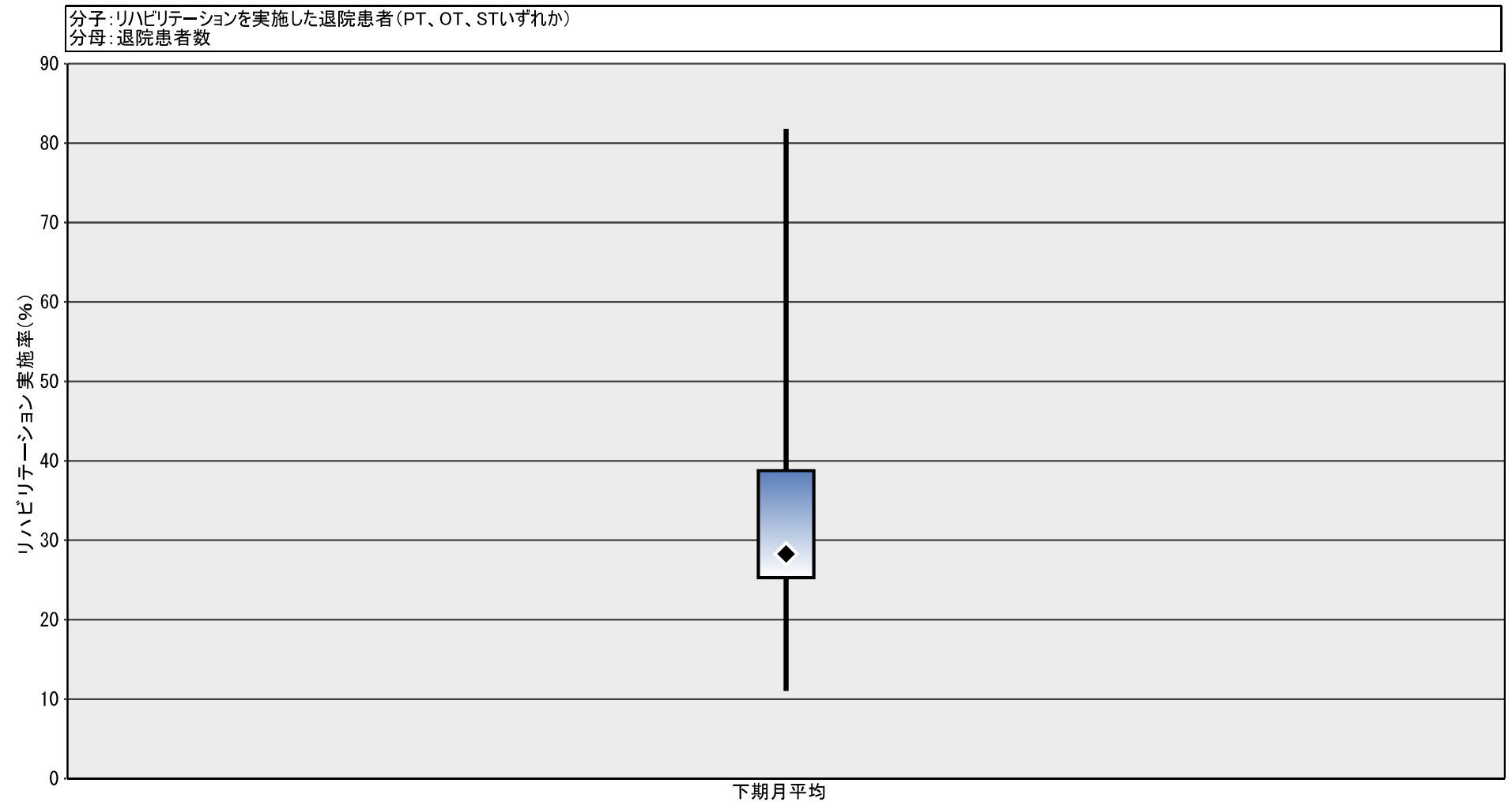
リハビリテーション実施率

分子: リハビリテーションを実施した退院患者 (PT、OT、STいずれか)
分母: 退院患者数



■ 病床数 100未満 下期月平均
 ■ 病床数 100～199 下期月平均
 ■ 病床数 200～299 下期月平均
 ■ 病床数 300以上 下期月平均

リハビリテーション実施率



リハビリテーション実施率	
最小値	11.04
25%値	25.29
◆ 中央値	28.29
75%値	38.77
最大値	81.78
● 自病院	(なし)

Ⅱ－８ 予定手術開始前１時間以内の予防的抗生剤投与割合

【プロセス】

●指標の意義

- ・手術部位感染 (SSI) を予防する対策の一つとして、手術前後の抗生剤投与があり、手術執刀開始の１時間以内に適切な抗生剤を静注射することでSSIを予防し、入院期間などの延長を押さえることができる。
- ・CDCガイドラインに沿った感染予防の徹底。
- ・大きく値のはずれた病院では、投与のタイミングや、投与期間、抗生剤種類なども検討課題として上がってくる。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	執刀前１時間以内に予防的抗生剤を投与した数	
分 母	クラス２以下入院手術数 (CDCによる清浄度が清潔および準清潔手術)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周術期の感染予防として抗生剤の予防投与が必要な手術。周術期感染予防として抗生剤を使用する対象となるのは、基本的に血管、骨などの無菌部位 (クラスⅠ)、または管理された明らかな汚染・感染のない消化管等 (クラスⅡ) の手術であり、消化管穿孔や開放性外傷を伴う緊急手術などは除外する。基本的に予防抗生剤投与の必要のない手術は対象外。 ・ 「清浄度」は手術室清浄度ではなく「手術創清浄度分類」 ・ 手術室で行った入院手術のうち、「周術期感染予防として抗生剤の予防投与が必要な手術」を表現するのに、創分類Ⅱ以下とした。 <p>※参考：JANIS（厚生労働省院内感染対策サーベイランス）</p>
収集期間	収集期間：７～９月，１０～１２月	
調整方法	診療科により、あるいは医師により投与方法が異なるなどの場合も想定し、３ヶ月毎に各診療科１０症例以上となるよう調査期間を設定すること	

● 考 察

予防的抗生剤投与の目的はSSI（手術部位感染）の発生頻度を低下させることにあります。

7～12月期に手術を行っていた36病院からの報告で、最大値100%、最小値32.95%、中央値92.59%、平均値84.31%という結果でした。

投与割合が90%を超えている病院は22病院(61.1%)あり、CDCガイドラインなどに沿って整備されていると考えられました。また、36病院中20病院(55.6%)で前半3ヶ月に比べ後半3ヶ月の投与割合が上がっていました。

一方、投与割合が低い病院があり、その要因を検討する必要があります。

民医連の指標は分子を「執刀前1時間以内に予防的抗生剤を投与した数」と定義していますが、たとえば日本整形外科学会『大腿骨頸部／転子部骨折診療ガイドライン』では「投与時期は術前1～2時間前が適切」とあり、また、ある大学病院の「適正抗菌薬使用ガイドライン」には「皮切前30分前から投与」とあるなど病院や各科のマニュアルによって微妙な違いがあります。各病院で術後感染予防の考え方、適正な抗菌薬の選択も含めて検討し改善することが必要です。

【改善事例】

- 手術室で執刀前にタイムアウト(患者に関する情報の確認)制度を導入。執刀前に患者の抗生剤投与に関して確認作業を行うようになった。結果約90%であった値が99%と改善がなされた。
- 今まで術後投与であった形成外科手術(主に血管系)が、診療情報管理委員会で情報提供する中で、パス作成時に術前投与に変更となった。
- 手術開始1時間以内の予防的抗生剤投与についても、把握できていなかった。どの部署で、どのような手法で集計可能か、プロジェクトチームで検討し、集計責任部署へ方法を伝達し、学習しながらすすめていった。医師のなかでも対応がまちまちであったが、集計データをベンチマークし、情報をフィードバックすることで意識が変わった。
- 医療安全対策担当者は、「方針で決定しているから100%やっているはず」という認識だったが、実際は特定の科で60分超えている例がたくさんあったことが判明した。手術室と病棟との連携改善が問題点として浮かびあがった。

分子：執刀前1時間以内に予防抗菌剤を投与した数

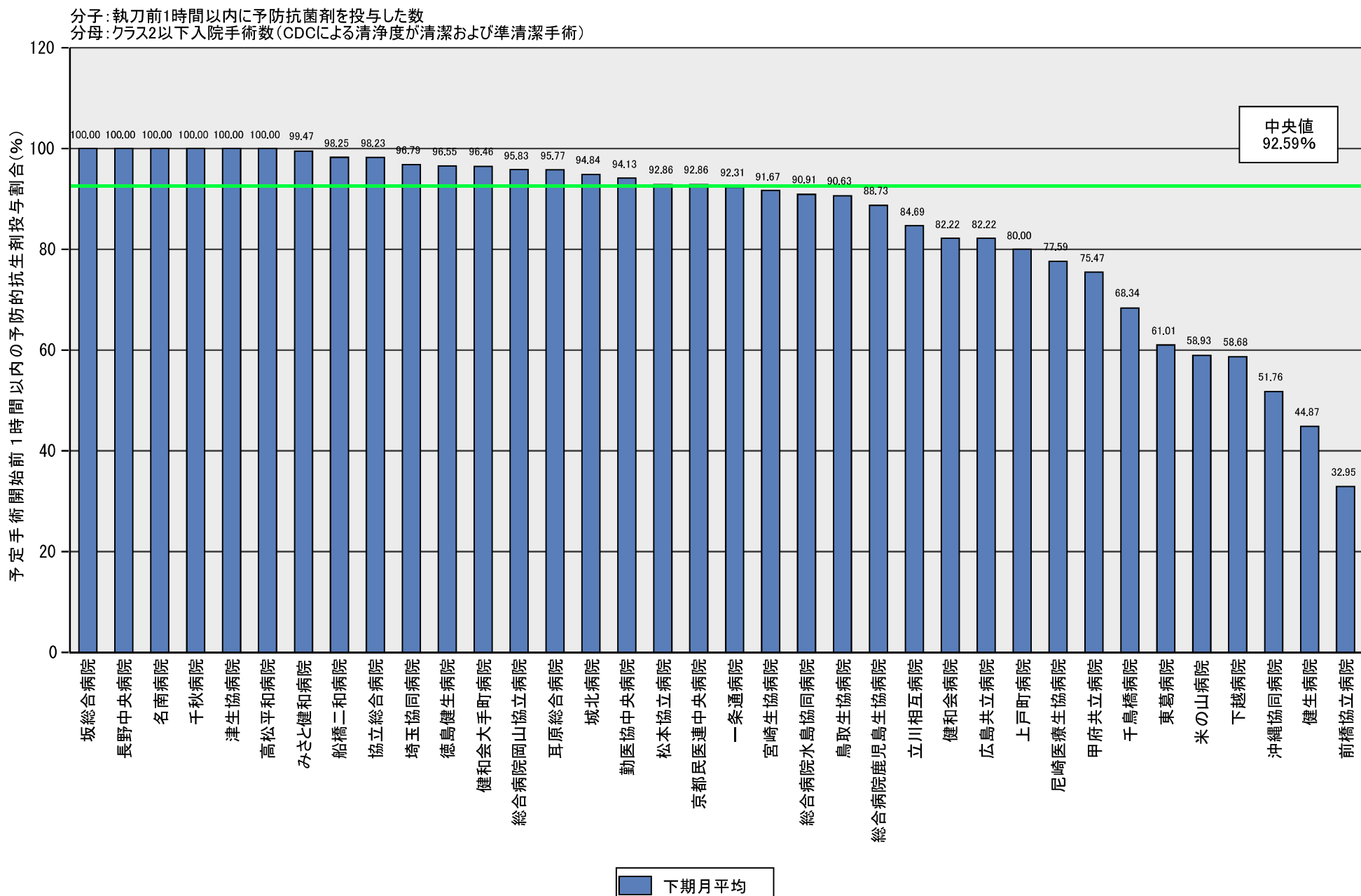
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：クラス2以下入院手術数（CDCによる清浄度が清潔および準清潔手術）

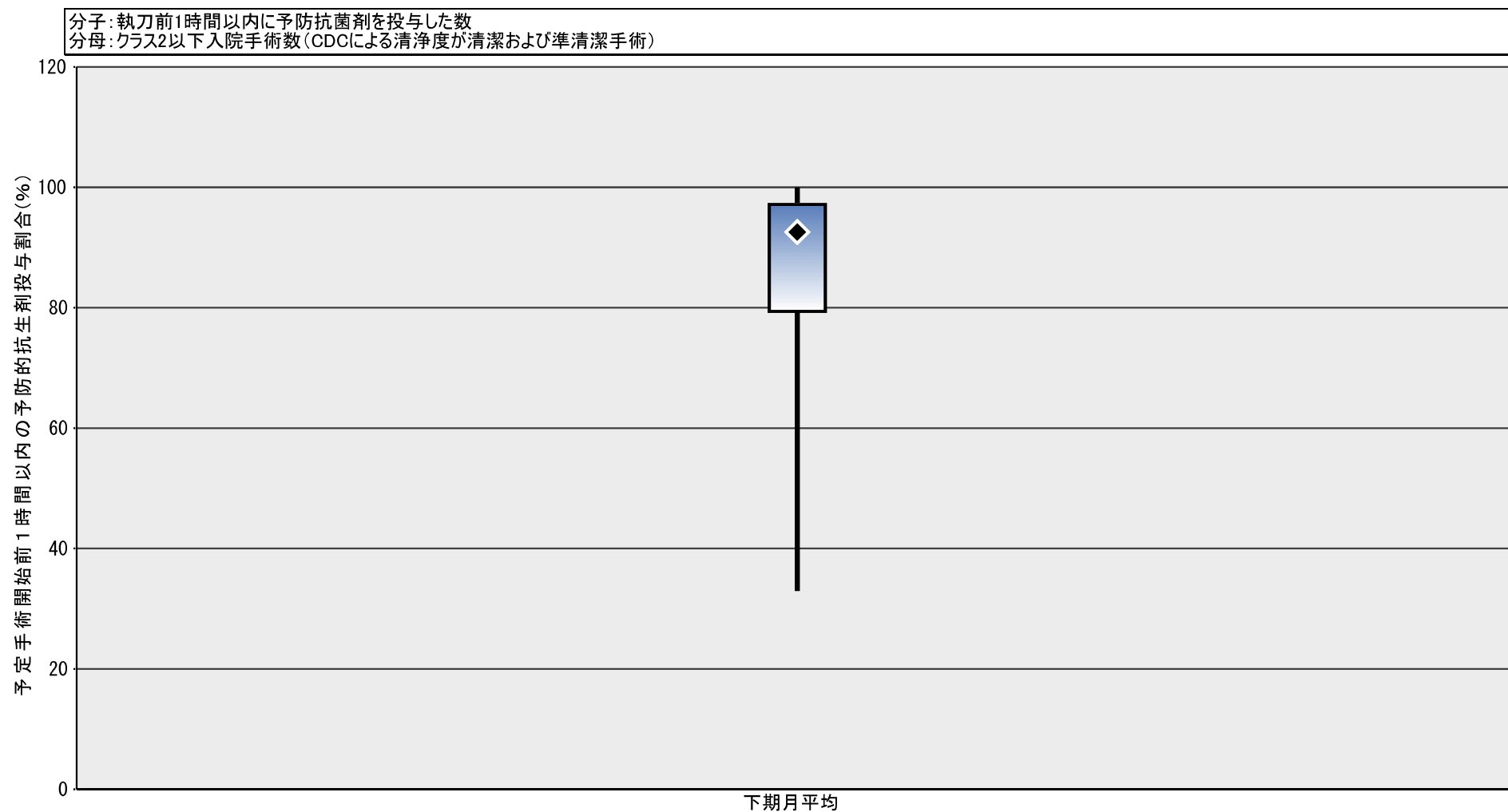
-：該当なし

回答項目	予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合								
	執刀前1時間以内に予防抗菌剤を投与した数			クラス2以下入院手術数 (CDCによる清浄度が清潔および準清潔手術)			予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合		
	9月	12月	平均	9月	12月	平均	9月	12月	平均
勤医協中央病院	371	415	393.00	392	443	417.50	94.64	93.68	94.13
一条通病院	11	13	12.00	11	15	13.00	100.00	86.67	92.31
健生病院	73	80	76.50	160	181	170.50	45.63	44.20	44.87
坂総合病院	154	165	159.50	154	165	159.50	100.00	100.00	100.00
長町病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
前橋協立病院	16	13	14.50	46	42	44.00	34.78	30.95	32.95
埼玉協同病院	103	289	196.00	104	301	202.50	99.04	96.01	96.79
船橋二和病院	108	116	112.00	109	119	114.00	99.08	97.48	98.25
みさと健和病院	455	485	470.00	457	488	472.50	99.56	99.39	99.47
小豆沢病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
東葛病院	143	148	145.50	237	240	238.50	60.34	61.67	61.01
立川相互病院	237	189	213.00	271	232	251.50	87.45	81.47	84.69
下越病院	47	51	49.00	57	110	83.50	82.46	46.36	58.68
城北病院	77	70	73.50	82	73	77.50	93.90	95.89	94.84
甲府共立病院	158	165	161.50	222	206	214.00	71.17	80.10	75.47
長野中央病院	116	125	120.50	116	125	120.50	100.00	100.00	100.00
健和会病院	39	35	37.00	49	41	45.00	79.59	85.37	82.22
松本協立病院	68	75	71.50	76	78	77.00	89.47	96.15	92.86
協立総合病院	146	132	139.00	151	132	141.50	96.69	100.00	98.23
名南病院	52	46	49.00	52	46	49.00	100.00	100.00	100.00
千秋病院	59	18	38.50	59	18	38.50	100.00	100.00	100.00
津生協病院	5	7	6.00	5	7	6.00	100.00	100.00	100.00
京都民医連中央病院	262	258	260.00	285	275	280.00	91.93	93.82	92.86
耳原総合病院	144	128	136.00	151	133	142.00	95.36	96.24	95.77
尼崎医療生協病院	117	115	116.00	151	148	149.50	77.48	77.70	77.59
鳥取生協病院	27	31	29.00	32	32	32.00	84.38	96.88	90.63
総合病院水島協同病院	102	118	110.00	118	124	121.00	86.44	95.16	90.91
総合病院岡山協立病院	58	34	46.00	59	37	48.00	98.31	91.89	95.83
広島共立病院	40	34	37.00	47	43	45.00	85.11	79.07	82.22
徳島健生病院	28	28	28.00	30	28	29.00	93.33	100.00	96.55
高松平和病院	30	28	29.00	30	28	29.00	100.00	100.00	100.00
健和会大手町病院	249	268	258.50	268	268	268.00	92.91	100.00	96.46
千鳥橋病院	116	102	109	165	154	159.5	70.3	66.23	68.34
米の山病院	18	15	16.50	30	26	28.00	60.00	57.69	58.93
上戸町病院	10	10	10.00	12	13	12.50	83.33	76.92	80.00
宮崎生協病院	7	4	5.50	7	5	6.00	100.00	80.00	91.67
総合病院鹿児島生協病	249	192	220.50	281	216	248.50	88.61	88.89	88.73
沖縄協同病院	262	121	191.50	402	338	370.00	65.17	35.80	51.76
最小値							34.78	30.95	32.95
25%値							81.74	78.73	79.40
中央値							92.42	93.75	92.59
75%値							99.20	99.54	97.15
最大値							100.00	100.00	100.00
	件	件	件	件	件	件	%	%	%

予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合



予定手術開始前1時間以内の予防的抗生剤投与割合	
最小値	32.95
25%値	79.40
◆ 中央値	92.59
75%値	97.15
最大値	100.00
● 自病院	(なし)

Ⅱ－９ A) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合、 B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合

【アウトカム】

●指標の意義

・外科系チームの医療の質の評価。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	A) 手術後48時間以内緊急再手術数、 B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術数 (手術後48時間以内含む)	B) について、例えば脳血管疾患で手術・入院し、骨折等で再手術した場合は除く。
分 母	入院手術数 (入院手術を行った退院患者数)	手術室で行なった手術。カテーテル、内視鏡は除く。
収集期間	1 ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

A；最大値1.69％、最小値0.00％、中央値0.00％、平均値0.29％

B；最大値4.76％、最小値0.00％、中央値0.80％、平均値1.12％

入院手術の行われた36病院の2011年7～12月期における手術総数は14,521件で、そのうち手術後48時間以内緊急再手術件数は42件、一入院期間中術後30日以内緊急再手術件数は163件あって、上記の平均値となりました。

手術後48時間以内緊急再手術の発生数が全体に少なく、病院ごとの手術数との関係について明らかな傾向は認められませんでした。また、一入院期間中術

後30日以内緊急再手術率についても、手術数との関係で一定の傾向を指摘することはできませんでした。わずかな再手術数の変化で値が大きく変わる指標であり、各病院で経時的に分析する必要があります。

なお、聖路加国際病院2009年のデータでは、24時間以内の再手術率は0.4％ (27/7,566)、入院中の緊急再手術率は0.9％ (56/6,090)で、04年～08年では、それぞれ0.2～0.5％、0.7～1.1％と報告されています。定義が異なり、術式や件数、手術内容も違うために単純に比較できませんが参考になる数値です。

分子：A)手術後48時間以内緊急再手術数、B)一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術数(手術後48時間以内含む)

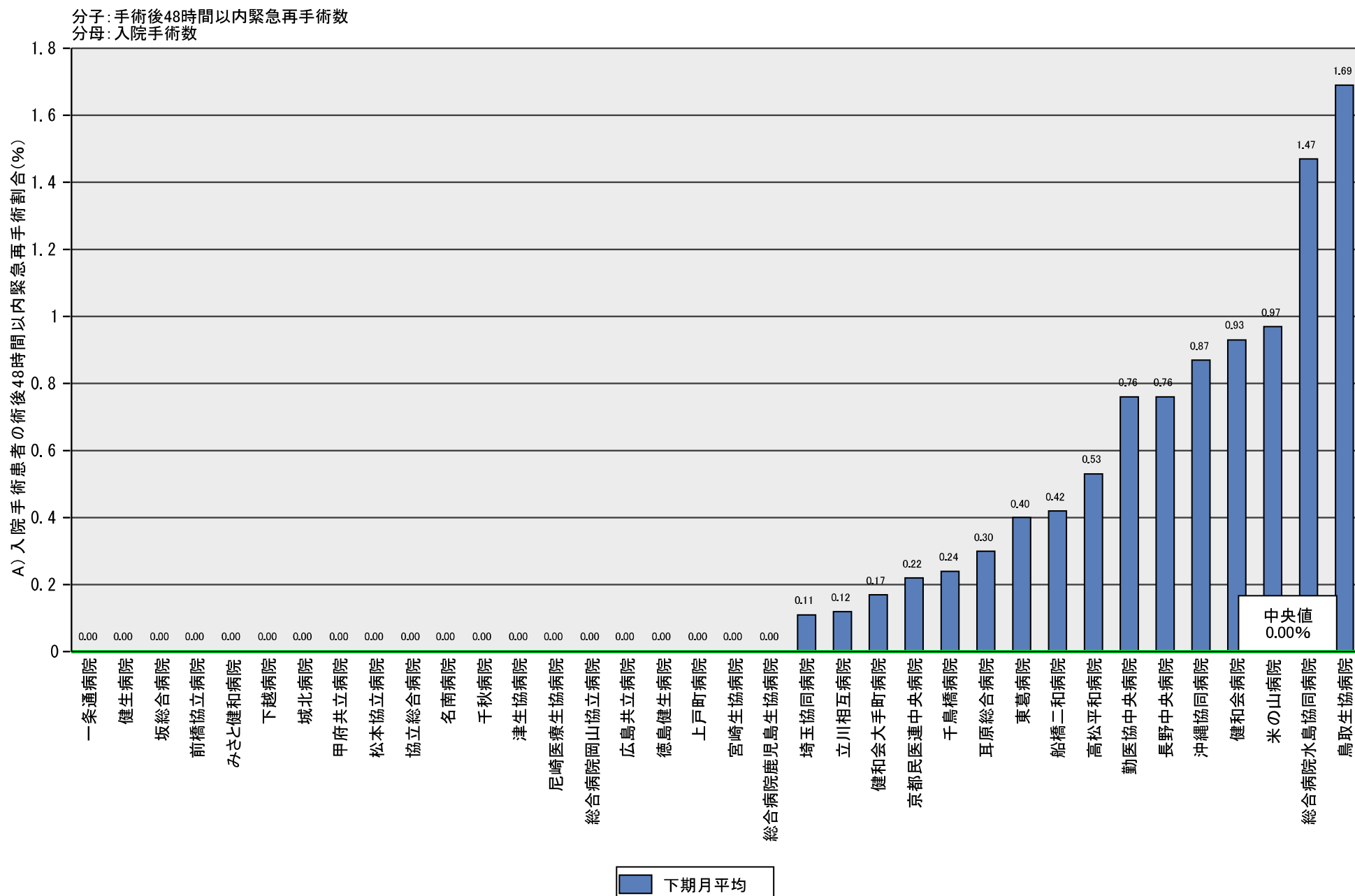
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：入院手術数(A,B共通)

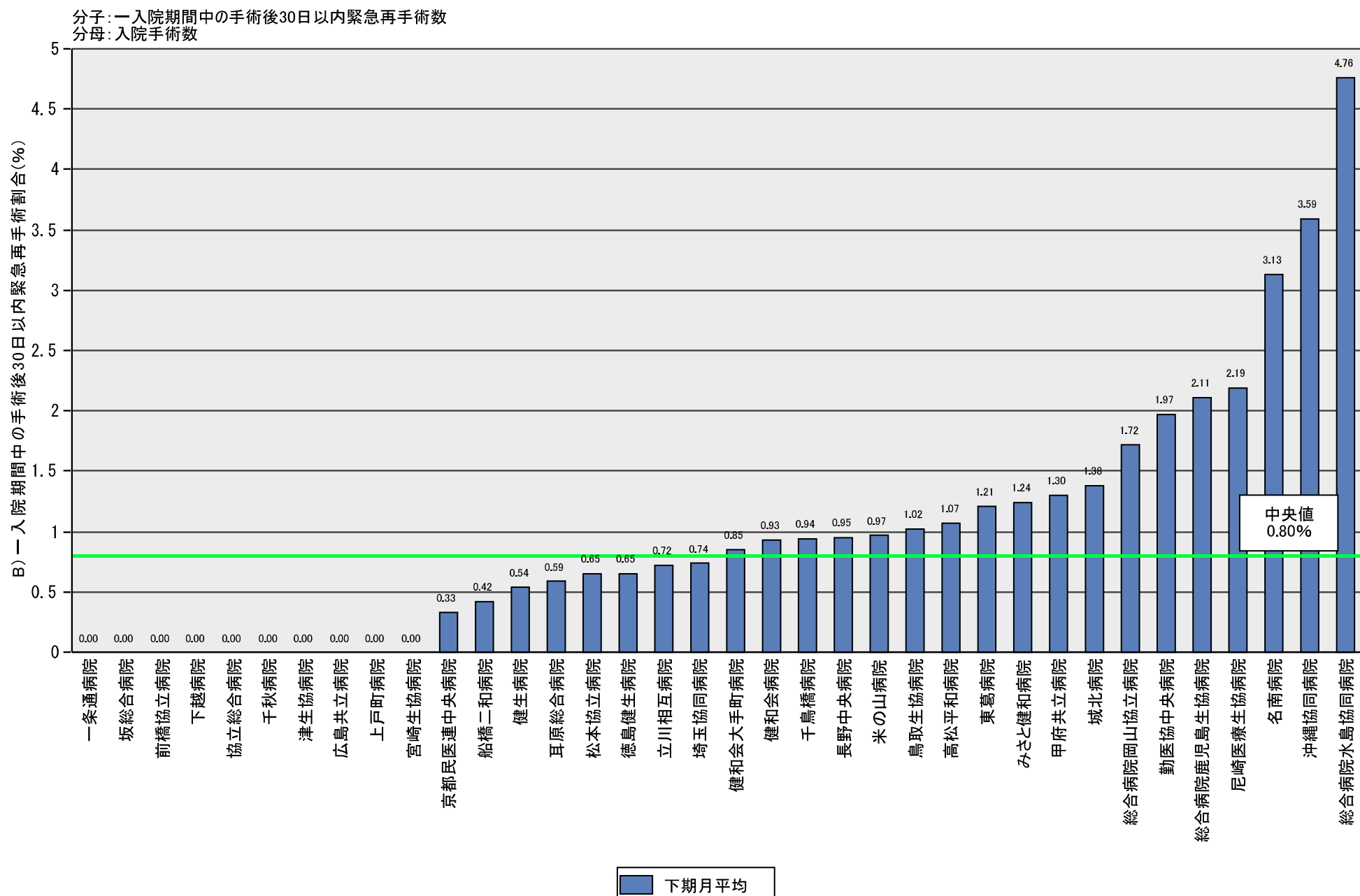
-：該当なし

回答項目	A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合 B一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合							
	A)手術後48時間以内緊急再手術数		B)一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術数(手術後48時間以内含む)		入院手術数		A)入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合	B)一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合
	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	平均
勤医協中央病院	1.17	7	3.00	18	152.67	916	0.76	1.97
一条通病院	0.00	0	0.00	0	16.17	97	0.00	0.00
健生病院	0.00	0	0.33	2	61.50	369	0.00	0.54
坂総合病院	0.00	0	0.00	0	97.50	585	0.00	0.00
長町病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-
前橋協立病院	0.00	0	0.00	0	14.67	88	0.00	0.00
埼玉協同病院	0.17	1	1.17	7	156.67	940	0.11	0.74
船橋二和病院	0.33	2	0.33	2	80.00	480	0.42	0.42
みさと健和病院	0.00	0	1.67	10	134.33	806	0.00	1.24
小豆沢病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-
東葛病院	0.33	2	1.00	6	82.67	496	0.40	1.21
立川相互病院	0.17	1	1.00	6	138.67	832	0.12	0.72
下越病院	0.00	0	0.00	0	23.50	141	0.00	0.00
城北病院	0.00	0	0.50	3	36.17	217	0.00	1.38
甲府共立病院	0.00	0	1.00	6	76.67	460	0.00	1.30
長野中央病院	0.67	4	0.83	5	87.67	526	0.76	0.95
健和会病院	0.17	1	0.17	1	17.83	107	0.93	0.93
松本協立病院	0.00	0	0.17	1	25.50	153	0.00	0.65
協立総合病院	0.00	0	0.00	0	127.50	765	0.00	0.00
名南病院	0.00	0	0.50	3	16.00	96	0.00	3.13
千秋病院	0.00	0	0.00	0	21.33	128	0.00	0.00
津生協病院	0.00	0	0.00	0	8.17	49	0.00	0.00
京都市民連中央病院	0.33	2	0.50	3	149.33	896	0.22	0.33
耳原総合病院	0.33	2	0.67	4	112.17	673	0.30	0.59
尼崎医療生協病院	0.00	0	1.00	6	45.67	274	0.00	2.19
鳥取生協病院	0.83	5	0.50	3	49.17	295	1.69	1.02
総合病院水島協同病院	0.67	4	2.17	13	45.50	273	1.47	4.76
総合病院岡山協立病院	0.00	0	0.83	5	48.50	291	0.00	1.72
広島共立病院	0.00	0	0.00	0	56.00	336	0.00	0.00
徳島健生病院	0.00	0	0.17	1	25.50	153	0.00	0.65
高松平和病院	0.17	1	0.33	2	31.17	187	0.53	1.07
健和会大手町病院	0.17	1	0.83	5	98.00	588	0.17	0.85
千鳥橋病院	0.17	1	0.67	4	70.67	424	0.24	0.94
米の山病院	0.20	1	0.20	1	21.50	129	0.97	0.97
上戸町病院	0.00	0	0.00	0	14.83	89	0.00	0.00
宮崎生協病院	0.00	0	0.00	0	8.17	49	0.00	0.00
総合病院鹿児島生協病	0.00	0	2.83	17	134.17	805	0.00	2.11
沖縄協同病院	1.17	7	4.83	29	134.67	808	0.87	3.59
最小値							0.00	0.00
25%値							0.00	0.00
中央値							0.00	0.80
75%値							0.41	1.26
最大値							1.69	4.76
	件	件	件	件	件	件	%	%

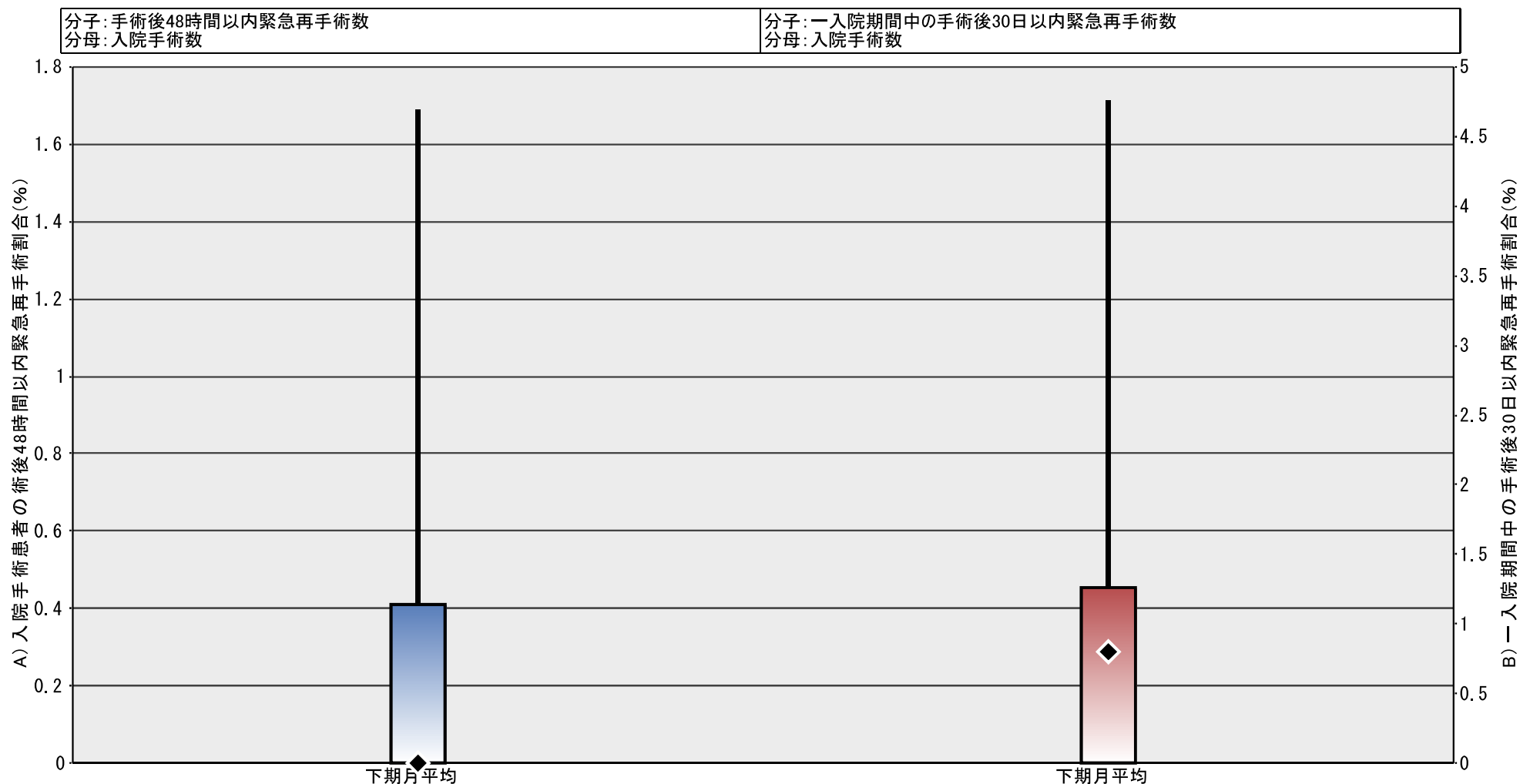
A) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合



B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合



A) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合 B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合



A) 入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合

B) 一入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合

最小値	0.00	0.00
25%値	0.00	0.00
◆ 中央値	0.00	0.80
75%値	0.41	1.26
最大値	1.69	4.76
● 自病院	(なし)	(なし)

Ⅱ－１０ 救急車受け入れ割合

【プロセス】

●指標の意義

・救急車受け入れ割合は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、各病院の救急診療を評価する指標となります。地域医療への貢献を示す指標にもなります。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	救急車受け入れ数	
分 母	救急要請数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

38病院で7～12月期に37,560台の救急車受け入れがありました。

受け入れ割合の最大値100%、最小値46.23%、中央値83.93%、平均値81.99%（受け入れ37,560件／要請45,808件）でした。

要請数の80%以上を受け入れた病院が25病院あり、そのうちの16病院で受け入れ割合90%以上となっていました。

また、救急車受け入れ数（月平均）の件数別にみると、①100件未満が13病院あり、その受け入れ割合の平均値は73.6%、②100～199件が11病院、受け入れ割合は90.1%、③200～299件が9病院、受け入れ割合84.6%、④300件以上が5病院、受け入れ割合80.3%という結果でした。

この指標結果を共有することで「自院の救急部門の頑張りが明らかになった」

「受け入れ数が同程度でも、受け入れ割合が自院より上の病院があるのを見て目標が高まった」など様々な効果が出てきています。

今後、各病院が受け入れ割合を上昇させるためには、受け入れできなかった理由や背景を検証し、スタッフ体制やベッドコントロール、地域でのポジショニングなど、病院全体で検討を進める必要があります。

【改善事例】

- ・今まで救急要請数の把握をしていなかったが、当院は積極的に救急車を受け入れていることが明らかになった。
- ・救急車の要請を断った際の理由がそれぞれ詳細になった。

分子：救急車受け入れ数

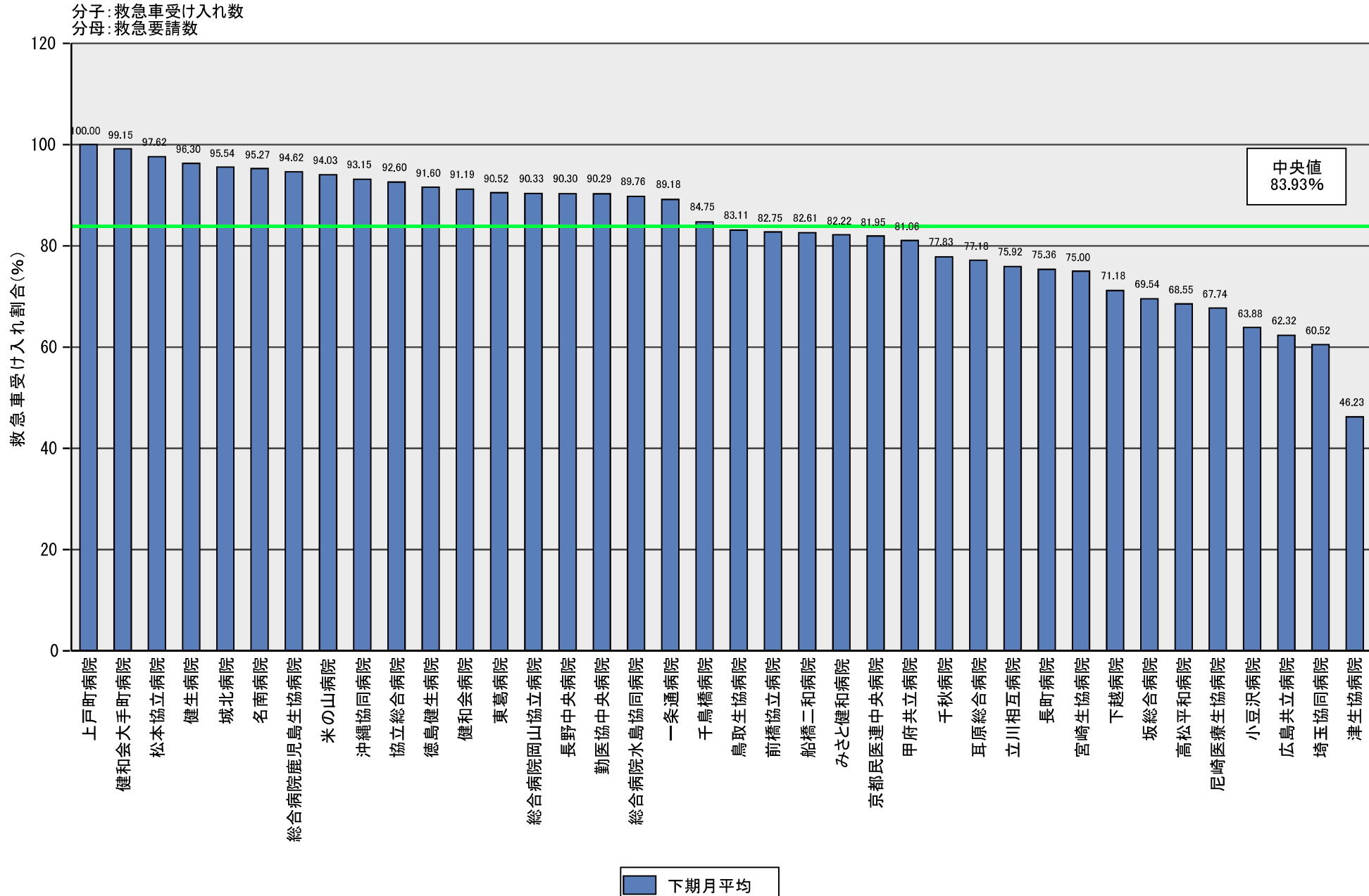
分母：救急要請数

未回答：当該指標について未回答の場合

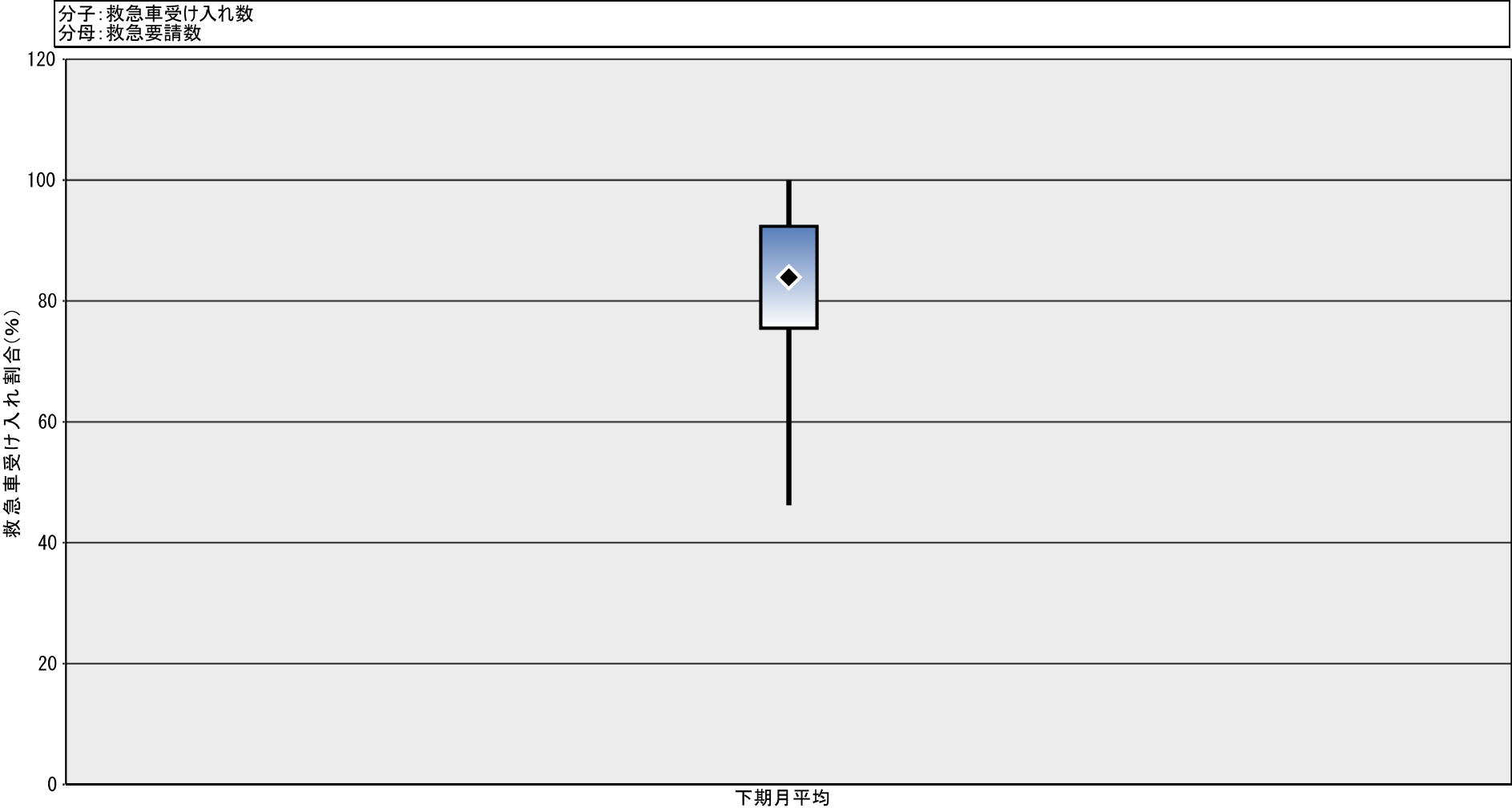
-：該当なし

回答項目	救急車受け入れ割合																						
	救急車受け入れ数								救急要請数								救急車受け入れ割合						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	230	251	224	251	211	265	238.67	1432	246	273	237	269	246	315	264.33	1586	93.50	91.94	94.51	93.31	85.77	84.13	90.29
一条通病院	34	29	35	42	32	34	34.33	206	36	32	43	47	35	38	38.50	231	94.44	90.63	81.40	89.36	91.43	89.47	89.18
健生病院	152	191	152	150	139	152	156.00	936	157	194	161	153	143	164	162.00	972	96.82	98.45	94.41	98.04	97.20	92.68	96.30
坂総合病院	289	248	223	258	212	252	247.00	1482	406	369	314	349	306	387	355.17	2131	71.18	67.21	71.02	73.93	69.28	65.12	69.54
長町病院	30	35	24	18	22	27	26.00	156	38	51	34	24	27	33	34.50	207	78.95	68.63	70.59	75.00	81.48	81.82	75.36
前橋協立病院	134	125	109	107	87	143	117.50	705	157	158	137	123	101	176	142.00	852	85.35	79.11	79.56	86.99	86.14	81.25	82.75
埼玉協同病院	370	378	356	331	297	333	344.17	2065	576	615	581	554	507	579	568.67	3412	64.24	61.46	61.27	59.75	58.58	57.51	60.52
船橋二和病院	288	275	244	272	216	254	258.17	1549	337	337	289	317	278	317	312.50	1875	85.46	81.60	84.43	85.80	77.70	80.13	82.61
みさと健和病院	203	238	240	206	195	222	217.33	1304	235	278	277	255	249	292	264.33	1586	86.38	85.61	86.64	80.78	78.31	76.03	82.22
小豆沢病院	65	66	55	71	58	83	66.33	398	112	97	93	108	96	117	103.83	623	58.04	68.04	59.14	65.74	60.42	70.94	63.88
東葛病院	206	203	174	197	198	206	197.33	1184	223	218	196	217	218	236	218.00	1308	92.38	93.12	88.78	90.78	90.83	87.29	90.52
立川相互病院	357	335	335	322	330	342	336.83	2021	448	430	418	419	432	515	443.67	2662	79.69	77.91	80.14	76.85	76.39	66.41	75.92
下越病院	149	154	111	112	90	125	123.50	741	203	220	156	152	138	172	173.50	1041	73.40	70.00	71.15	73.68	65.22	72.67	71.18
城北病院	133	170	153	116	127	158	142.83	857	137	173	158	131	131	167	149.50	897	97.08	98.27	96.84	88.55	96.95	94.61	95.54
甲府共立病院	260	377	279	264	250	325	292.50	1755	326	455	350	327	300	407	360.83	2165	79.75	82.86	79.71	80.73	83.33	79.85	81.06
長野中央病院	213	222	206	202	188	207	206.33	1238	224	243	223	234	213	234	228.50	1371	95.09	91.36	92.38	86.32	88.26	88.46	90.30
健和会病院	69	80	68	78	72	78	74.17	445	74	89	77	81	81	86	81.33	488	93.24	89.89	88.31	96.30	88.89	90.70	91.19
松本協立病院	134	107	100	104	91	120	109.33	656	138	110	104	104	93	123	112.00	672	97.10	97.27	96.15	100.00	97.85	97.56	97.62
協立総合病院	301	297	271	269	255	335	288.00	1728	326	318	292	291	269	370	311.00	1866	92.33	93.40	92.81	92.44	94.80	90.54	92.60
名南病院	32	28	15	27	27	32	26.83	161	33	31	17	28	28	32	28.17	169	96.97	90.32	88.24	96.43	96.43	100.00	95.27
千秋病院	26	23	21	35	29	31	27.50	165	41	29	31	39	34	38	35.33	212	63.41	79.31	67.74	89.74	85.29	81.58	77.83
津生協病院	61	69	50	66	47	75	61.33	368	119	131	110	128	123	185	132.67	796	51.26	52.67	45.45	51.56	38.21	40.54	46.23
京都民医連中央病院	153	105	103	127	125	109	120.33	722	182	126	127	153	151	142	146.83	881	84.07	83.33	81.10	83.01	82.78	76.76	81.95
耳原総合病院	381	347	326	325	259	357	332.50	1995	483	442	439	402	347	472	430.83	2585	78.88	78.51	74.26	80.85	74.64	75.64	77.18
尼崎医療生協病院	72	73	65	64	65	62	66.83	401	114	111	81	94	97	95	98.67	592	63.16	65.77	80.25	68.09	67.01	65.26	67.74
鳥取生協病院	118	146	125	114	143	156	133.67	802	141	173	153	145	164	189	160.83	965	83.69	84.39	81.70	78.62	87.20	82.54	83.11
総合病院水島協同病院	131	142	125	141	141	153	138.83	833	145	151	134	157	163	178	154.67	928	90.34	94.04	93.28	89.81	86.50	85.96	89.76
総合病院岡山協立病院	109	138	117	115	107	133	119.83	719	123	150	133	129	115	146	132.67	796	88.62	92.00	87.97	89.15	93.04	91.10	90.33
広島共立病院	157	146	118	133	115	153	137.00	822	244	231	183	189	216	256	219.83	1319	64.34	63.20	64.48	70.37	53.24	59.77	62.32
徳島健生病院	31	13	20	19	18	19	20.00	120	35	14	23	21	19	19	21.83	131	88.57	92.86	86.96	90.48	94.74	100.00	91.60
高松平和病院	110	100	76	63	73	99	86.83	521	145	146	108	109	108	144	126.67	760	75.86	68.49	70.37	57.80	67.59	68.75	68.55
健和会大手町病院	549	551	478	542	549	588	542.83	3257	558	554	485	544	554	590	547.50	3285	98.39	99.46	98.56	99.63	99.10	99.66	99.15
千鳥橋病院	247	266	225	238	237	249	243.67	1462	300	314	270	279	276	286	287.50	1725	82.33	84.71	83.33	85.30	85.87	87.06	84.75
米の山病院	69	97	86	79	62	95	81.33	488	75	101	87	80	73	103	86.50	519	92.00	96.04	98.85	98.75	84.93	92.23	94.03
上戸町病院	40	35	19	18	35	27	29.00	174	40	35	19	18	35	27	29.00	174	100	100.00	100	100.00	100.00	100	100.00
宮崎生協病院	58	62	50	58	53	55	56.00	336	71	82	69	77	75	74	74.67	448	81.69	75.61	72.46	75.32	70.67	74.32	75.00
総合病院鹿児島生協病	246	240	259	259	218	256	246.33	1478	261	257	268	268	229	279	260.33	1562	94.25	93.39	96.64	96.64	95.20	91.76	94.62
沖縄協同病院	327	303	283	320	324	321	313.00	1878	352	329	303	336	336	360	336.00	2016	92.90	92.10	93.40	95.24	96.43	89.17	93.15
最小値																	51.26	52.67	45.45	51.56	38.21	40.54	46.23
25%値																	78.90	76.19	72.91	75.70	75.08	74.65	75.50
中央値																	85.92	85.16	83.88	86.66	85.82	83.34	83.93
75%値																	93.44	93.06	93.16	93.09	94.32	91.00	92.35
最大値																	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
合計								37560								45808							
	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	%	%	%	%	%	%	%

救急車受け入れ割合



救急車受け入れ割合



救急車受け入れ割合		
最小値	46.23	
25%値	75.50	
◆ 中央値	83.93	
75%値	92.35	
最大値	100.00	
● 自病院	(なし)	

Ⅱ－１１ 心肺停止で救急搬入された患者の A) 心拍再開割合・B) 生存退院の割合

【アウトカム】

●指標の意義

・救急救命医療の質の評価

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	A) 心拍再開し入院した患者数 B) そのうち生存退院した患者数	
分 母	A) 救急搬入された来院時心肺停止患者数、B) 心拍再開し入院した患者数	退院患者のうち、入院契機病名が蘇生に成功した心肺停止 (I46.0)
収集期間	収集期間：7～12月	
調整方法	半年分で集計	

●考 察

A) 心拍再開割合は、最大値100%、最小値0.00%、中央値26.79%でした。B) 生存退院した患者割合は、最大値100%、最小値0.00%、中央値0.00%（生存退院があったのは11病院で半数以下）となりました。

この期には30病院で434人（1病院あたり1～76人）の心肺停止患者を受け入れ、心拍再開は129人（29.72%）、生存退院は24人（5.53%）でした。病院別に見ると受け入れ患者数が少ないところで心拍再開率が高いように見え、これをどう評価するか検討が必要です。

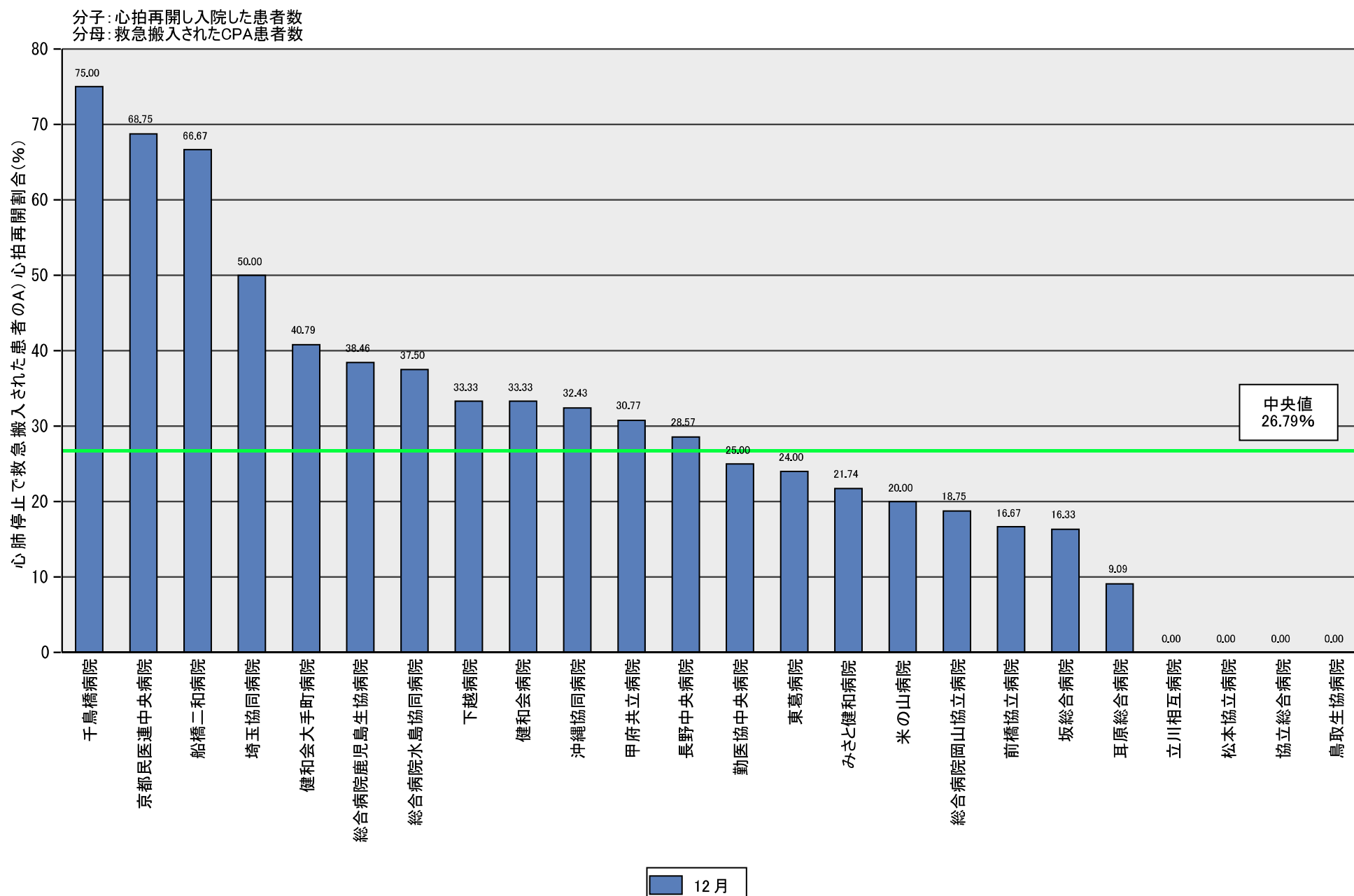
生存退院はほとんどの病院で0～2人でした。一般に、心肺停止患者の心拍再開率と生存退院割合に大きく影響するのは病院到着前の状況と思われます。発生から病院到着までの時間、発生場所におけるCPR実施の有無、AEDの配置と市民へのBLS教育状況、救急隊の処置の水準など多くの要因で変わります。病院側の因子としては救急外来システムやALSの組織的スキル、救急隊との連携、心拍再開後の全身管理などで検討が必要ですが、この指標を改善させるためには何よりも地域における医療連携が重要と思われました。

分子：A) 心拍再開し入院した患者数、B) そのうち生存退院した患者数
 分母：A) 救急搬入されたCPA患者数

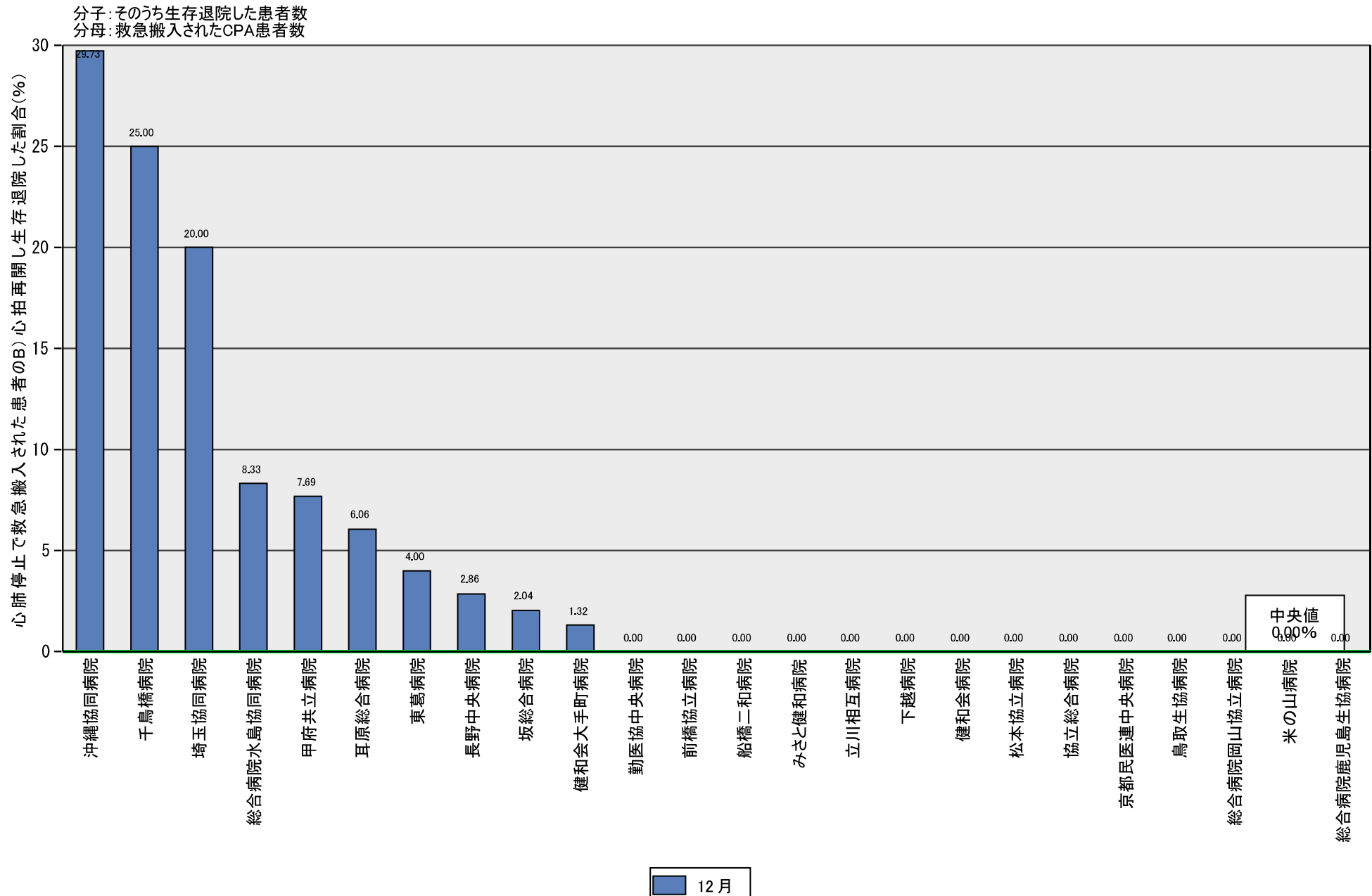
未回答：当該指標について未回答の場合
 -：該当なし

	心肺停止で救急搬入された患者の A) 心拍再開割合 B) 心拍再開し生存退院した割合				
	A) 心拍再開し入院した患者数	B) そのうち生存退院した患者数	A) 救急搬入されたCPA患者数	心肺停止で救急搬入された患者の A) 心拍再開割合	心肺停止で救急搬入された患者の B) 心拍再開し生存退院した割合
	12月	12月	12月	12月	12月
勤医協中央病院	1	0	4	25.00	0.00
一条通病院	0	0	0	-	-
健生病院	1	0	2	50.00	0.00
坂総合病院	8	1	49	16.33	2.04
長町病院	0	0	0	-	-
前橋協立病院	1	0	6	16.67	0.00
埼玉協同病院	5	2	10	50.00	20.00
船橋二和病院	2	0	3	66.67	0.00
みさと健和病院	5	0	23	21.74	0.00
小豆沢病院	0	0	0	-	-
東葛病院	6	1	25	24.00	4.00
立川相互病院	0	0	5	0.00	0.00
下越病院	4	0	12	33.33	0.00
城北病院	1	0	1	100.00	0.00
甲府共立病院	4	1	13	30.77	7.69
長野中央病院	10	1	35	28.57	2.86
健和会病院	2	0	6	33.33	0.00
松本協立病院	0	0	4	0.00	0.00
協立総合病院	0	0	4	0.00	0.00
名南病院	0	0	0	-	-
千秋病院	0	0	1	0.00	0.00
津生協病院	0	0	2	0.00	0.00
京都民医連中央病院	11	0	16	68.75	0.00
耳原総合病院	3	2	33	9.09	6.06
尼崎医療生協病院	0	0	0	-	-
鳥取生協病院	0	0	3	0.00	0.00
総合病院水島協同病院	9	2	24	37.50	8.33
総合病院岡山協立病院	3	0	16	18.75	0.00
広島共立病院	0	0	1	0.00	0.00
徳島健生病院	1	1	1	100.00	100.00
高松平和病院	0	0	0	-	-
健和会大手町病院	31	1	76	40.79	1.32
千鳥橋病院	3	1	4	75.00	25.00
米の山病院	1	0	5	20.00	0.00
上戸町病院	0	0	0	-	-
宮崎生協病院	0	0	0	-	-
総合病院鹿児島生協病	5	0	13	38.46	0.00
沖縄協同病院	12	11	37	32.43	29.73
最小値				0.00	0.00
25%値				10.90	0.00
中央値				26.79	0.00
75%値				40.21	3.72
最大値				100.00	100.00
	人	人	人	%	%

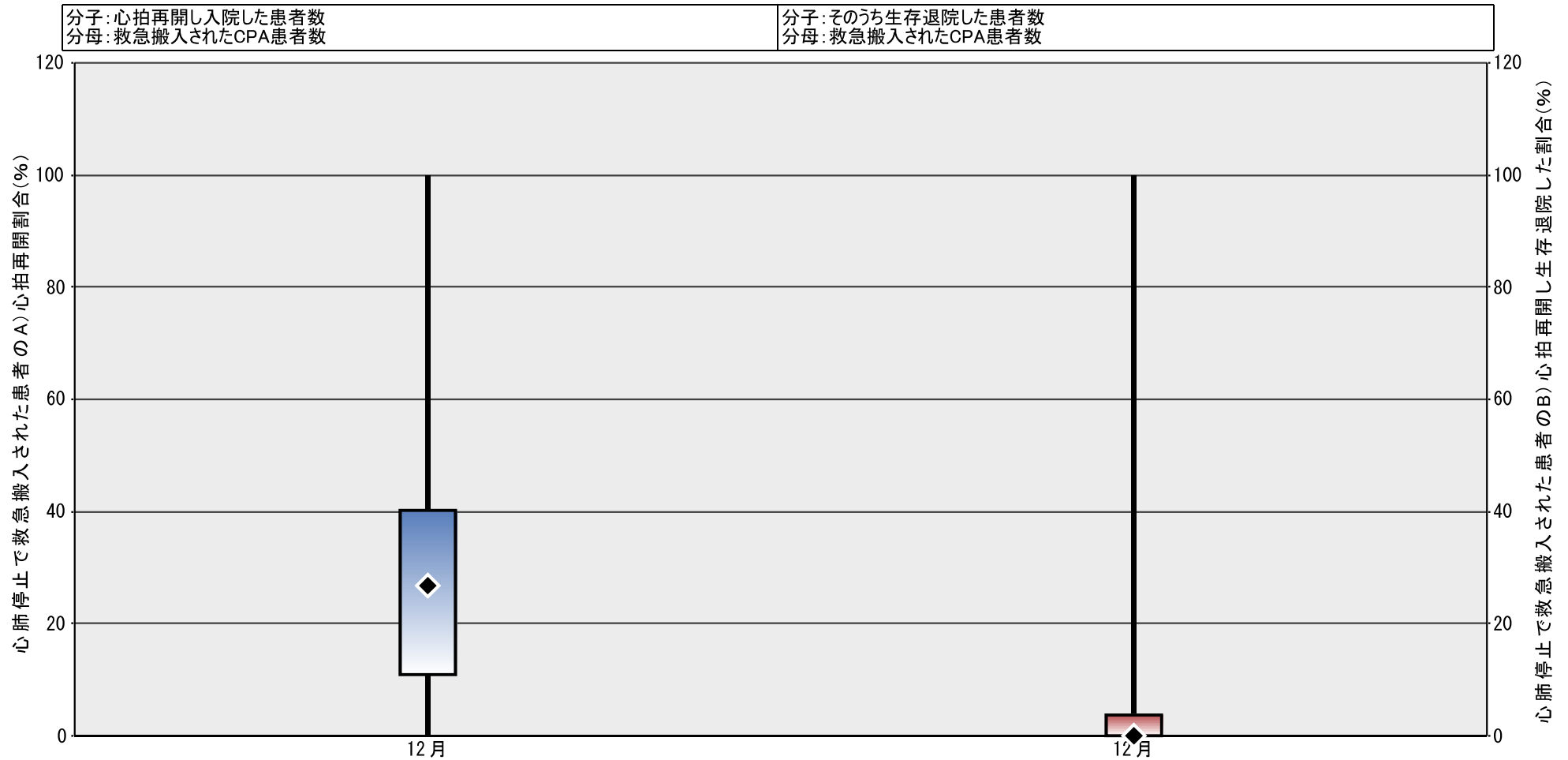
心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合



心肺停止で救急搬入された患者のB)心拍再開し生存退院した割合



心肺停止で救急搬入された患者の A)心拍再開割合 B)心拍再開し生存退院した割合



	心肺停止で救急搬入された患者のA)心拍再開割合	心肺停止で救急搬入された患者のB)心拍再開し生存退院した割合
最小値	0.00	0.00
25%値	10.90	0.00
◆ 中央値	26.79	0.00
75%値	40.21	3.72
最大値	100.00	100.00
● 自病院	(なし)	(なし)

Ⅲ－１ 市中肺炎患者死亡率（成人）

【アウトカム】

●指標の意義

・どの病院でも診察する機会が多く、その病院の治療効果を測る指標である

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	市中肺炎患者死亡患者数(成人)：A)軽症、B)中等症、C)重症、D)超重症	その月に死亡した件数を入力する
分 母	退院した市中肺炎患者発生患者数(成人)：A)軽症、B)中等症、C)重症、D)超重症	<p>市中肺炎で入院し退院した患者件数を重症度別に算出する。</p> <p>○ 使用する指標：①男性70歳以上、女性75歳以上、②BUN21mg/dL以上または脱水あり、③SpO₂ 90%以下(PaO₂ 60Torr以下)、④意識障害、⑤血圧(収縮期) 90mmHg以下。</p> <p>○ 重症度分類：軽度：上記5つの項目の何れも満足しないもの、中等症：上記項目の1つまたは2つを有するもの、重症：上記項目の3つを有するもの、超重症：上記項目の4つまたは5つを有するもの。ただし、ショックがあれば1項目のみでも超重症とする。</p> <p>○ 他の病院・施設から転院してきた患者は除く。</p> <p>○ 重症度の判定は入院時とする。</p> <p>○ ICDコードJ13\$～J18\$を対象(15歳以上で、入院前1ヶ月以内の入院歴、療養病院・施設滞在者を除く)とします(040070 インフルエンザ、ウィルス性肺炎 =ICD： J10\$, J11\$, J12\$は除きます)。</p>
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法	日本呼吸器学会「呼吸器感染症に関するガイドライン」市中肺炎の診断基準を満たすもの、重症度別	<p>・ 肺炎は民医連のDPC病院ではいずれもトップの診断群。No6の全体の死亡率だけでは、疾患構成やその重症度も異なり、評価が難しい側面がある。2010年度から、DPCの様式1で入力必須項目に加わったこともあり、とりくみやすい項目と考える。</p>

● 考 察

この指標は、以下のように「標準化死亡比」を求めて検討しました。

日本呼吸器学会ガイドライン[※]の重症度分類別に症例数、死亡数を出し、38病院合計の重症度別平均死亡率を計算（軽症7/712=0.98%、中等症86/1824=4.71%、重症69/502=13.75%、超重症120/262=45.80%）。この平均死亡率をもとに病院ごとに重症度別症例数から予測死亡数を出してすべての重症度の予測死亡数を合計、これと実際の合計死亡数の比率で比較しています。（基準が1となり、1以上は死亡率が高い、1以下は低いことになります）

38病院の標準化死亡比は最大値3.15（200床未満の病院）、最小値0.00（200床未満の2病院）、中央値は0.91となりました。

死亡比が最大であった病院の市中肺炎患者の死亡率は17.86%（5/28人）、中央値となる2病院の死亡率は6.15%（4/65人、300床台）と6.80%（17/250人、400床台）でした。なお、最小値0.00であった2病院の市中肺炎患者数は74人と31人でした。

病院の病棟構成や地域の状況、入院患者の年齢や合併症などによって死亡率は大きく変わるため標準化死亡比で集計しましたが、市中肺炎患者の退院総数（分母）が小さい病院では1人の患者の転帰によって死亡比が大きく変化するので、比較する場合注意が必要です。各病院で肺炎患者数、重症度分布とその転帰を追跡して特徴や課題を明らかにする必要があります。

なお、聖路加国際病院の「市中肺炎患者の死亡率」は8.55%（2009年）でしたが、2010年からは「退院時主病名が肺炎である患者数」を分母として「肺炎患者の死亡率」7.91% $=14/177$ を新たな指標として公表しています。また、全日本病院協会は「肺炎」の死亡率（退院した「肺炎」患者人数に対する死亡人数の割合）（重症度区分が不詳）を公表しており、2010年度第2、3、4四半期はそれぞれ6.9%（重症18.1%）、7.8%（重症24.5%）、7.3%（重症21.0%）の数値を開示（2011/8/15現在）しています。

民医連の38病院では、6ヶ月間合計で市中肺炎患者の死亡率は $282/3300=8.55\%$ 、そのうち市中肺炎重症度の「重症」と「超重症」を合わせた患者だけの死亡率は $189/764=24.74\%$ でした。定義が違うためにそのままの比較はできませんが、各病院で継続した分析が必要です。

※日本呼吸器学会 呼吸器感染症に関するガイドライン

【改善事例】

- ・ リハ医師より、以前より肺炎に関するデータを提供しており、今回のデータおよび分析も報告。特に肺炎率が高かったため、地域のデータも集めて比較しようと、活用の幅が広がっている。

分子：市中肺炎患者死亡患者数（成人）：A）軽症、B）中等症、C）重症、D）超重症

未回答：当該指標について未回答の場合

分母：退院した市中肺炎患者発生患者数（成人）：A）軽症、B）中等症、C）重症、D）超重症

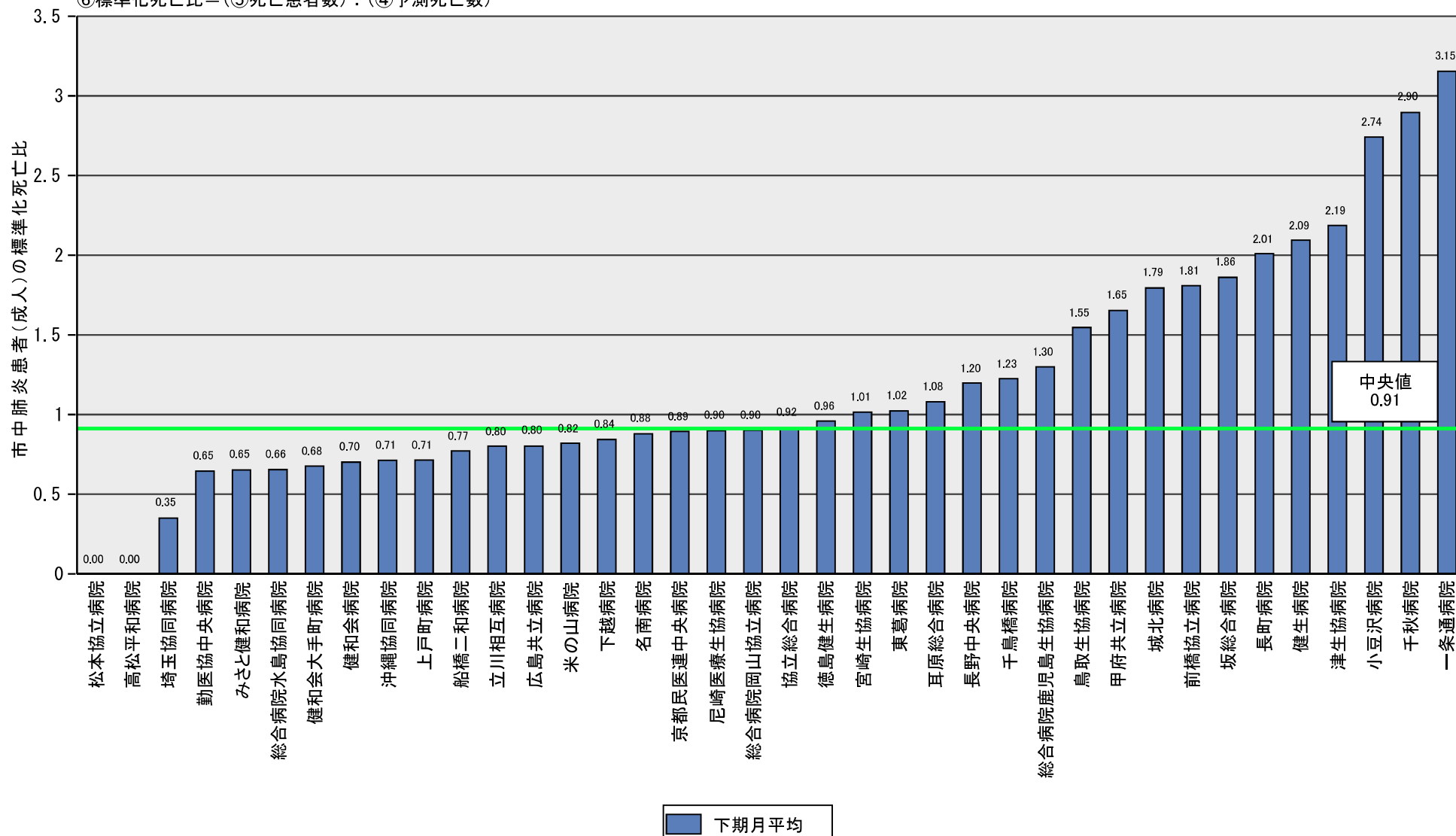
-：該当なし

回答項目	市中肺炎患者死亡率（成人）																			
	市中肺炎患者死亡率（成人）																市中肺炎患者死亡率（成人）			
	市中肺炎患者死亡患者数 （成人） A）軽症		市中肺炎患者死亡患者数 （成人） B）中等症		市中肺炎患者死亡患者数 （成人） C）重症		市中肺炎患者死亡患者数 （成人） D）超重症		市中肺炎患者発生患者数 （成人） A）軽症		市中肺炎患者発生患者数 （成人） B）中等症		市中肺炎患者発生患者数 （成人） C）重症		市中肺炎患者発生患者数 （成人） D）超重症		A）軽症	B）中等症	C）重症	D）超重症
	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	合計	平均	平均	平均	平均
勤医協中央病院	0.00	0	0.17	1	0.67	4	0.33	2	4.33	26	12.50	75	4.67	28	1.17	7	0.00	1.33	14.29	28.57
一条通病院	0.00	0	0.50	3	0.33	2	0.00	0	0.83	5	3.00	18	0.83	5	0.00	0	0.00	16.67	40.00	-
健生病院	0.00	0	0.50	3	0.33	2	0.17	1	0.83	5	2.67	16	0.83	5	0.50	3	0.00	18.75	40.00	33.33
坂総合病院	0.00	0	0.83	5	0.83	5	0.67	4	2.17	13	13.83	83	2.00	12	0.67	4	0.00	6.02	41.67	100.00
長町病院	0.00	0	0.17	1	0.33	2	0.00	0	0.67	4	4.17	25	0.33	2	0.00	0	0.00	4.00	100.00	-
前橋協立病院	0.00	0	0.17	1	0.83	5	0.50	3	2.00	12	6.00	36	2.17	13	0.50	3	0.00	2.78	38.46	100.00
埼玉協同病院	0.00	0	0.00	0	0.17	1	0.33	2	4.83	29	10.67	64	2.50	15	1.17	7	0.00	0.00	6.67	28.57
船橋二和病院	0.00	0	0.17	1	0.00	0	0.67	4	3.17	19	7.50	45	1.17	7	1.17	7	0.00	2.22	0.00	57.14
みさと健和病院	0.00	0	0.00	0	0.33	2	0.17	1	3.17	19	7.83	47	1.00	6	0.50	3	0.00	0.00	33.33	33.33
小豆沢病院	0.00	0	2.17	13	0.17	1	0.17	1	1.83	11	11.83	71	1.33	8	0.33	2	0.00	18.31	12.50	50.00
東葛病院	0.00	0	0.83	5	0.83	5	0.33	2	2.83	17	13.17	79	4.50	27	1.50	9	0.00	6.33	18.52	22.22
立川相互病院	0.00	0	0.83	5	0.33	2	0.00	0	3.83	23	9.33	56	2.67	16	1.33	8	0.00	8.93	12.50	0.00
下越病院	0.00	0	0.33	2	0.50	3	0.67	4	1.33	8	7.00	42	4.33	26	1.83	11	0.00	4.76	11.54	36.36
城北病院	0.00	0	0.83	5	0.67	4	0.33	2	1.00	6	8.67	52	2.17	13	0.67	4	0.00	9.62	30.77	50.00
甲府共立病院	0.00	0	0.33	2	0.50	3	0.67	4	1.67	10	4.00	24	2.33	14	0.83	5	0.00	8.33	21.43	80.00
長野中央病院	0.00	0	0.67	4	0.00	0	0.17	1	1.83	11	4.33	26	2.33	14	0.33	2	0.00	15.38	0.00	50.00
健和会病院	0.00	0	0.00	0	0.17	1	0.17	1	2.67	16	4.50	27	1.17	7	0.17	1	0.00	0.00	14.29	100.00
松本協立病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	2.00	12	9.67	58	0.67	4	0.00	0	0.00	0.00	0.00	-
協立総合病院	0.00	0	0.83	5	0.50	3	1.50	9	10.83	65	23.33	140	4.83	29	2.67	16	0.00	3.57	10.34	56.25
名南病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.17	1	1.17	7	1.83	11	0.67	4	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00
千秋病院	0.17	1	0.33	2	0.00	0	0.00	0	1.00	6	1.83	11	0.00	0	0.17	1	16.67	18.18	-	0.00
津生協病院	0.17	1	0.17	1	0.17	1	0.17	1	3.33	20	3.67	22	0.17	1	0.17	1	5.00	4.55	100.00	100.00
京都民医連中央病院	0.00	0	0.33	2	0.00	0	0.17	1	1.00	6	5.50	33	1.00	6	0.33	2	0.00	6.06	0.00	50.00
耳原総合病院	0.00	0	0.83	5	0.17	1	0.17	1	4.83	29	7.33	44	1.67	10	1.00	6	0.00	11.36	10.00	16.67
尼崎医療生協病院	0.00	0	0.33	2	0.00	0	0.00	0	3.00	18	4.17	25	0.50	3	0.17	1	0.00	8.00	0.00	0.00
鳥取生協病院	0.50	3	0.67	4	0.67	4	0.83	5	2.67	16	7.83	47	4.67	28	1.50	9	18.75	8.51	14.29	55.56
総合病院水島協同病院	0.17	1	0.17	1	0.33	2	0.17	1	4.00	24	8.50	51	2.17	13	1.17	7	4.17	1.96	15.38	14.29
総合病院岡山協立病院	0.00	0	0.17	1	0.17	1	0.33	2	3.83	23	4.67	28	1.83	11	0.50	3	0.00	3.57	9.09	66.67
広島共立病院	0.00	0	0.33	2	0.00	0	0.17	1	5.00	30	6.67	40	1.33	8	0.17	1	0.00	5.00	0.00	100.00
徳島健生病院	0.00	0	0.00	0	0.17	1	0.17	1	0.17	1	1.83	11	1.33	8	0.17	1	0.00	0.00	12.50	100.00
高松平和病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	1.67	10	3.33	20	0.17	1	0.00	0	0.00	0.00	0.00	-
健和会大手町病院	0.00	0	0.00	0	0.33	2	7.00	42	6.33	38	14.83	89	16.67	100	17.00	102	0.00	0.00	2.00	41.18
千鳥橋病院	0.00	0	0.83	5	0.83	5	1.17	7	5.83	35	13.17	79	3.00	18	2.67	16	0.00	6.33	27.78	43.75
米の山病院	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.67	4	1.67	10	7.33	44	0.50	3	0.83	5	0.00	0.00	0.00	80.00
上戸町病院	0.00	0	0.00	0	0.17	1	0.00	0	0.67	4	3.83	23	0.33	2	0.00	0	0.00	0.00	50.00	-
宮崎生協病院	0.00	0	0.00	0	0.50	3	0.33	2	3.00	18	9.67	58	1.33	8	0.33	2	0.00	0.00	37.50	100.00
総合病院鹿児島生協病院	0.00	0	0.33	2	0.33	2	1.00	6	11.67	70	11.17	67	1.33	8	1.00	6	0.00	2.99	25.00	100.00
沖縄協同病院	0.17	1	0.50	3	0.17	1	0.67	4	6.00	36	22.83	137	3.17	19	1.17	7	2.78	2.19	5.26	57.14
最小値																	0.00	0.00	0.00	0.00
25％値																	0.00	0.00	2.00	28.57
中央値																	0.00	3.79	12.50	50.00
75％値																	0.00	8.25	30.77	80.00
最大値																	18.75	18.75	100.00	100.00
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%

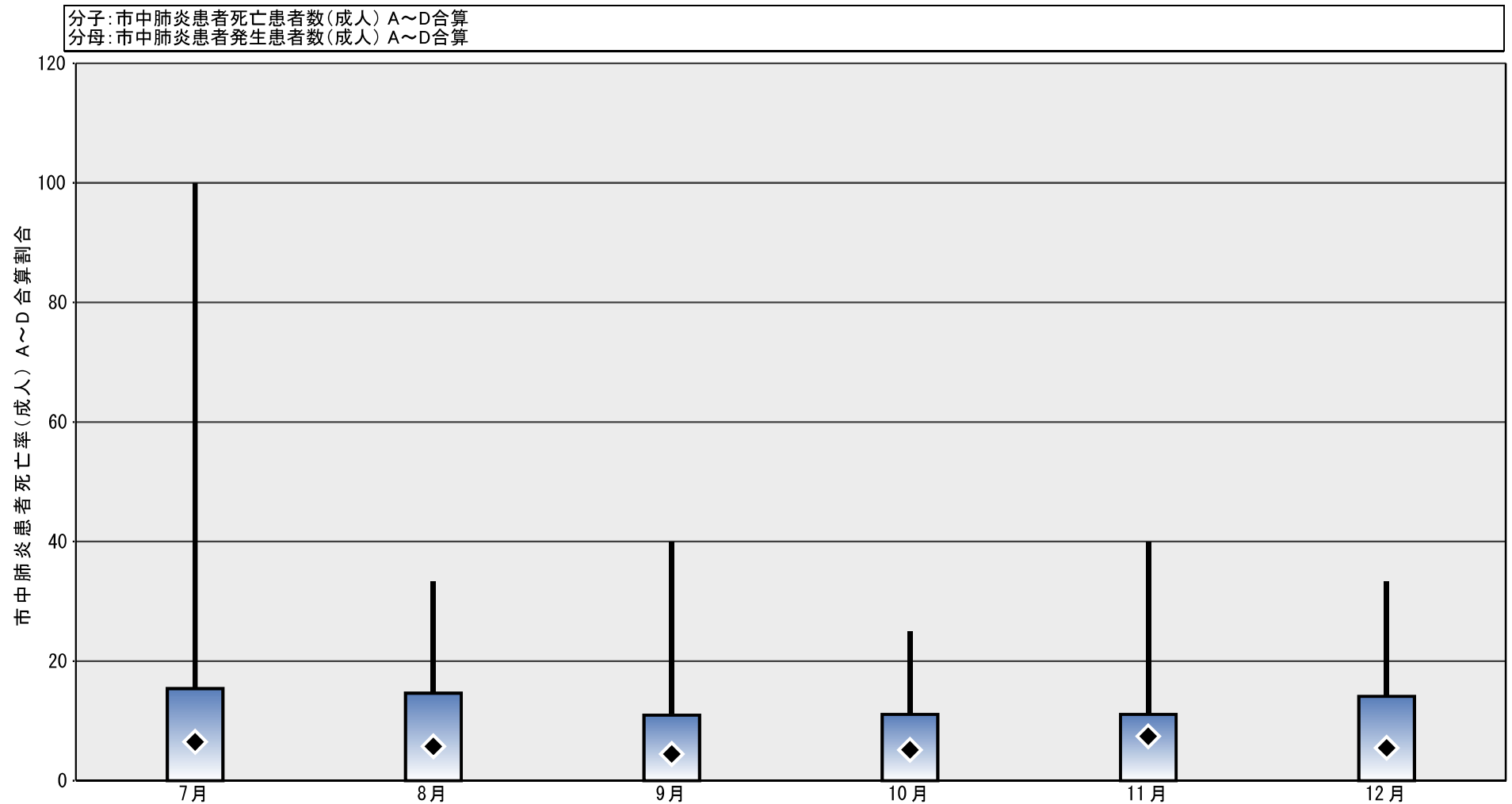
市中肺炎患者(成人)の標準化死亡比

【標準化死亡比の算出方法】 1を基準に1以上は死亡率が高い、1以下は死亡率が低い

- ①重症度別死亡数合計、重症度別症例数合計を算出
- ②全施設重症度別平均死亡率=(重症度別死亡数合計)÷(重症度別症例数合計)
- ③施設別重症度別月別予測死亡数=(施設別月別重症度別症例数)×(全施設重症度別平均死亡率)
- ④施設別月別予測死亡数=(③重症度別予測死亡数をヨコに合計)
- ⑤施設別月別実測死亡数=(重症度別実死亡数をヨコに合計)
- ⑥標準化死亡比=(⑤死亡患者数)÷(④予測死亡数)



市中肺炎患者死亡率(成人) A~D合算割合



市中肺炎患者死亡率(成人) A~D合算割合						
最小値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25%値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
◆ 中央値	6.51	5.76	4.47	5.18	7.42	5.51
75%値	15.42	14.66	10.97	11.11	11.11	14.13
最大値	100.00	33.33	40.00	25.00	40.00	33.33
● 自病院	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)

Ⅲ－２ 胃がん手術後平均在院日数

【アウトカム】

●指標の意義

- ・医療の質の評価、胃がん術後管理の評価として在院日数を検証する。
- ・術後に合併症、続発症が発生すれば、在院日数は長くなるため、短期での退院は、術後管理が適切に行われたと考えられる。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	胃がん術後患者の術後在院日数の総和	胃がん術後(手術日を含まない)から退院日までの日数
分 母	対象三ヶ月間に胃がんの手術を受けた退院患者数	計測期間内に「退院した」患者のうち、「胃がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療(開腹もしくは腹腔鏡下による胃切除術、胃部分切除術)を受けた患者数
収集期間	収集期間：7～9月、10～12月	
調整方法		

●考 察

7～12月期に胃がん手術のあった29病院の集計で、最大値70.00日、最小値13.25日、中央値25.40日、平均値27.69日(7,837日／283人)でした。

比較として、国立病院機構の「胃がん手術：平均術後在院日数」(定義は同じ)は2008年23.4日、2007年24.1日、2006年25.4日(臨床評価指標2009)と公表されています。民医連の胃がん手術後の平均在院日数は、今回、国立病院機構の値に比べて「2～4日長い」結果でした。

参考に、DPCの「入院期間」は、①「胃の悪性腫瘍で胃切除等の手術があり、

化学療法等がない」場合では入院期間Ⅱは20日まで、Ⅲが32日まで、②「胃の悪性腫瘍で胃切除等の手術があり、化学療法ありかつ放射線療法なし」の場合で入院期間Ⅱが36日まで、Ⅲが65日まで、となっています。報告のあった29病院中26病院がDPC対象病院ですが、外来で術前検査を行い、入院後3日で手術を行うと仮定すれば、平均の在院日数は31日前後となり、DPC①の期間Ⅲよりは短いと推測されました。

胃がん手術が少ない病院では、1人でも長期入院が発生すれば平均在院日数の値が大きく変わるため分析・評価に注意が必要です。

分子：術後患者の術後在院日数の総和

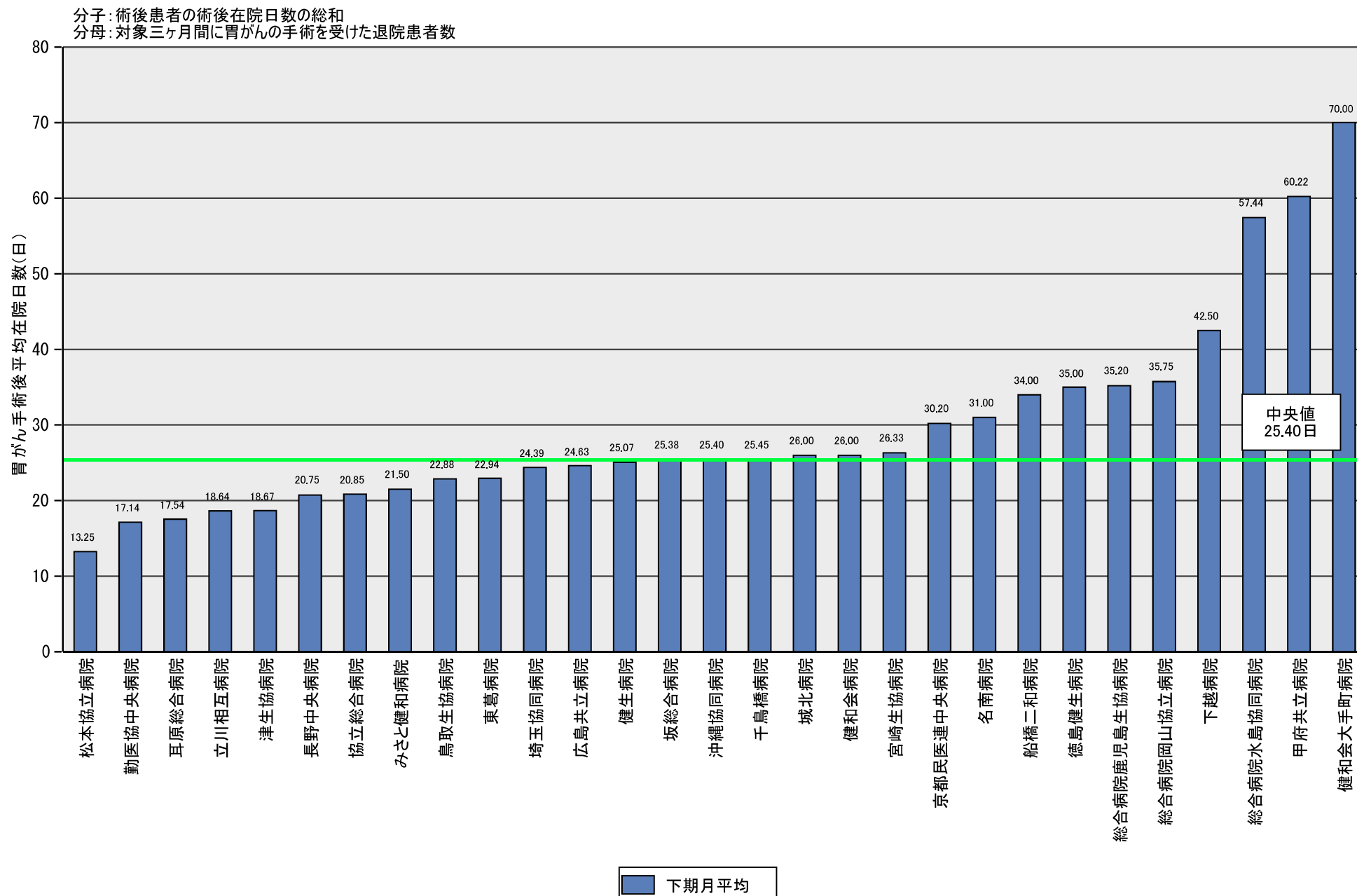
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：対象三ヶ月間に胃がんの手術を受けた退院患者数

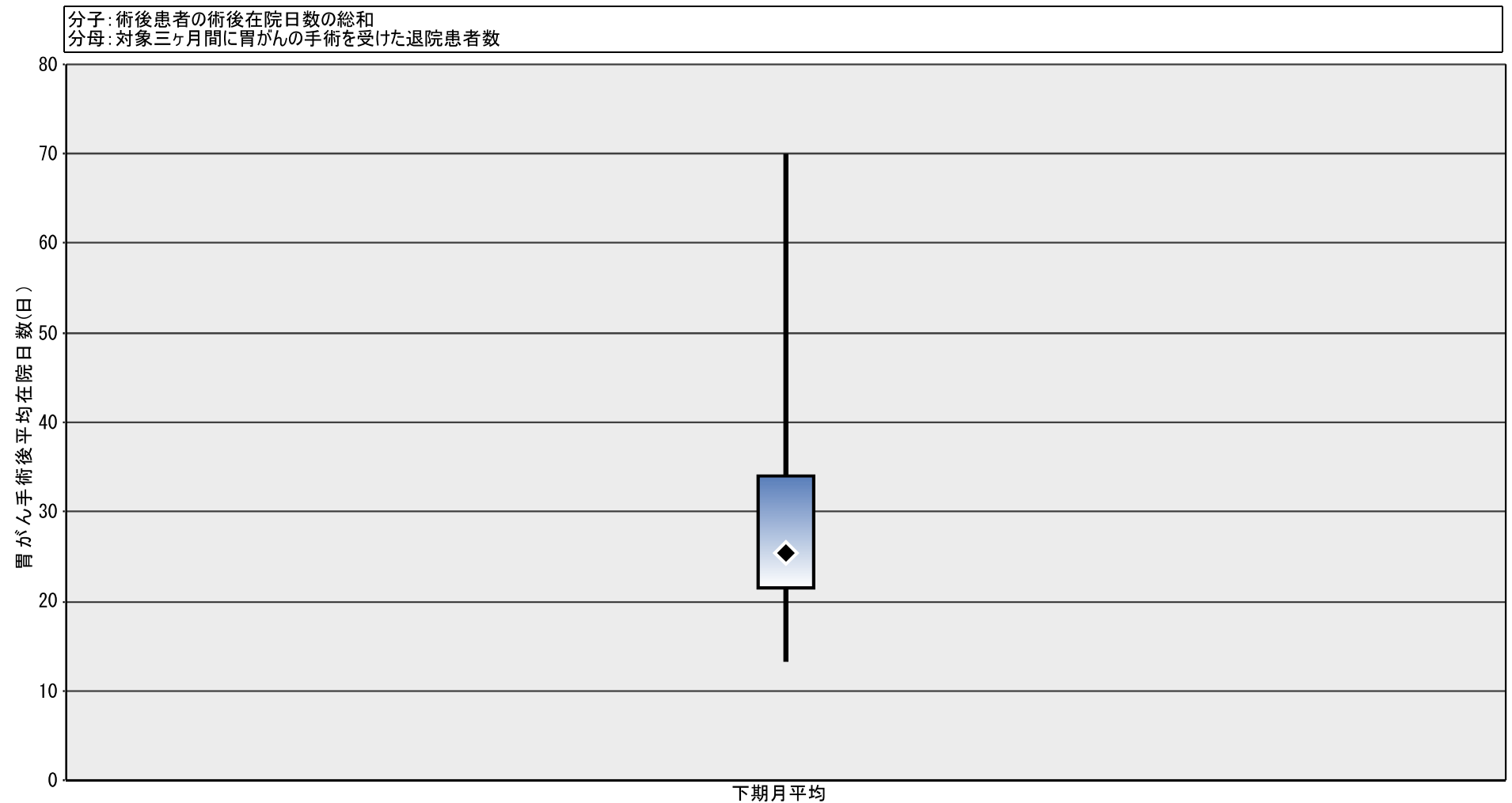
-：該当なし

回答項目	胃がん手術後平均在院日数								
	術後患者の術後在院日数の総和			対象三ヶ月間に手術を受けた胃がん患者数			胃がん手術後平均在院日数		
	9月	12月	平均	9月	12月	平均	9月	12月	平均
勤医協中央病院	193	167	180.00	11	10	10.50	17.55	16.70	17.14
一条通病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
健生病院	120	256	188.00	4	11	7.50	30.00	23.27	25.07
坂総合病院	119	211	165.00	3	10	6.50	39.67	21.10	25.38
長町病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
前橋協立病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
埼玉協同病院	206	233	219.50	7	11	9.00	29.43	21.18	24.39
船橋二和病院	174	234	204.00	7	5	6.00	24.86	46.80	34.00
みさと健和病院	105	110	107.50	7	3	5.00	15.00	36.67	21.50
小豆沢病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
東葛病院	227	140	183.50	9	7	8.00	25.22	20.00	22.94
立川相互病院	142	119	130.50	8	6	7.00	17.75	19.83	18.64
下越病院	244	96	170.00	4	4	4.00	61.00	24.00	42.50
城北病院	159	49	104.00	5	3	4.00	31.80	16.33	26.00
甲府共立病院	36	506	271.00	2	7	4.50	18.00	72.29	60.22
長野中央病院	186	146	166.00	7	9	8.00	26.57	16.22	20.75
健和会病院	82	74	78.00	3	3	3.00	27.33	24.67	26.00
松本協立病院	55	51	53.00	5	3	4.00	11.00	17.00	13.25
協立総合病院	129	142	135.50	7	6	6.50	18.43	23.67	20.85
名南病院	29	95	62.00	1	3	2.00	29.00	31.67	31.00
千秋病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
津生協病院	39	17	28.00	2	1	1.50	19.50	17.00	18.67
京都民医連中央病院	0	151	75.50	0	5	2.50	-	30.20	30.20
耳原総合病院	140	88	114.00	8	5	6.50	17.50	17.60	17.54
尼崎医療生協病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
鳥取生協病院	28	155	91.50	2	6	4.00	14.00	25.83	22.88
総合病院水島協同病院	121	396	258.50	4	5	4.50	30.25	79.20	57.44
総合病院岡山協立病院	202	84	143.00	5	3	4.00	40.40	28.00	35.75
広島共立病院	179	18	98.50	7	1	4.00	25.57	18.00	24.63
徳島健生病院	35	0	17.50	1	0	0.50	35.00	-	35.00
高松平和病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
健和会大手町病院	119	441	280.00	3	5	4.00	39.67	88.20	70.00
千鳥橋病院	183	97	140.00	7	4	5.50	26.14	24.25	25.45
米の山病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
上戸町病院	0	0	0.00	0	0	0.00	-	-	-
宮崎生協病院	79	0	39.50	3	0	1.50	26.33	-	26.33
総合病院鹿児島生協病	163	13	88.00	4	1	2.50	40.75	13.00	35.20
沖縄協同病院	133	121	127.00	5	5	5.00	26.60	24.20	25.40
最小値							11.00	13.00	13.25
25%値							18.32	17.80	21.50
中央値							26.45	23.67	25.40
75%値							30.64	29.10	34.00
最大値							61.00	88.20	70.00
	日	日	日	人	人	人	日	日	日

胃がん手術後平均在院日数



胃がん手術後平均在院日数



胃がん手術後平均在院日数	
最小値	13.25
25%値	21.50
◆ 中央値	25.40
75%値	34.00
最大値	70.00
● 自病院	(なし)

Ⅲ－３ 急性心筋梗塞患者に対する24時間以内のアスピリン投与率 【プロセス】

●指標の意義

・再び心筋梗塞を起こさないように二次予防を積極的に行うという標準的な診療が行われているか否かを図る指標。

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	病院到着時間から24時間以内にアスピリンが投与された患者数	入院時間は、来院時間(救急車到着時間)とする。アスピリン投与時間は、アスピリンを処方した時間とする。
分 母	当該月に主病名が急性心筋梗塞で退院された患者数	急性心筋梗塞の患者で再梗塞も含む。待機的な治療目的の患者は除く。入院中の発症は除く。
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

6ヶ月間で急性心筋梗塞患者の退院が1件以上あった病院は26病院で、患者数は1～35人と幅がありました。

アスピリン投与率は、最大値100%、最小値0.00%、中央値82.14%、26病院の平均値は81.84% (320/391)でした。

患者数の少ない病院では、入院してもすぐに他の医療機関に転送する例なども含んでいます。

患者数20人以上の10病院では、24時間以内アスピリン投与率はいずれも80%以上でした。急性心筋梗塞患者への早期アスピリン使用が心イベントや死亡率を有意に減じるとのエビデンスに基づいた初期治療として、一定確立されていることが推測されます。アスピリン禁忌例や、意識状態が悪くて咀嚼服用ができないなどの例もあり、必ずしも100%にはなりません。参考までに、

The Joint Commission (以下JC)の2010年の測定値は98.4%でした。患者数の少ない病院も含め、初期治療の指針の有無、あるいは非投与の理由が明記されているかなどの検証が必要と考えられます。

* 他団体の定義

JC；病院到着後24時間以内にアスピリンが処方された急性心筋梗塞患者の割合(退院時処方率など7つの指標セットのうちの1つ)

国立病院機構；主病名が入院当日もしくは翌日の処方にアスピリンが処方されていた患者数

日本病院会；死亡退院を除く急性心筋梗塞患者の退院時アスピリン処方率

分子：病院到着時間から24時間以内にアスピリンが投与された患者数

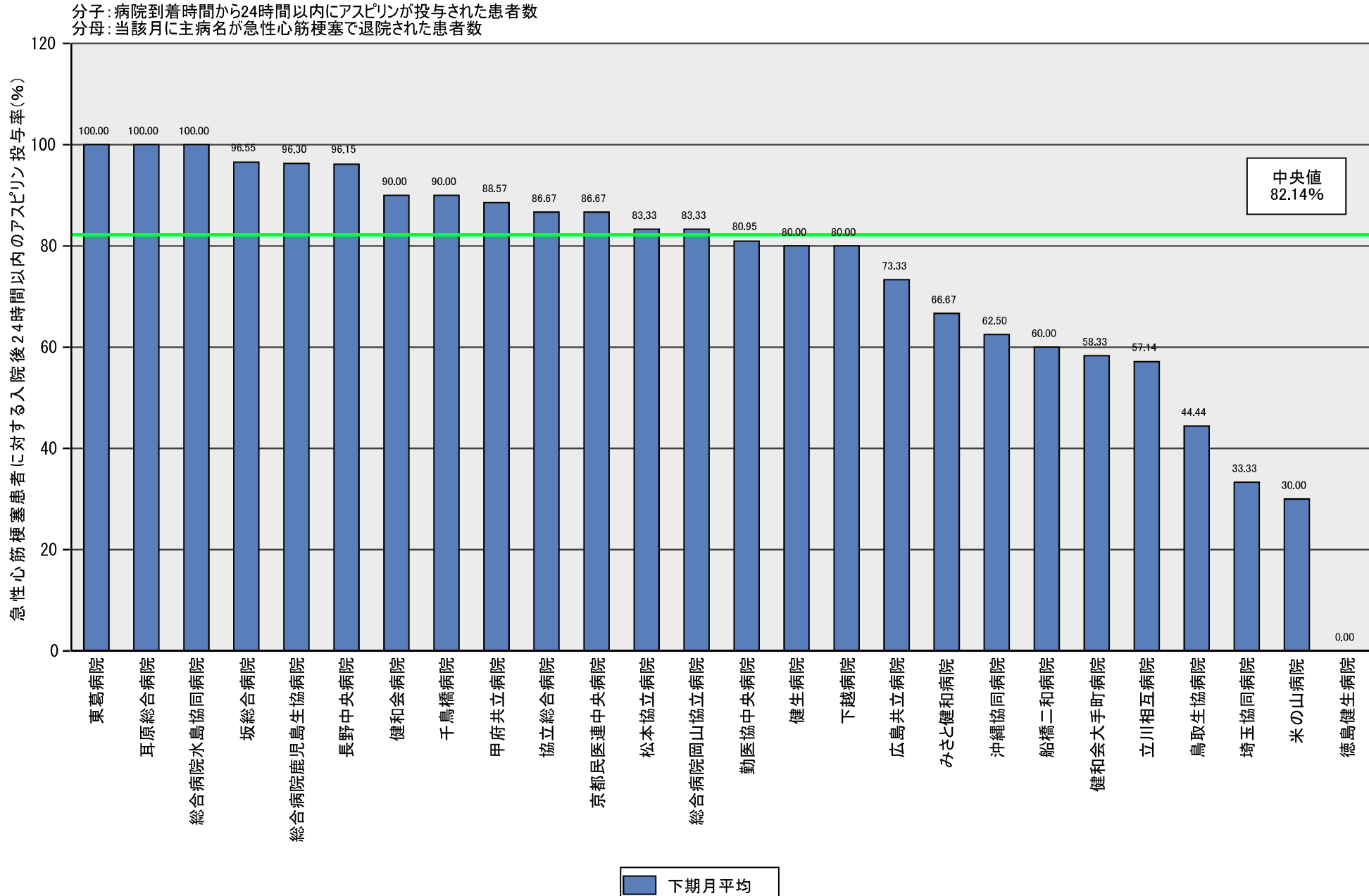
未回答：当該指標について未回答の場合

分母：当該月に主病名が急性心筋梗塞で退院された患者数

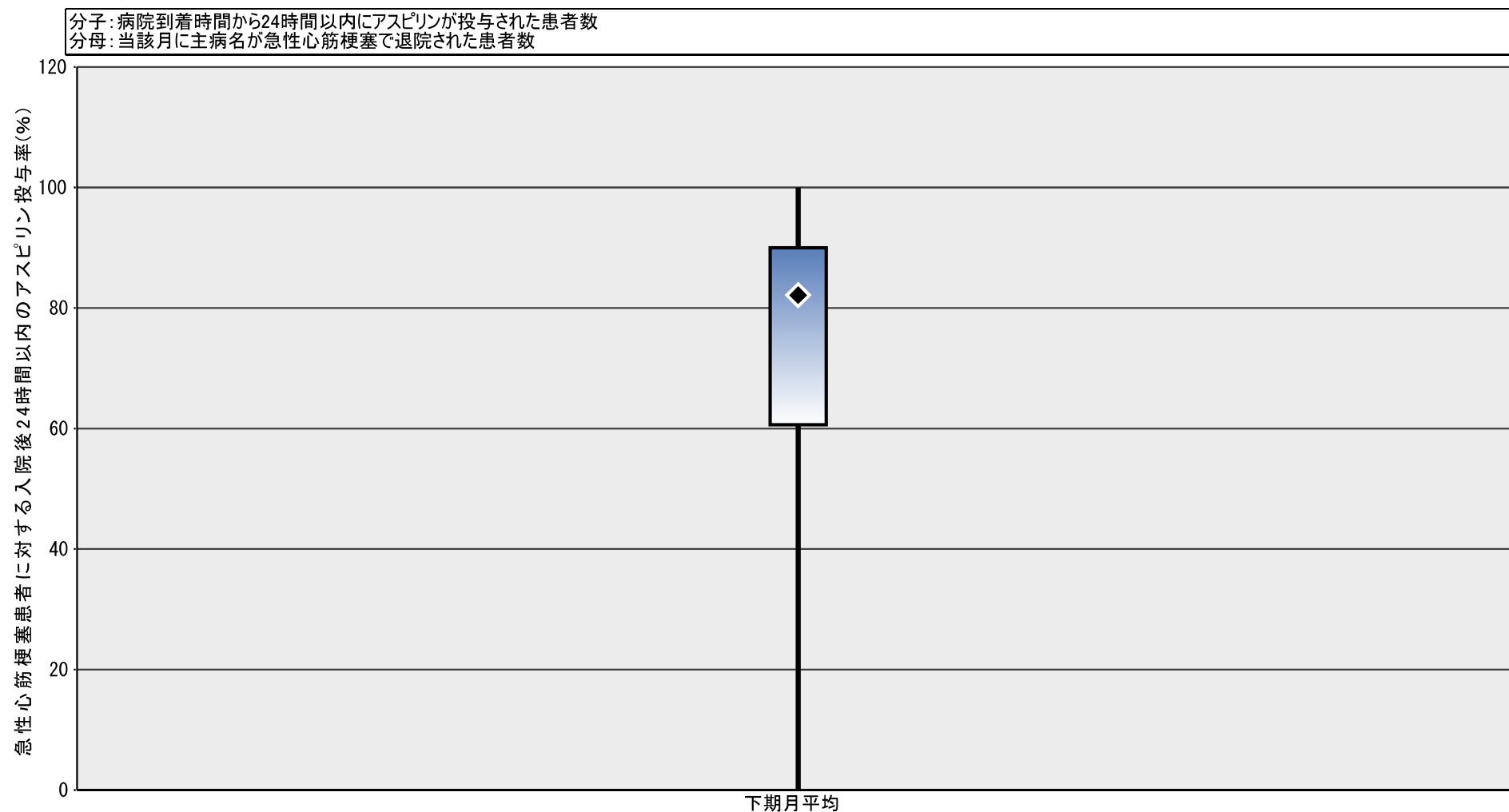
-：該当なし

回答項目	急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率																				
	病院到着時間から24時間以内に アスピリンを投与された患者数								当該月に主病名が急性心筋梗塞で 退院された患者数								急性心筋梗塞患者に対する 入院後24時間以内のアスピリン投与率				
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	1	5	3	2	2	4	2.83	1	6	4	3	3	4	3.50	100.00	83.33	75.00	66.67	66.67	100.00	80.95
一条通病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
健生病院	0	1	0	1	0	2	0.67	0	1	0	1	0	3	0.83	-	100.00	-	100.00	-	66.67	80.00
坂総合病院	4	4	6	3	7	4	4.67	4	5	6	3	7	4	4.83	100.00	80.00	100.00	100.00	100.00	100.00	96.55
長町病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
前橋協立病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
埼玉協同病院	1	0	0	0	0	0	0.17	1	1	0	0	1	0	0.50	100.00	0.00	-	-	0.00	-	33.33
船橋二和病院	3	1	0	0	0	2	1.00	4	1	0	0	1	4	1.67	75.00	100.00	-	-	0.00	50.00	60.00
みさと健和病院	2	1	1	2	1	1	1.33	3	1	1	2	4	1	2.00	66.67	100.00	100.00	100.00	25.00	100.00	66.67
小豆沢病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
東葛病院	0	2	1	1	0	0	0.67	0	2	1	1	0	0	0.67	-	100.00	100.00	100.00	-	-	100.00
立川相互病院	2	1	1	0	0	0	0.67	2	1	1	1	0	2	1.17	100.00	100.00	100.00	0.00	-	0.00	57.14
下越病院	2	3	2	3	1	5	2.67	2	4	2	3	2	7	3.33	100.00	75.00	100.00	100.00	50.00	71.43	80.00
城北病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
甲府共立病院	5	10	4	3	3	6	5.17	7	10	4	3	5	6	5.83	71.43	100.00	100.00	100.00	60.00	100.00	88.57
長野中央病院	3	4	4	6	2	6	4.17	4	4	4	6	2	6	4.33	75.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	96.15
健和会病院	3	0	2	1	3	0	1.50	3	1	2	1	3	0	1.67	100.00	0.00	100.00	100.00	100.00	-	90.00
松本協立病院	4	2	5	4	2	3	3.33	6	2	5	4	4	3	4.00	66.67	100.00	100.00	100.00	50.00	100.00	83.33
協立総合病院	10	6	2	1	5	2	4.33	11	7	2	1	7	2	5.00	90.91	85.71	100.00	100.00	71.43	100.00	86.67
名南病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
千秋病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
津生協病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
京都民医連中央病院	0	4	3	0	4	2	2.17	0	4	3	1	5	2	2.50	-	100.00	100.00	0.00	80.00	100.00	86.67
耳原総合病院	2	3	5	4	5	4	3.83	2	3	5	4	5	4	3.83	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
尼崎医療生協病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
鳥取生協病院	0	1	1	1	0	1	0.67	4	1	1	2	0	1	1.50	0.00	100.00	100.00	50.00	-	100.00	44.44
総合病院水島協同病院	0	0	0	1	0	0	0.17	0	0	0	1	0	0	0.17	-	-	-	100.00	-	-	100.00
総合病院岡山協立病院	0	0	1	2	1	1	0.83	1	0	1	2	1	1	1.00	0.00	-	100.00	100.00	100.00	100.00	83.33
広島共立病院	2	0	3	2	2	2	1.83	3	1	4	2	2	3	2.50	66.67	0.00	75.00	100.00	100.00	66.67	73.33
徳島健生病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	1	0	0	0	0.17	-	-	0.00	-	-	-	0.00
高松平和病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
健和会大手町病院	3	0	0	0	1	3	1.17	4	0	0	2	3	3	2.00	75.00	-	-	0.00	33.33	100.00	58.33
千鳥橋病院	2	4	4	3	2	3	3.00	2	5	4	4	2	3	3.33	100.00	80.00	100.00	75.00	100.00	100.00	90.00
米の山病院	0	2	0	0	0	1	0.50	2	2	1	1	2	2	1.67	0.00	100.00	0.00	0.00	0.00	50.00	30.00
上戸町病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
宮崎生協病院	0	0	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	-	-	-	-	-	-	-
総合病院鹿児島生協病	3	6	2	4	5	6	4.33	4	6	2	4	5	6	4.50	75.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	96.30
沖縄協同病院	2	4	0	2	1	1	1.67	2	6	0	4	1	3	2.67	100.00	66.67	-	50.00	100.00	33.33	62.50
最小値															0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
25%値															66.67	80.00	100.00	58.34	45.83	66.67	60.63
中央値															75.00	100.00	100.00	100.00	75.72	100.00	82.14
75%値															100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	90.00
最大値															100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率



急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率



急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン投与率	
最小値	0.00
25%値	60.63
◆ 中央値	82.14
75%値	90.00
最大値	100.00
● 自病院	(なし)

Ⅳ－１ 紹介患者率

【プロセス】

●指標の意義

他の医療機関との連携、機能分化を促すための指標

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された一ヶ月間の患者数＋救急搬入患者数	同一法人内の紹介は除く 救急搬入患者は、救急用自動車で来院された患者
分 母	一ヶ月間の初診患者数	病院の初診料算定患者が対象。
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

7～12月期の紹介患者率は、最大値50.72％、最小値4.85％、中央値22.67％、38病院の平均値は21.89％（59,985/274,092）でした。

紹介患者率の高かった病院の特徴を見てみると、外来患者数が相対的に少なく、救急車を多く受け入れていました。

他の医療機関との連携や機能分化を促す流れの中で、この指標の評価・分析

は重要になってきています。次項の逆紹介患者率と併せてみることで、その地域における病院の特徴や役割を測ることができます。ちなみに、紹介患者率が増えると逆紹介患者率も増える傾向が伺えました。

医療連携の評価に関わる指標として、今後も継続して追跡する必要があります。

分子：開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された一ヶ月間の患者数＋救急搬入患者数

未回答：当該指標について未回答の場合

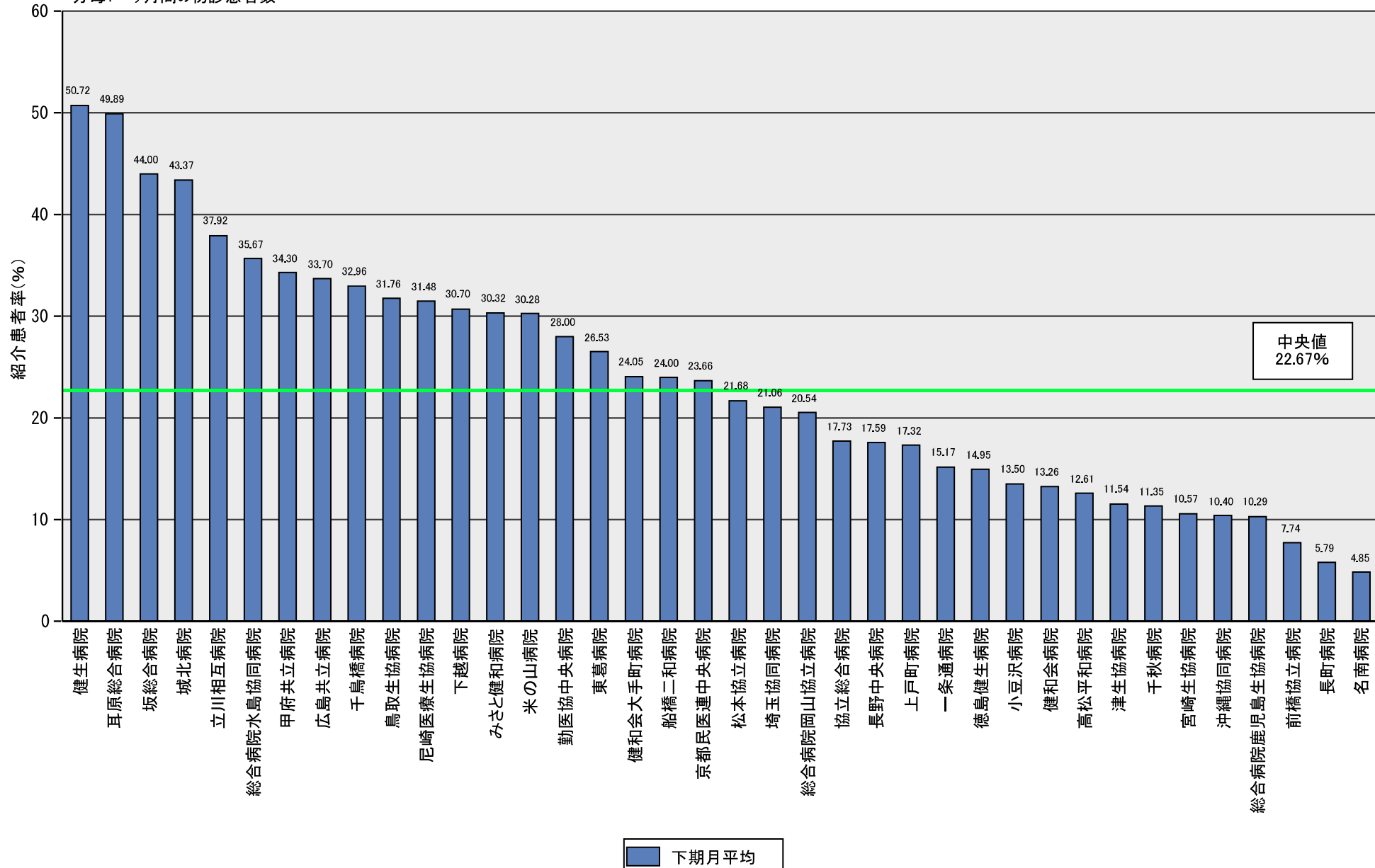
分母：一ヶ月間の初診患者数

-：該当なし

回答項目	紹介患者率																				
	開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により 紹介された一ヶ月間の患者数＋救急搬入患者数							一ヶ月間の初診患者数							紹介患者率						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	243	288	268	284	278	279	273.33	1022	1054	920	916	868	1077	976.17	23.78	27.32	29.13	31.00	32.03	25.91	28.00
一条通病院	74	57	65	75	48	52	61.83	434	384	371	484	403	370	407.67	17.05	14.84	17.52	15.50	11.91	14.05	15.17
健生病院	92	227	188	193	168	192	176.67	331	419	320	345	315	360	348.33	27.79	54.18	58.75	55.94	53.33	53.33	50.72
坂総合病院	579	500	517	576	571	526	544.83	1329	1175	1060	1167	1161	1537	1238.17	43.57	42.55	48.77	49.36	49.18	34.22	44.00
長町病院	42	35	35	43	33	37	37.50	506	603	581	750	646	798	647.33	8.30	5.80	6.02	5.73	5.11	4.64	5.79
前橋協立病院	123	173	124	167	147	181	152.50	1819	2105	1641	2009	2028	2219	1970.17	6.76	8.22	7.56	8.31	7.25	8.16	7.74
埼玉協同病院	398	765	657	714	727	752	668.83	3730	3370	2935	3069	2959	2993	3176.00	10.67	22.70	22.39	23.26	24.57	25.13	21.06
船橋二和病院	165	144	136	152	171	183	158.50	651	618	683	669	519	823	660.50	25.35	23.30	19.91	22.72	32.95	22.24	24.00
みさと健和病院	316	350	347	334	309	354	335.00	1082	1090	1002	1154	1033	1268	1104.83	29.21	32.11	34.63	28.94	29.91	27.92	30.32
小豆沢病院	46	81	95	127	85	154	98.00	685	700	680	759	709	824	726.17	6.72	11.57	13.97	16.73	11.99	18.69	13.50
東葛病院	222	174	186	233	217	223	209.17	856	733	712	773	667	990	788.50	25.93	23.74	26.12	30.14	32.53	22.53	26.53
立川相互病院	487	465	446	439	428	452	452.83	1170	1174	1241	1190	1149	1241	1194.17	41.62	39.61	35.94	36.89	37.25	36.42	37.92
下越病院	279	266	221	231	193	243	238.83	782	941	738	875	697	634	777.83	35.68	28.27	29.95	26.40	27.69	38.33	30.70
城北病院	167	207	193	167	162	213	184.83	382	548	491	398	303	435	426.17	43.72	37.77	39.31	41.96	53.47	48.97	43.37
甲府共立病院	390	511	415	363	345	436	410.00	1206	1261	1144	1160	1074	1326	1195.17	32.34	40.52	36.28	31.29	32.12	32.88	34.30
長野中央病院	332	337	366	385	332	361	352.17	1915	2094	2023	2032	1882	2067	2002.17	17.34	16.09	18.09	18.95	17.64	17.46	17.59
健和会病院	185	215	201	233	197	198	204.83	1652	1701	1476	1555	1426	1461	1545.17	11.20	12.64	13.62	14.98	13.81	13.55	13.26
松本協立病院	286	334	330	314	322	326	318.67	1509	1626	1352	1521	1348	1462	1469.67	18.95	20.54	24.41	20.64	23.89	22.30	21.68
協立総合病院	603	605	579	614	562	638	600.17	3237	3437	3128	3446	3021	4040	3384.83	18.63	17.60	18.51	17.82	18.60	15.79	17.73
名南病院	53	30	17	31	22	32	30.83	567	591	508	660	675	813	635.67	9.35	5.08	3.35	4.70	3.26	3.94	4.85
千秋病院	63	51	47	83	73	74	65.17	572	578	512	601	568	613	574.00	11.01	8.82	9.18	13.81	12.85	12.07	11.35
津生協病院	87	88	93	104	96	102	95.00	771	876	692	852	784	966	823.50	11.28	10.05	13.44	12.21	12.24	10.56	11.54
京都民医連中央病院	178	203	154	161	258	153	184.50	807	808	619	802	754	889	779.83	22.06	25.12	24.88	20.07	34.22	17.21	23.66
耳原総合病院	813	768	721	753	640	735	738.33	1548	1644	1363	1470	1322	1533	1480.00	52.52	46.72	52.90	51.22	48.41	47.95	49.89
尼崎医療生協病院	406	420	394	390	422	436	411.33	1338	1370	1142	1316	1352	1322	1306.67	30.34	30.66	34.50	29.64	31.21	32.98	31.48
鳥取生協病院	223	251	228	206	242	269	236.50	808	758	711	706	696	789	744.67	27.60	33.11	32.07	29.18	34.77	34.09	31.76
総合病院水島協同病院	146	165	174	159	170	190	167.33	519	405	415	449	444	583	469.17	28.13	40.74	41.93	35.41	38.29	32.59	35.67
総合病院岡山協立病院	210	247	221	219	218	245	226.67	1116	1125	1005	1127	1068	1180	1103.50	18.82	21.96	21.99	19.43	20.41	20.76	20.54
広島共立病院	492	489	446	494	450	537	484.67	1400	1545	1380	1470	1430	1404	1438.17	35.14	31.65	32.32	33.61	31.47	38.25	33.70
徳島健生病院	42	56	63	55	65	55	56.00	408	425	345	354	343	373	374.67	10.29	13.18	18.26	15.54	18.95	14.75	14.95
高松平和病院	93	79	79	48	147	64	85.00	637	750	568	656	693	741	674.17	14.60	10.53	13.91	7.32	21.21	8.64	12.61
健和会大手町病院	475	460	459	510	534	489	487.83	2116	2118	1925	1988	1861	2161	2028.17	22.45	21.72	23.84	25.65	28.69	22.63	24.05
千鳥橋病院	323	334	296	298	287	289	304.50	1019	901	885	853	883	1002	923.83	31.70	37.07	33.45	34.94	32.50	28.84	32.96
米の山病院	72	134	102	96	79	122	100.83	324	328	270	347	348	381	333.00	22.22	40.85	37.78	27.67	22.70	32.02	30.28
上戸町病院	49	46	27	28	57	42	41.5	276	238	221	232	223	248	239.67	17.75	19.33	12.22	12.07	25.56	16.94	17.32
宮崎生協病院	141	164	175	160	179	199	169.67	1547	1515	1389	1631	1725	1825	1605.33	9.11	10.83	12.60	9.81	10.38	10.90	10.57
総合病院鹿児島生協病	199	170	203	191	176	230	194.83	2147	1907	1745	1853	1767	1941	1893.33	9.27	8.91	11.63	10.31	9.96	11.85	10.29
沖縄協同病院	427	428	446	446	426	458	438.50	4445	3979	3787	4251	4173	4659	4215.67	9.61	10.76	11.78	10.49	10.21	9.83	10.40
最小値															6.72	5.08	3.35	4.70	3.26	3.94	4.85
25%値															11.06	11.84	13.69	14.10	13.09	13.68	13.32
中央値															20.51	22.33	23.12	21.68	25.07	22.27	22.67
75%値															28.94	32.86	34.24	30.79	32.52	32.81	31.69
最大値															52.52	54.18	58.75	55.94	53.47	53.33	50.72
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

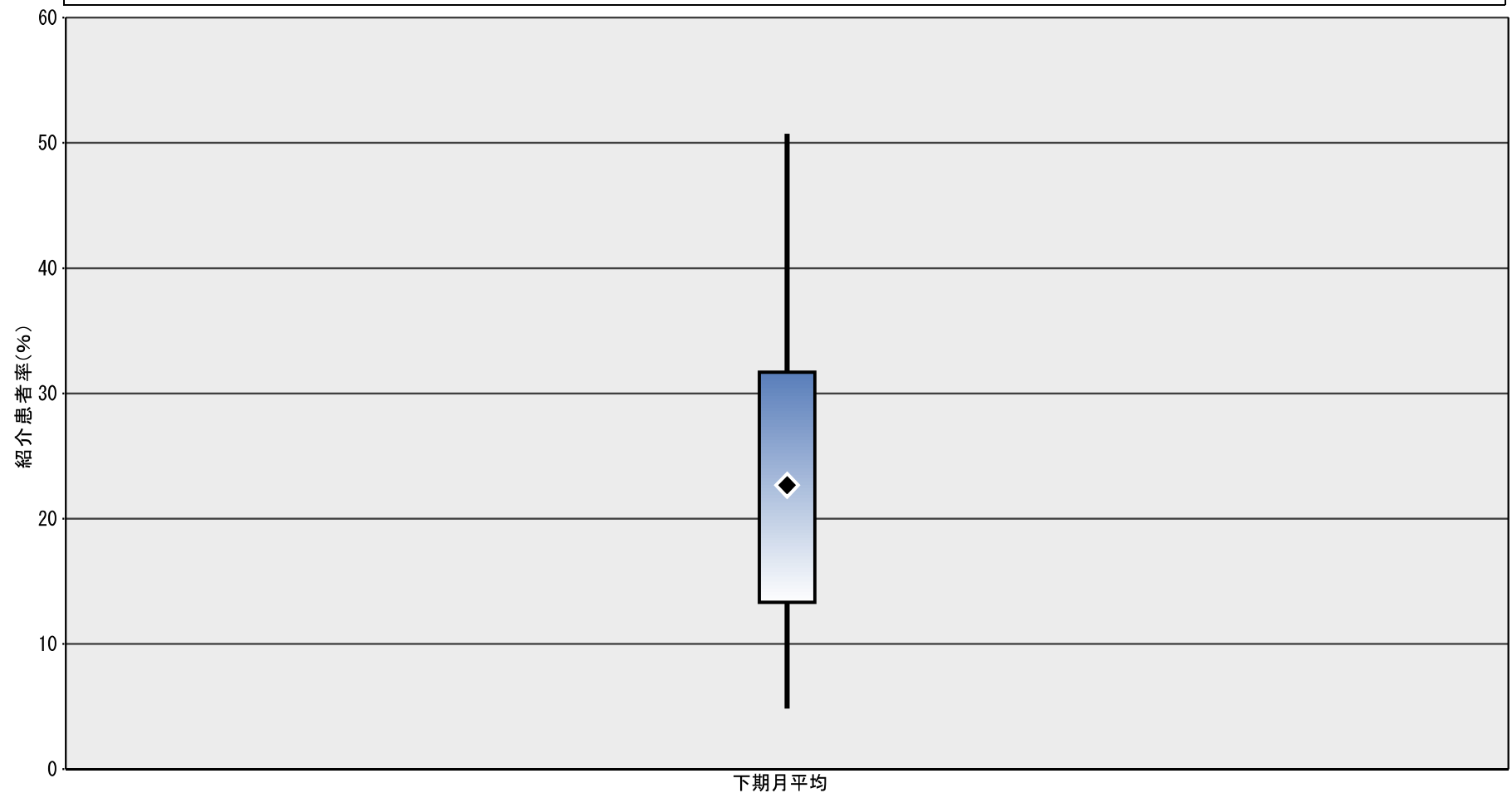
紹介患者率

分子：開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された一ヶ月間の患者数＋救急搬入患者数
分母：一ヶ月間の初診患者数



紹介患者率

分子：開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された一ヶ月間の患者数＋救急搬入患者数
分母：一ヶ月間の初診患者数



紹介患者率	
最小値	4.85
25%値	13.32
◆ 中央値	22.67
75%値	31.69
最大値	50.72
● 自病院	(なし)

Ⅳ－２ 逆紹介患者率

【プロセス】

●指標の意義

・他の医療機関との連携、機能分化を促すための指標

●指標の計算式、分母・分子の解釈

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	開設者と直接関係のない他の病院又は診療所への一ヶ月間の紹介患者数	同一法人内の紹介は除く
分 母	一ヶ月間の初診患者数	病院の初診料算定患者が対象。
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

●考 察

逆紹介患者率は、最大値38.95%、最小値3.46%、中央値は11.91%、平均値は12.80%（35,110/274,092）となっています。

医療が高度化・専門分化する中で、一つの医療機関だけで患者の多様な医療ニーズに応えるのではなく、地域の各医療機関が機能を分担して応えていくこと（地域完結型医療）が重要となり、医療機関のシームレスな連携が求められて

います。

前項で紹介患者率の高い病院で逆紹介患者率が高くなる傾向に触れましたが、患者の退院や逆紹介に当たって「追い出され感」を患者に与えないために患者用のクリティカル・パスを準備し、あらかじめ「かかりつけ医」を位置づけなどの工夫が求められます。

分子：開設者と直接関係のない他の病院又は診療所への一ヶ月間の紹介患者数

未回答：当該指標について未回答の場合

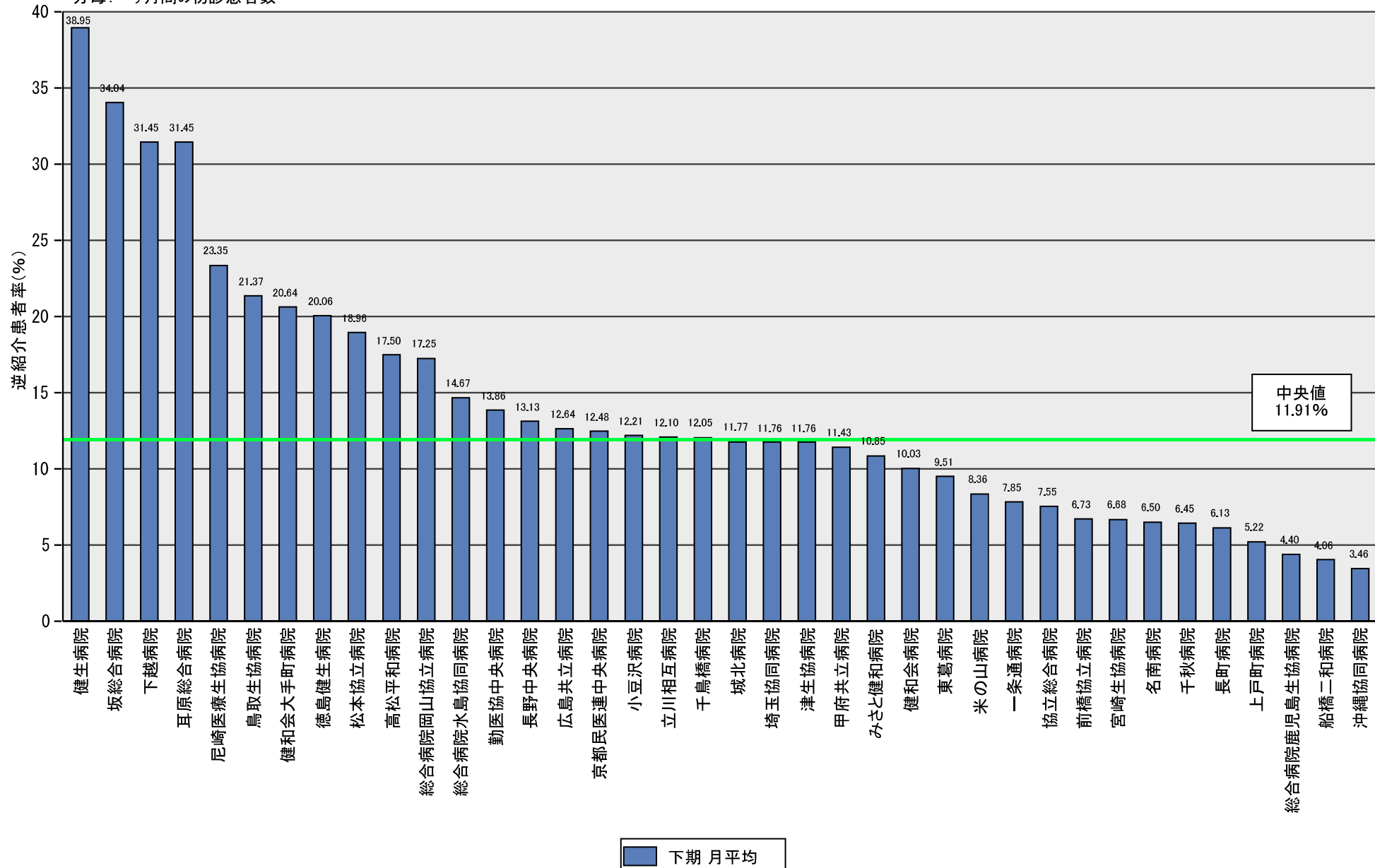
分母：一ヶ月間の初診患者数

-：該当なし

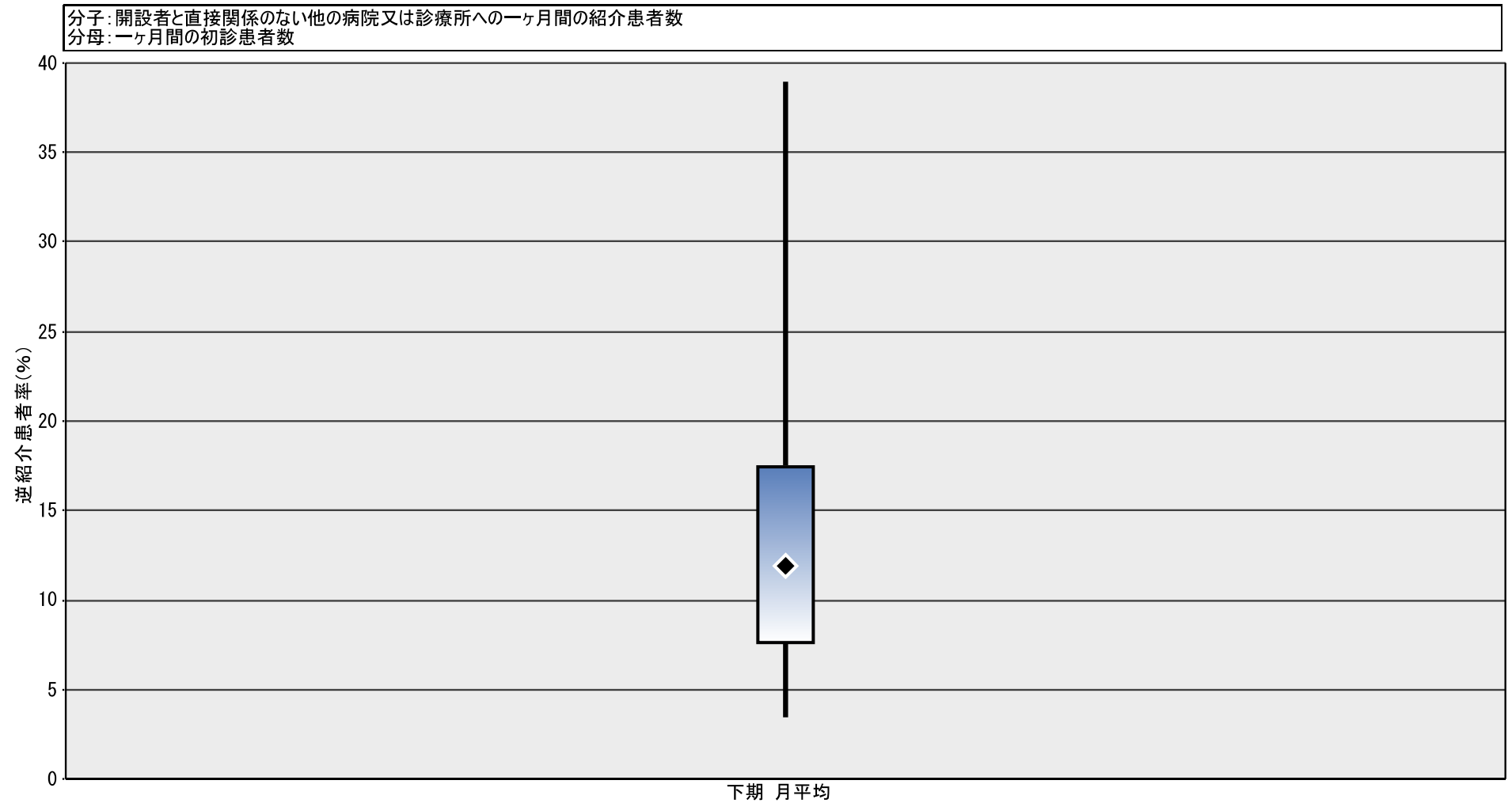
回答項目	逆紹介患者率																				
	開設者と直接関係のない他の病院 又は診療所への一ヶ月間の紹介患者数							一ヶ月間の初診患者数							逆紹介患者率						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
勤医協中央病院	151	142	129	116	123	151	135.33	1022	1054	920	916	868	1077	976.17	14.77	13.47	14.02	12.66	14.17	14.02	13.86
一条通病院	32	42	30	26	34	28	32.00	434	384	371	484	403	370	407.67	7.37	10.94	8.09	5.37	8.44	7.57	7.85
健生病院	137	108	128	146	139	156	135.67	331	419	320	345	315	360	348.33	41.39	25.78	40.00	42.32	44.13	43.33	38.95
坂総合病院	431	418	400	450	398	432	421.50	1329	1175	1060	1167	1161	1537	1238.17	32.43	35.57	37.74	38.56	34.28	28.11	34.04
長町病院	32	37	37	46	46	40	39.67	506	603	581	750	646	798	647.33	6.32	6.14	6.37	6.13	7.12	5.01	6.13
前橋協立病院	132	143	142	118	138	122	132.50	1819	2105	1641	2009	2028	2219	1970.17	7.26	6.79	8.65	5.87	6.80	5.50	6.73
埼玉協同病院	412	408	331	353	366	371	373.50	3730	3370	2935	3069	2959	2993	3176.00	11.05	12.11	11.28	11.50	12.37	12.40	11.76
船橋二和病院	28	32	26	28	25	22	26.83	651	618	683	669	519	823	660.50	4.30	5.18	3.81	4.19	4.82	2.67	4.06
みさと健和病院	113	132	124	125	114	111	119.83	1082	1090	1002	1154	1033	1268	1104.83	10.44	12.11	12.38	10.83	11.04	8.75	10.85
小豆沢病院	97	100	94	80	95	66	88.67	685	700	680	759	709	824	726.17	14.16	14.29	13.82	10.54	13.40	8.01	12.21
東葛病院	70	76	65	74	78	87	75.00	856	733	712	773	667	990	788.50	8.18	10.37	9.13	9.57	11.69	8.79	9.51
立川相互病院	132	134	142	166	155	138	144.50	1170	1174	1241	1190	1149	1241	1194.17	11.28	11.41	11.44	13.95	13.49	11.12	12.10
下越病院	239	287	243	225	228	246	244.67	782	941	738	875	697	634	777.83	30.56	30.50	32.93	25.71	32.71	38.80	31.45
城北病院	37	51	46	51	53	63	50.17	382	548	491	398	303	435	426.17	9.69	9.31	9.37	12.81	17.49	14.48	11.77
甲府共立病院	144	165	115	146	121	129	136.67	1206	1261	1144	1160	1074	1326	1195.17	11.94	13.08	10.05	12.59	11.27	9.73	11.43
長野中央病院	283	245	243	283	275	248	262.83	1915	2094	2023	2032	1882	2067	2002.17	14.78	11.70	12.01	13.93	14.61	12.00	13.13
健和会病院	141	169	137	120	195	168	155.00	1652	1701	1476	1555	1426	1461	1545.17	8.54	9.94	9.28	7.72	13.67	11.50	10.03
松本協立病院	311	257	270	271	304	259	278.67	1509	1626	1352	1521	1348	1462	1469.67	20.61	15.81	19.97	17.82	22.55	17.72	18.96
協立総合病院	256	254	252	243	245	283	255.50	3237	3437	3128	3446	3021	4040	3384.83	7.91	7.39	8.06	7.05	8.11	7.00	7.55
名南病院	38	48	51	34	45	32	41.33	567	591	508	660	675	813	635.67	6.70	8.12	10.04	5.15	6.67	3.94	6.50
千秋病院	41	37	38	33	28	45	37.00	572	578	512	601	568	613	574.00	7.17	6.40	7.42	5.49	4.93	7.34	6.45
津生協病院	84	114	75	87	102	119	96.83	771	876	692	852	784	966	823.50	10.89	13.01	10.84	10.21	13.01	12.32	11.76
京都民医連中央病院	107	107	90	68	83	129	97.33	807	808	619	802	754	889	779.83	13.26	13.24	14.54	8.48	11.01	14.51	12.48
耳原総合病院	552	481	421	468	427	444	465.50	1548	1644	1363	1470	1322	1533	1480.00	35.66	29.26	30.89	31.84	32.30	28.96	31.45
尼崎医療生協病院	303	303	332	301	294	298	305.17	1338	1370	1142	1316	1352	1322	1306.67	22.65	22.12	29.07	22.87	21.75	22.54	23.35
鳥取生協病院	150	175	167	152	139	172	159.17	808	758	711	706	696	789	744.67	18.56	23.09	23.49	21.53	19.97	21.80	21.37
総合病院水島協同病院	67	65	62	64	73	82	68.83	519	405	415	449	444	583	469.17	12.91	16.05	14.94	14.25	16.44	14.07	14.67
総合病院岡山協立病院	198	212	177	201	180	174	190.33	1116	1125	1005	1127	1068	1180	1103.50	17.74	18.84	17.61	17.83	16.85	14.75	17.25
広島共立病院	181	166	178	179	183	204	181.83	1400	1545	1380	1470	1430	1404	1438.17	12.93	10.74	12.90	12.18	12.80	14.53	12.64
徳島健生病院	66	72	92	70	71	80	75.17	408	425	345	354	343	373	374.67	16.18	16.94	26.67	19.77	20.70	21.45	20.06
高松平和病院	120	135	152	118	88	95	118.00	637	750	568	656	693	741	674.17	18.84	18.00	26.76	17.99	12.70	12.82	17.50
健和会大手町病院	342	456	383	420	443	468	418.67	2116	2118	1925	1988	1861	2161	2028.17	16.16	21.53	19.90	21.13	23.80	21.66	20.64
千鳥橋病院	102	85	125	93	130	133	111.33	1019	901	885	853	883	1002	923.83	10.01	9.43	14.12	10.90	14.72	13.27	12.05
米の山病院	29	30	24	21	30	33	27.83	324	328	270	347	348	381	333.00	8.95	9.15	8.89	6.05	8.62	8.66	8.36
上戸町病院	9	12	15	11	18	10	12.5	276	238	221	232	223	248	239.67	3.26	5.04	6.79	4.74	8.07	4.03	5.22
宮崎生協病院	159	82	87	117	111	87	107.17	1547	1515	1389	1631	1725	1825	1605.33	10.28	5.41	6.26	7.17	6.43	4.77	6.68
総合病院鹿児島生協病	90	88	69	71	98	84	83.33	2147	1907	1745	1853	1767	1941	1893.33	4.19	4.61	3.95	3.83	5.55	4.33	4.40
沖縄協同病院	150	105	163	147	142	168	145.83	4445	3979	3787	4251	4173	4659	4215.67	3.37	2.64	4.30	3.46	3.40	3.61	3.46
最小値															3.26	2.64	3.81	3.46	3.40	2.67	3.46
25%値															7.98	8.38	8.71	6.36	8.19	7.40	7.63
中央値															11.17	11.91	11.73	11.20	12.91	12.16	11.91
75%値															16.18	16.72	19.33	17.83	17.33	14.70	17.44
最大値															41.39	35.57	40.00	42.32	44.13	43.33	38.95
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%	%	%

逆紹介患者率

分子：開設者と直接関係のない他の病院又は診療所への一ヶ月間の紹介患者数
分母：一ヶ月間の初診患者数



逆紹介患者率



逆紹介患者率		
最小値		3.46
25%値		7.63
◆ 中央値		11.91
75%値		17.44
最大値		38.95
● 自病院		(なし)

全日本民医連 第39期 診療情報活用・質向上（QI）委員会

委員長 五十嵐 修(新潟・下越病院 医師)

委員 長谷良志男(青森・健生病院 医師)

委員 藤井 朗(神奈川民医連 事務)

委員 佐藤 貴行(北海道・勤医協中央病院 事務)

委員 森 陽子(宮城・坂総合病院 診療情報管理士)

委員 仁井谷 光(東京・柳原リハビリテーション病院 事務)

委員 小出 文香(石川・城北病院 診療情報管理士)

委員 福西 茂樹(大阪・耳原総合病院 診療情報管理士)

委員 芦村 陽子(福岡・千鳥橋病院 診療情報管理士)

委員 羽田 範彦(全日本民医連 事務)

委員 清水 信明(長野・上伊那生協病院 医師)

委員 松浦智恵美(徳島・徳島健生病院 看護師)

委員 宮津志津子(北海道・勤医協中央病院 診療情報管理士)

委員 野田 邦子(埼玉・埼玉協同病院 薬剤師)

委員 小澤 仁(神奈川・汐田総合病院 医師)

委員 丸山俊太郎(京都・京都民医連中央病院 診療情報管理士)

委員 三浦 直美(岡山・総合病院水島協同病院 診療情報管理士)

外部評価委員 猪飼 宏

(京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療経済学分野 助教)

外部評価委員 新保 卓郎

(国立国際医療研究センター 国際臨床研究センター医療情報解析研究部 部長)

事務局 川瀬 敏正(全日本民医連 事務)

事務局 柳谷 円(全日本民医連 事務)

<QI推進事業の準備・交流のための会議・交流会>

○民医連「QI推進事業」実施説明・研修会 2010年11月12日(63病院103名)

○厚労省「平成23年度医療の質の評価・公表等推進事業」実施説明・研修会 2011年7月26日(56病院76名)

○全日本民医連第39期QI推進事業交流集会 2011年10月22～23日(64病院135名)

○2011年民医連QI推進事業報告会(厚労省事業含む) 2012年3月31日